

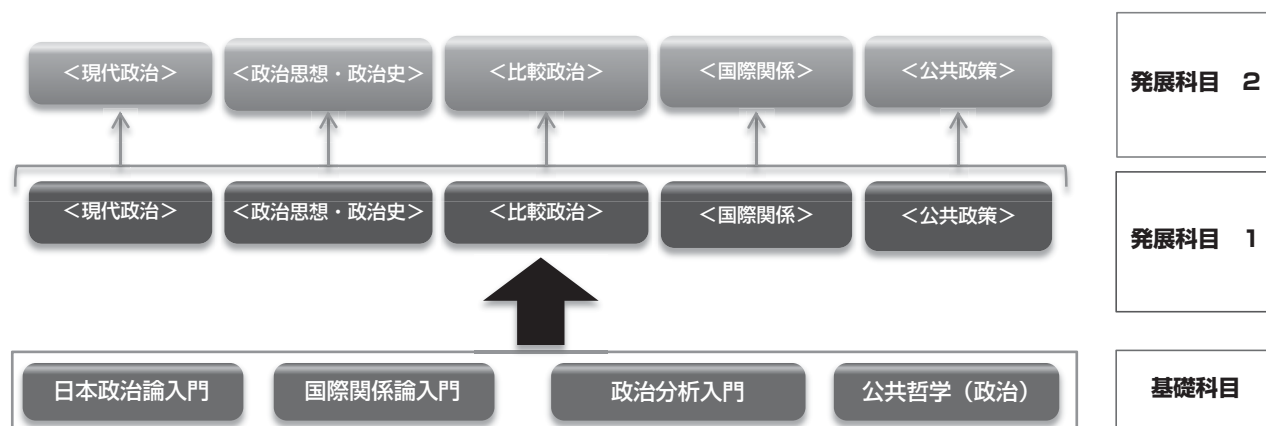
設置概要

政治経済学術院の政治学科目は、現代政治、政治思想・政治史、比較政治、国際関係、公共政策という5コア領域から構成され、研究対象領域も日本、地域、国際などに区分される。このような複数のコア領域と異なる対象領域をもつ政治学を基礎から理解するために、本副専攻は3段階の科目群から構成される。まず基礎科目においては、日本政治と国際関係の歴史・理論・問題点を学び、政治現象を分析し解釈するための理論・方法・概念を学ぶ。次に発展科目1においては、5コア領域の基幹科目が、さらに発展科目2においては、5コア領域の専門科目が配置されている。

到達点（学習成果）

履修学生には、日本政治と国際関係の歴史・理論・問題点、政治現象を分析し解釈するための基礎的な理論・方法・概念をすべて習得することが期待される。その後で、各履修生が自身の関心にしたいがい、5コア領域から1つまたは2つの領域を選択し、当該領域の基幹科目・専門科目を履修することを通じて当該領域の政治学の大きな流れと主要な知見を習得することが期待される。

カリキュラムマップ



履修を希望する学生へのメッセージ

まず、履修学生には、①日本政治論入門、②国際関係論入門、③政治分析入門、④公共哲学（政治）の基礎科目のすべてを履修することを薦める。それぞれが各分野の基礎知識を提供する。ただし、③と④は方法中心の科目であり、かなり内容が異なっている。③の政治分析入門は、政治現象を分析するための合理的選択理論や統計・計量分析手法を習得する科目であり、④の公共哲学（政治）は、政治現象を意味付けたり解釈するための規範理論や理念を習得する科目である。両科目を等しく履修することが理想的ではあるものの、学生個人の得手不得手があるので、いずれか一方を集中的に習得することも政治学を学習するための近道である。

指定科目一覧

修了必要単位

20単位（基礎科目6単位、発展科目1：8単位、発展科目2：6単位）以上

注意事項

政治経済学部生は「政治学」副専攻を修了できません

★基礎科目

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	領域	備 考
1	政経	日本政治論入門 01	吉野 孝	1年以上	秋学期	月5時限	早稲田	2		
2	政経	政治分析入門 01	久米 郁男	1年以上	春学期	月1時限 水1時限	早稲田	4		自学部優先科目
3	政経	政治分析入門 02	久米 郁男	1年以上	秋学期	月1時限 水1時限	早稲田	4		自学部優先科目
4	政経	国際関係論入門 01	多湖 淳	1年以上	秋学期	木2時限	早稲田	2		自学部優先科目
5	政経	公共哲学（政治） 01	齋藤 純一	1年以上	春学期	木2時限	早稲田	2		自学部優先科目
6	政経	公共哲学（政治） 02	齋藤 純一	1年以上	秋学期	木2時限	早稲田	2		自学部優先科目
7	政経	公共哲学（政治） 03	谷澤 正嗣	1年以上	秋学期	木1時限	早稲田	2		自学部優先科目

★発展科目1

修了必要単位：8単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	領域	備 考
1	政経	現代政治分析 01	吉野 孝	2年以上	春学期	月3時限 木3時限	早稲田	4	現代政治	
2	政経	政治理論史 01	高山 裕二	2年以上	秋学期	金2時限 金3時限	早稲田	4	政治思想・政治史	
3	政経	政治コミュニケーション 01								2021年度休講 2018年度以前「コミュニケーション論」「政治コミュニケーション論A」「政治コミュニケーション論B」いずれかの単位修得者は履修不可
4	政経	憲法 01	川岸 令和	2年以上	春学期	月1時限 木1時限	早稲田	4	政治思想・政治史	
5	政経	行政学 01	縣 公一郎	2年以上	秋学期	フルオン デマンド	早稲田	4	公共政策	
6	政経	公共政策 01	稲継 裕昭	2年以上	春学期	月4時限 オンデマ ンド	早稲田	4	公共政策	
7	政経	国際政治学 01	栗崎 周平	2年以上	春学期	月1時限 月2時限	早稲田	4	国際関係	
8	政経	比較政治学 01	久保 慶一	2年以上	秋学期	火3時限 木3時限	早稲田	4	比較政治	
9	政経	国際関係史Ⅰ 01	田中 孝彦	2年以上	春学期	水2時限	早稲田	2	国際関係	2018年度以前「国際政治史」単位修得者は履修不可
10	政経	日本政治史 01	伏見 岳人	2年以上	秋学期	金3時限 金4時限	早稲田	4	政治思想・政治史	
11	政経	国際社会関係論 01	都丸 潤子	2年以上	春学期	金2時限	早稲田	2	国際関係	2018年度以前「国際社会関係論」単位修得者は履修不可
12	政経	東アジアの比較政治 01	唐 亮	2年以上	秋学期	月4時限	早稲田	2	比較政治	

★発展科目2

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	領域	備 考
1	政経	西洋政治史 01	仲内 英三	2年以上	春学期	月3時限 木3時限	早稲田	4	政治思想・政治史	
2	政経	政治心理学 01	山崎 新	2年以上	秋学期	火1時限	早稲田	2	現代政治	
3	政経	現代政治理論Ⅰ 01	谷澤 正嗣	2年以上	春学期	木5時限	早稲田	2	政治思想・政治史	
4	政経	現代政治理論Ⅱ 01								2021年度休講 2018年度以前「現代政治理論」単位修得者は履修不可
5	政経	日本政治思想史 01	遠藤 正敬	2年以上	春学期	水3時限 木3時限	早稲田	4	政治思想・政治史	
6	政経	比較憲法論 01	笹田 栄司	2年以上	秋学期	木2時限	早稲田	2	政治思想・政治史	
7	政経	自治体政策 01	小原 隆治	2年以上	春学期	木2時限	早稲田	2	公共政策	
8	政経	国際行政学 01	福田 耕治	2年以上	春学期	木3時限	早稲田	2	公共政策	2018年度以前「国際行政学」単位修得者は履修不可
9	政経	国際機構論 01	中村 英俊	2年以上	春学期	木2時限	早稲田	2	国際関係	2018年度以前「国際機構論」「国際機構論Ⅰ」いずれかの単位修得者は履修不可
10	政経	西政諸国の比較政治 01								2021年度休講
11	政経	福祉行政 01	藤井 浩司	2年以上	春学期	金2時限	早稲田	2	公共政策	
12	政経	日本外交論 01	国吉 知樹	2年以上	春学期	木5時限	早稲田	2	国際関係	
13	政経	比較政治経済分析 01	久米 郁男	2年以上	春学期	木1時限	早稲田	2	現代政治	
14	政経	国際政治経済学 01	遠矢 浩規	2年以上	秋学期	木3時限	早稲田	2	国際関係	

設置概要

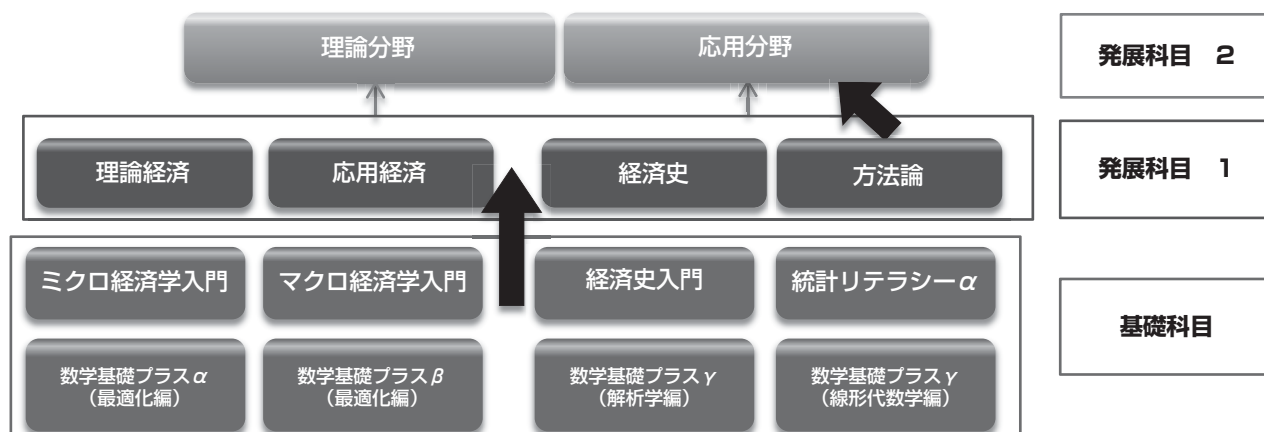
経済学を学ぶには、経済現象を多面的に理解するために基礎知識が必要である。これを提供するのが基礎科目であり、それにはミクロ経済学入門【必修】、マクロ経済学入門【必修】、経済史、統計リテラシー α 、数学基礎プラス α （最適化編）【選択必修】、数学基礎プラス β （最適化編）【選択必修】、数学基礎プラス γ （解析学編）【選択必修】、数学基礎プラス γ （線形代数学編）が含まれる。

基礎知識を獲得した上で取り組むのが、現在の経済現象の個別的な学問的知見を網羅する科目である。これが発展科目である。発展科目1は、理論経済（ミクロ経済学A、マクロ経済学A、ゲーム理論入門）、応用経済（財政学）、経済史（日本経済史、西洋経済史、経済学史）、方法論（統計リテラシー β ）から構成される。発展科目2は、経済学で現在もっとも注目されている個別的な研究領域であり、それには理論分野（公共経済学、ゲーム理論、計量経済学）、応用分野（産業組織論、環境経済学、医療経済学）が含まれている。

到達点（学習成果）

理論モデルに基づいて経済現象を考察する思考力を養うことが期待できる。理論モデルを実際の問題に適用するには、種々の現象を整理し、ありうる因果関係を仮定した上で、その仮定のもとでどのような結論が得られるのかを注意深く考察する必要がある。対象が人間集団であることから、当該集団がどのような歴史を経て現在にいたったかも、理論モデル適用のために考慮しなければならない。そのように、理論的・歴史的な視点から社会現象を考察できるようになることが期待される。

カリキュラムマップ



履修を希望する学生へのメッセージ

履修学生には、①ミクロ経済学入門、②マクロ経済学入門、③経済史入門、④統計リテラシー α という基礎科目をすべて履修することを薦める。それぞれが経済学を理解するために必要な基礎知識を提供する。ただし、③と④は内容において異なる。③の経済史入門は、経済現象や経済学の発展の歴史的知見を習得する科目であり、④の統計リテラシー α は、経済現象を学生自身で分析するための統計・数量分析の方法を習得する科目である。学生個人の選好にしたがい、いずれか一方を集中的に習得することも可能であるものの、経済学の理解のためにはいずれの方法の理解も必要である。また、統計リテラシー β は、環境経済学や計量経済学の学習に必要である。さらに、発展科目2には、理論・応用両面において高度な知識が必要とされる。経済学科目の中でも難しい部類に属するので、十分な準備をしてから履修することを勧める。

指定科目一覧

修了必要単位

22単位（基礎科目：8単位、発展科目1：8単位、発展科目2：6単位）以上

注意事項

政治経済学部生は「経済学」副専攻を修了できません

★基礎科目

修了必要単位：8単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	政経	経済史入門A 01	高橋 周	1年以上	春学期	土2時限	早稲田	2	
2	政経	経済史入門A 02	小林 和夫	1年以上	春学期	木2時限	早稲田	2	
3	政経	経済史入門B 01	大森 一宏	1年以上	秋学期	金2時限	早稲田	2	
4	政経	経済史入門B 02	阿部 武司	1年以上	秋学期	水2時限	早稲田	2	
5	政経	ミクロ経済学入門 01	田中 久稔	1年以上	春学期	火1時限 オンデマ ンド	早稲田	2	履修必須 自学部優先科目
6	政経	ミクロ経済学入門 02	田中 久稔	1年以上	春学期	火2時限 オンデマ ンド	早稲田	2	
7	政経	マクロ経済学入門 01	金子 昭彦 他	1年以上	秋学期	火1時限 オンデマ ンド	早稲田	2	履修必須 自学部優先科目
8	政経	マクロ経済学入門 02	金子 昭彦 他	1年以上	秋学期	火2時限 オンデマ ンド	早稲田	2	
9	GEC	数学基礎プラスα（最適化編） 01	高木 悟 他	1年以上	夏クォーター	フルオン デマンド		1	履修必須 「数学基礎プラスα（最適化編）」「数学基礎 プラスβ（最適化編）」「数学基礎プラス γ（解析学編） 01」 のうち2科目分を履修必須
10	GEC	数学基礎プラスα（最適化編） 02	高木 悟 他	1年以上	秋クォーター	フルオン デマンド		1	
11	GEC	数学基礎プラスβ（最適化編） 01	高木 悟 他	1年以上	夏クォーター	フルオン デマンド		1	
12	GEC	数学基礎プラスβ（最適化編） 02	高木 悟 他	1年以上	秋クォーター	フルオン デマンド		1	
13	GEC	数学基礎プラスγ（解析学編） 01	高木 悟 他	1年以上	夏クォーター	フルオン デマンド		1	
14	GEC	数学基礎プラスγ（解析学編） 02	高木 悟 他	1年以上	秋クォーター	フルオン デマンド		1	
15	GEC	数学基礎プラスγ（線形代数学編） 01	高木 悟 他	1年以上	夏クォーター	フルオン デマンド		1	
16	GEC	数学基礎プラスγ（線形代数学編） 02	高木 悟 他	1年以上	秋クォーター	フルオン デマンド		1	
17	GEC	統計リテラシーα 01	堀井 俊佑 他	1年以上	春クォーター	フルオン デマンド		1	
18	GEC	統計リテラシーα 02	堀井 俊佑 他	1年以上	夏クォーター	フルオン デマンド		1	
19	GEC	統計リテラシーα 03	堀井 俊佑 他	1年以上	秋クォーター	フルオン デマンド		1	
20	GEC	統計リテラシーα 04	堀井 俊佑 他	1年以上	冬クォーター	フルオン デマンド		1	
21	GEC	統計リテラシーα（商学部） 01	小林 学 他	1年以上	春クォーター	フルオン デマンド		1	商学部生専用クラス
22	GEC	統計リテラシーα（商学部） 02	小林 学 他	1年以上	夏クォーター	フルオン デマンド		1	商学部生専用クラス
23	GEC	統計リテラシーα（商学部） 03	小林 学 他	1年以上	秋クォーター	フルオン デマンド		1	商学部生専用クラス
24	GEC	統計リテラシーα（商学部） 04	小林 学 他	1年以上	冬クォーター	フルオン デマンド		1	商学部生専用クラス

★発展科目1

修了必要単位：8単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	政経	ミクロ経済学A 01	荻沼 隆	2年以上	春学期	水2時限	早稲田	2	自学部優先科目
2	政経	ミクロ経済学A 02	荒木 一法	2年以上	春学期	火2時限	早稲田	2	自学部優先科目
3	政経	ミクロ経済学A 03	荻沼 隆	2年以上	秋学期	水2時限	早稲田	2	自学部優先科目
4	政経	マクロ経済学A 01	金子 昭彦	2年以上	春学期	火1時限	早稲田	2	自学部優先科目
5	政経	マクロ経済学A 02	笠松 学	2年以上	春学期	金3時限	早稲田	2	自学部優先科目
6	政経	マクロ経済学A 03	片山 宗親	2年以上	秋学期	木3時限	早稲田	2	
7	政経	経済学史I 01	坂本 達哉	2年以上	春学期	水2時限	早稲田	2	
8	政経	日本経済史 01	川口 浩	2年以上	春学期	木1時限 木2時限	早稲田	4	
9	政経	西洋経済史 01	内田 日出海	2年以上	秋学期	月2時限 月3時限	早稲田	4	
10	政経	財政学 01	小西 秀樹	2年以上	春学期	水2時限 木2時限	早稲田	4	
11	政経	ゲーム理論入門 01	荻沼 隆	1年以上	秋学期	木3時限	早稲田	2	
12	政経	ゲーム理論入門 02	荒木 一法	1年以上	秋学期	火3時限	早稲田	2	
13	政経	ゲーム理論入門 03	船木 由喜彦	1年以上	春学期	木2時限	早稲田	2	

履全
修学
ガ副
イ専
ド攻

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
14	GEC	統計リテラシーβ 01	堀井 俊佑 他	1年以上	春クォーター	フルオンデマンド		1	
15	GEC	統計リテラシーβ 02	堀井 俊佑 他	1年以上	夏クォーター	フルオンデマンド		1	
16	GEC	統計リテラシーβ 03	堀井 俊佑 他	1年以上	秋クォーター	フルオンデマンド		1	
17	GEC	統計リテラシーβ 04	堀井 俊佑 他	1年以上	冬クォーター	フルオンデマンド		1	
18	GEC	統計リテラシーβ（商学部） 01	小林 学 他	1年以上	春クォーター	フルオンデマンド		1	商学部生専用クラス
19	GEC	統計リテラシーβ（商学部） 02	小林 学 他	1年以上	夏クォーター	フルオンデマンド		1	商学部生専用クラス
20	GEC	統計リテラシーβ（商学部） 03	小林 学 他	1年以上	秋クォーター	フルオンデマンド		1	商学部生専用クラス
21	GEC	統計リテラシーβ（商学部） 04	小林 学 他	1年以上	冬クォーター	フルオンデマンド		1	商学部生専用クラス

★発展科目2

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	政経	計量経済学 01	近藤 康之	2年以上	春学期	土2時限 オンデマンド	早稲田	4	ハイブリッド科目（教場4回、オンデマンド26回）
2	政経	公共経済学 01	安達 剛	3年以上	春クォーター	月1時限 木1時限	早稲田	2	
3	政経	産業組織論 01	遠山 祐太	2年以上	夏クォーター	火2時限 金2時限	早稲田	2	
4	政経	ゲーム理論 01	船木 由喜彦	2年以上	秋学期	月2時限 木2時限	早稲田	4	
5	政経	環境経済学 01	有村 俊秀	3年以上	春学期	月2時限	早稲田	2	
6	政経	医療経済学 01							2021年度休講

MEMO

設置概要

法学部は、法律の専門知識を体系的に学び、法的思考力を養成することを主たる目的としています。法とは何か。この問い自体が大変難しいのですが、とりあえず、人間社会の営みを律する規範の一つとしておきましょう。もう少し具体的に、人と人との間の権利義務関係を調整するルールといってもよいです。そして、副専攻「人権と法」は、法の中でも、特に人権を保障する法の仕組みに焦点を当てるものです。

さて、皆さんは「人権」という言葉にどのようなイメージを持っているのでしょうか。巷には、人権擁護、人権侵害、といった表現があふれています。そもそも「人権」とは一体何でしょうか。「権利」と同じものなのでしょうか。あるいは、皆さんは日常生活を送る中で、自分には人権が保障されていると強く意識することがあるのでしょうか。あるとすれば、それはどのような場合でしょうか。また仮にないとすれば、それはなぜでしょうか。

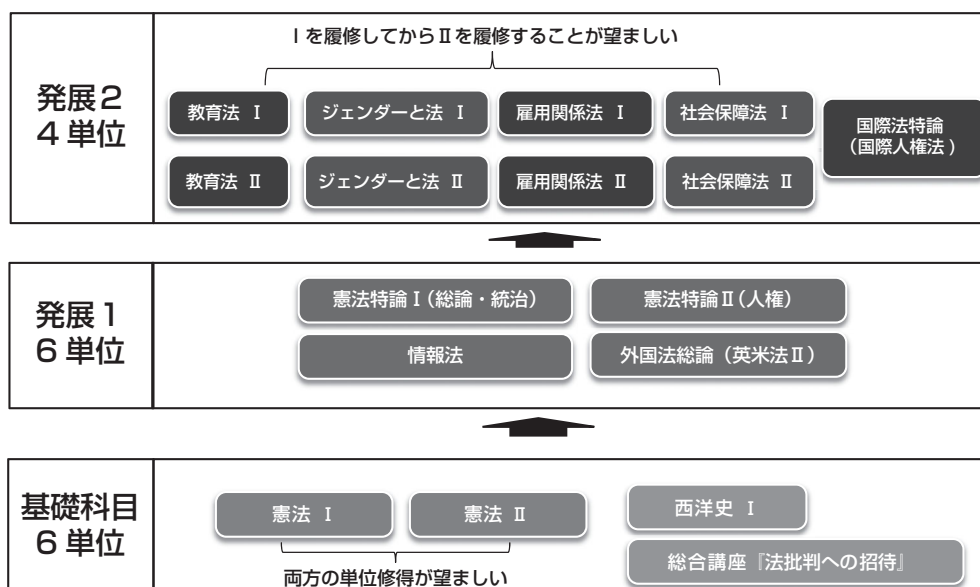
この副専攻では、憲法を中心に、幅広い分野での「人権の現在」を学んでいくことになります。まずは基礎科目において、憲法による人権保障のあり方や、人権の歴史を概観することで、「法の支配」という考え方を身につけてもらいます。引き続き、発展科目①では、外国の状況とも比較しながら、さらに理解を深め、この段階で、皆さんは人権保障についての大きな見取り図を得ることになるでしょう。発展科目②は、以上を前提に、個別具体的な場面で、現代にあっては、いかなる人権問題が存在し、法はどのように対処しているのかを、つぶさに見ていくことになります。例えば、教育格差や、移民・難民の問題、性差別やLGBTをめぐる状況、過労死やブラックバイト、年金・生活保護といったテーマは、皆さんにも馴染みのあるものではないでしょうか。

法と権利は表裏一体のものだと喝破したのはイェーリングという法学者でした（彼の『権利のための闘争』は必読書です）。また「権利の上に眠るものは保護に値せず」という有名な法格言もあります。つまり、人権保障の仕組みは、長きにわたる闘いの成果に他ならず、しかも、闘いは果てることなく続くものなのです。皆さん一人ひとりが人権享有主体なのですから、他の誰でもない、まさに自分の問題として、「人権と法」を考えてみませんか。

到達点（学習成果）

一般に、法律の学習は語学のそれに似ているといわれます。法律の用語や考え方は、単語や文法・構文にあたるものであり、そうした基礎的な知識を習得することから始めて、一步一步、積み上げてゆかねばなりません。したがって、副専攻に設置されている法律科目をつまみ食いの履修しても、真の意味で理解することは難しいでしょうし、また得るものも少ないでしょう。副専攻とはいえ、体系的に履修することが求められるゆえんです。最初は雲をつかむようで全く手応えがないかもしれませんが、けれども、知識量や理解度が一定レベルまで蓄積されると、突如として視界が開ける瞬間が訪れるはずですよ。このとき皆さんはリーガルマインド（法を通じて社会現象を捉えられる目）を獲得したといってもよいでしょう。法学の履修を通じて、皆さんは、それまでとはモノの見え方が、がらりと違ってくるという経験ができるはずです。

カリキュラムマップ



指定科目一覧

修了必要単位

16単位（基礎科目：6単位、発展科目1：6単位、発展科目2：4単位）以上

注意事項

法学部生は「人権と法」副専攻を修了できません
本副専攻の修了を目指さない学生は、指定科目を履修しないこと

★基礎科目

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	法学	総合講座「法批判への招待」	弓削 尚子 他	1年以上	秋学期	木6時限	早稲田	2	
2	法学	西洋史Ⅰ B（弓削）	弓削 尚子	1年以上	秋学期	木2時限	早稲田	2	
3	法学	西洋史Ⅰ A（竹下）	竹下 和亮	1年以上	秋学期	木5時限	早稲田	2	2020年度までに「西洋史Ⅰ A（水林）」の単位を修得していた場合には修了単位として認定されます。
4	法学	憲法Ⅰ A	愛敬 浩二	1年以上	春学期	月5時限	早稲田	2	
5	法学	憲法Ⅰ B	中島 徹	1年以上	春学期	木3時限	早稲田	2	
6	法学	憲法Ⅰ C	水島 朝穂	1年以上	春学期	金5時限	早稲田	2	
7	法学	憲法Ⅱ A	愛敬 浩二	1年以上	秋学期	月5時限	早稲田	2	
8	法学	憲法Ⅱ B	中島 徹	1年以上	秋学期	木3時限	早稲田	2	
9	法学	憲法Ⅱ C	水島 朝穂	1年以上	秋学期	金5時限	早稲田	2	

★発展科目1

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	法学	外国法総論（英米法Ⅱ）A	中村 民雄	2年以上	秋学期	水1時限	早稲田	2	
2	法学	憲法特論Ⅰ（総論・統治）	中島 徹	2年以上	春学期	月3時限	早稲田	2	
3	法学	憲法特論Ⅱ（人権）	江原 勝行	2年以上	秋学期	火3時限	早稲田	2	
4	法学	情報法	田島 泰彦	2年以上	春学期	月3時限	早稲田	2	

★発展科目2

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	法学	ジェンダーと法Ⅰ	石田 京子	3年以上	春学期	火4時限	早稲田	2	
2	法学	ジェンダーと法Ⅱ	谷田川 知恵	3年以上	秋学期	金2時限	早稲田	2	
3	法学	雇用関係法Ⅰ	島田 陽一	3年以上	春学期	木2時限	早稲田	2	
4	法学	雇用関係法Ⅱ	島田 陽一	3年以上	秋学期	木2時限	早稲田	2	
5	法学	社会保障法Ⅰ	菊池 馨実	3年以上	春学期	木4時限	早稲田	2	
6	法学	社会保障法Ⅱ	菊池 馨実	3年以上	秋学期	木4時限	早稲田	2	
7	法学	国際法特論（国際人権法）							2021年度休講
8	法学	教育法Ⅰ	廣澤 明	2年以上	春学期	水2時限	早稲田	2	
9	法学	教育法Ⅱ	廣澤 明	2年以上	秋学期	水2時限	早稲田	2	

履修を希望する学生へのメッセージ

他学部の方の中には、法律という専門科目は、自分の専攻分野とは全く関係のないものだと考えている方もおられるかもしれません。しかしながら、一見すると、いかにかけ離れているようにみえても、是非、皆さん自身の専攻分野の知識を活かしつつ、共通点・類似点・相違点は何であろうかと、想像力を働かせながら学ぶことをお勧めします。なぜならば、法律は人間が人間のために定めた法（これを実定法と言います）であり、皆さんの専攻分野も、つまるところ何らかの形で人間の営みに関するもののはずだからです。理系分野は違うのではないかという声が聞こえてきそうですが、法律学が優れて論理的な学問だということは耳にしたことがあるはずで、決して無縁ではありません。皆さん自身の主専攻分野と有機的に関連させることで相乗効果が生まれるのではないかと、我々は密かに期待しています。

設置概要

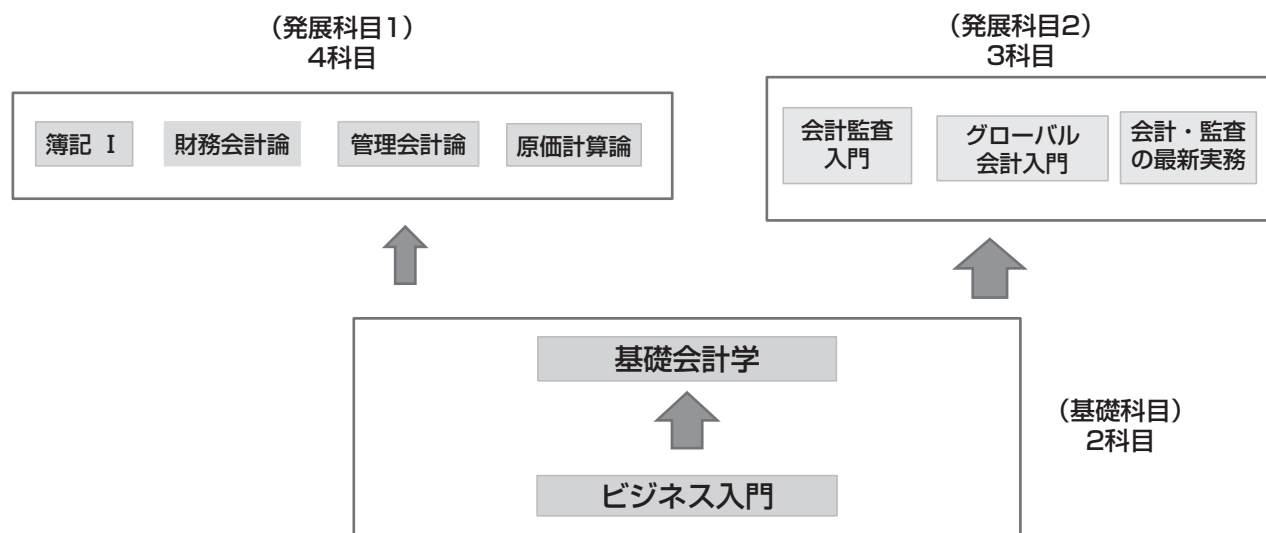
会計は、しばしば「ビジネスの言語」といわれる。これは、会計が企業と外部世界、すなわち利害関係者（株主、債権者、徴税当局など）とを繋げる必須の情報であり、また企業経営の場面においても経済活動の実態を理解するうえで欠かせない知識を提供するからに他ならない。いうまでもなく、本学の学生の多くは卒業後企業に就職する。このことを考えれば、自らの専門分野とは別に、会計に関する基本的なものの見方・考え方を身につけ、複眼的な視点を養うことが社会的にも要請されるであろうし、商学部はこれを支援できる環境を提供することができる学部であるといえる。事実、商学部はこれまでも、政治経済学部および法学部との合併科目として「基礎会計学」を設置してきたが、両学部においては公認会計士試験を意識した優秀な学生が多数存在する。今後、学術的副専攻という形でさらに体制を拡大・発展させることにより、そうした学生のニーズに幅広く応えられる環境を整備することができる。さらに、商学部にあっては会計研究科との連携も可能であることから、発展科目2により実践的な内容を有する科目も加えている。

到達点（学習成果）

副専攻「会計学」の修了要件を充たした学生は、社会における会計の役割とその貢献に関する体系的な理解が得られるとともに、簿記に限らずこれを活用するための基本および実践的な技術に関しても相応の学習効果が見込まれる。具体的には、その想定される学習効果は、商学部内の会計トラックに所属する学生と比べても決して見劣りしないレベルとなることを想定している。正直なところ、公認会計士試験を受験するために必要とされる高度な知識の習得を期待できるレベルには及ばないものの、当該試験の受験に対する動機付けおよび今後の進路決定には大いに役立つものとなるにちがいない。この点に関しては、中小企業診断士や税理士試験に関しても同様である。

カリキュラムマップ

- ・基礎科目として「ビジネス入門 1」と「基礎会計学 10」を置き、副専攻の必修科目とする。
- ・「ビジネス入門 1」を履修し A 評価以上を修得した者は、全学副専攻の対象科目として「基礎会計学 10」の履修申請を可能とする。
- ・「ビジネス入門 1」を履修し A 評価以上を修得し、かつ「基礎会計学 10」を履修し A 評価以上を修得した者は、全学副専攻の対象科目として「発展科目 1」および「発展科目 2」の履修申請を可能とする。



履修を希望する学生へのメッセージ

会計について深く知ることは、経済社会の動きをリアルタイムで把握し、的確な行動を選択することにつながる。会計は俗に「ビジネスの言語」と称されるが、同時に世界共通のグローバルな言語でもあることを知ってもらいたい。すなわち、世界経済を動かす人々は異なる言語を用いていても、彼らの行動やビジネスの在り方を律するルールは共通している。会計はまさにそうしたルールを代表する存在といえるであろう。社会の中には会計という仕組みがあり、これを通じて生み出された情報によって世界は動いているのである。外国語を学ぶことだけが世界につながる道では決していない。世界経済を動かしている共通な枠組みを学習し、これを理解することによってこそ、世界で活躍できるグローバルな人材が育つと考える。

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（基礎科目：6単位 発展科目1：8単位 発展科目2：2単位）以上

注意事項

商学部生は「会計学」副専攻を修了できません

★基礎科目

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	商学	基礎会計学 10	河 榮徳	1年以上	秋学期	火1時限 金1時限	早稲田	4	履修必須 ※1履修条件あり
2	商学	ビジネス入門 1	山野井 順一 他	1年以上	春学期	フルオン デマンド	早稲田	2	履修必須

★発展科目1

修了必要単位：8単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	商学	簿記Ⅰ 1	奥村 雅史	1年以上	春学期	月2時限 木2時限	早稲田	4	※2 履修条件あり
2	商学	簿記Ⅰ 2	奥西 康宏	1年以上	秋学期	月4時限 木4時限	早稲田	4	※2 履修条件あり
3	商学	簿記Ⅰ 3	齋藤 正章	1年以上	秋学期	月2時限 木2時限	早稲田	4	※2 履修条件あり
4	商学	簿記Ⅰ 4	奥西 康宏	1年以上	春学期	火1時限 金1時限	早稲田	4	※2 履修条件あり
5	商学	財務会計論 1	山内 暁	2年以上	春学期	火3時限 金3時限	早稲田	4	※2 履修条件あり
6	商学	財務会計論 2							2021年度休講 ※2 履修条件あり
7	商学	財務会計論 3	八重倉 孝	2年以上	秋学期	火1時限 金1時限	早稲田	4	※2 履修条件あり
8	商学	管理会計論 1	伊藤 嘉博	2年以上	春学期	火3時限 金3時限	早稲田	4	※2 履修条件あり
9	商学	管理会計論 2	河 榮徳	2年以上	秋学期	火2時限 金2時限	早稲田	4	※2 履修条件あり
10	商学	管理会計論 3	伊藤 嘉博	2年以上	秋学期	火3時限 金3時限	早稲田	4	※2 履修条件あり
11	商学	原価計算論 1	長谷川 恵一	2年以上	春学期	火2時限 金2時限	早稲田	4	※2 履修条件あり
12	商学	原価計算論 2							2021年度休講 ※2 履修条件あり
13	商学	原価計算論 3	長谷川 恵一	2年以上	秋学期	月2時限 木2時限	早稲田	4	※2 履修条件あり

★発展科目2

修了必要単位：2単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	商学	グローバル会計入門 1	秋葉 賢一 他	3年以上	秋学期	金5時限	早稲田	2	※2 履修条件あり
2	商学	会計・監査の最新実務 1	秋葉 賢一 他	3年以上	春学期	水5時限	早稲田	2	※2 履修条件あり
3	GEC	会計監査入門	金子 裕子	3年以上	秋学期	木2時限	早稲田	2	※3 履修条件あり

「会計学」副専攻の修了要件とするための科目登録における注意事項

「会計学」副専攻の修了要件として科目を履修する場合には、以下の条件および方法で科目登録を行う必要がありますので、注意してください。（通常のWeb登録のみでは認定されない場合があります。）

※1 履修条件あり

「基礎会計学 10」の履修には特別な条件がありますので、科目登録の際には十分注意してください。

【条件】 「ビジネス入門 1」でA評価以上を修得していること。

【科目登録方法】 各所属学部の一登録期間中に、Web科目登録を行い、かつ上記の履修条件を満たしたことが確認できる成績証明書を商学部事務所に提出してください。

※2 履修条件あり

以下の科目の履修には特別な条件がありますので、科目登録の際には十分注意してください。

【対象科目】 「発展科目1」のすべての科目、「発展科目2」の「グローバル会計入門 1」「会計・監査の最新実務 1」

【条件】 「基礎会計学 10」でA評価以上を修得していること。

【科目登録方法】 各所属学部の一登録期間中に、Web科目登録を行い、かつ上記の履修条件を満たしたことが確認できる成績証明書を商学部事務所に提出してください。

※3 認定条件あり

「会計監査入門」を本副専攻指定科目として認定するには、以下の条件がありますので、注意してください。

【条件】 「基礎会計学 10」でA評価以上を修得していること。

当科目は履修登録上の条件はありませんが、「基礎会計学 10」がB評価以下の場合、本副専攻の指定科目として認定されません。

【注意】

一度単位を修得した科目は、再度履修することができません。

したがって、「ビジネス入門 1」あるいは「基礎会計学 10」をBまたはC評価で単位修得した場合、本副専攻を修了することができなくなりますので、十分に注意してください。

アジアの歴史と伝統文化

History and Traditional Cultures of Asia

文学学術院提供副専攻

設置概要

「アジアの歴史と伝統文化」副専攻では、中国を中心として、朝鮮半島、さらには周辺地域も含めた「東アジア地域」の歴史と文化を専門的に学習します。近年、東アジアと日本とのかかわりは、ますますその重要性を高めています。本副専攻は、史料にもとづいて歴史的に物事を見る目を養い、日本と東アジア世界との間に現実に起こっていることを正しく把握し、考える力を持った学生を育てることを目指しています。

歴史研究は、まず史料の解読、批判からはじめなければなりません。本副専攻が対象とする領域の関係史料は、漢文、朝鮮文、モンゴル文、満洲文、チベット文、サンスクリット文、トルコ文、ペルシア文、アラビア文等、極めて多岐にわたっていますが、本副専攻はとくに東アジアのほとんど全域に関し、もっとも豊富に史料を残している漢文テキストを主として、史料批判を訓練します。史料批判の訓練は、同時に、歴史的思考法の修練である。そのようにして体得した技術により、各自の個別研究を深め、それによって新しい世界をひらいて行くことを、本副専攻の教育方針としています。

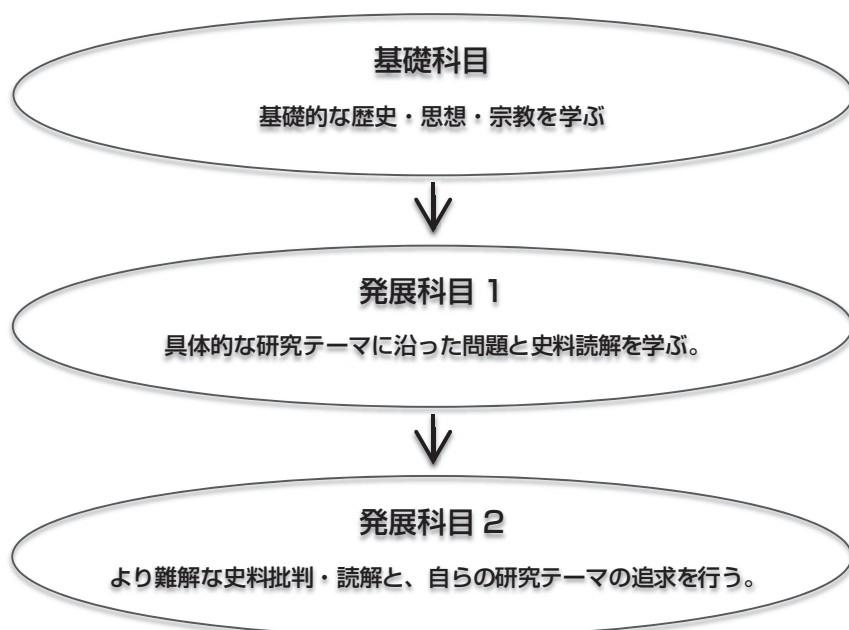
史料解読と東アジア地域の多様な歴史経験を理解する視野を培うなかで、本副専攻では、アジア諸民族の歴史と文化の学習・研究によって、それぞれの民族がもつ固有な価値体系を究明し、多元的な価値認識を基礎とした統一ある世界史像を構成することを志向しています。明日の社会に生き、明日の社会を担って行くべき者は、そのような、より高次元な世界史像をもつものでなければならないからです。

到達点（学習成果）

中国や朝鮮半島を中心とする東アジアと日本とのかかわりは、ますますその重要性を高めています。本副専攻は、史料にもとづいて歴史的に物事を見る眼を養い、日本と東アジア世界との間に現実に起こっていることを正しく把握し、考える力を持った学生を育てることを目指しています。中国・朝鮮の歴史研究においては、これまでに伝わる文献史料のほか新たに出土した木簡・竹簡・石碑などの文字資料を組み合わせ、考古学的な視点をも導入した新領域の開拓に力を注いでいます。一例として、「フィールド歴史学」がそれにあたります。

後期伝統中国史（前近代史）においては、東アジア全体を視野に入れ、社会史・文化史など多様な観点を取り入れて新しい歴史像を追究します。辛亥革命後の中国やアジア地域の近現代史をも考察の対象としています。他方、朝鮮史では、中国大陆や日本列島との関連を重視した東アジア史における展開とその位置づけに注目します。

カリキュラムマップ



指定科目一覧

修了必要単位

16単位（基礎科目：8単位、発展科目1：4単位、発展科目2：4単位）以上

注意事項

2017年度以降文化構想学部・文学部入学生は、文化構想学部・文学部副専攻（「アジアの歴史と伝統文化」）を履修してください。
2016年度以前文化構想学部・文学部入学生（2017年度入学の転部入学者、2017年度・2018年度入学の学士入学者を含む）は、本副専攻（GEC設置）を履修してください。

再入学者は、2016年度以前要項適用の場合は本副専攻（GEC設置）を履修し、2017年度以降要項適用の場合は文化構想学部・文学部副専攻を履修してください。要項適用年度について不明な場合は、文学学術院事務所までお問い合わせください。

★基礎科目

修了必要単位：8単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	政経	地域文化研究（東アジア）01	平林 宣和 他	2年以上	春学期	木3時限	早稲田	2	
2	社学	漢字文化圏論 1	笹原 宏之	1年以上	春学期	火5時限	早稲田	2	
3	社学	漢字文化圏論 2	笹原 宏之	1年以上	秋学期	木2時限	早稲田	2	
4	文構	アジアの地域・都市の歴史	清水 美里	2年以上	秋学期	フルオン デマンド	戸山	2	
6	文	仏教概論	山部 能宣	2年以上	春学期	金2時限	戸山	2	
7	文	儒教概論	渡邊 義浩	2年以上	春学期	月3時限	戸山	2	
8	文	道教概論	森 由利亜	2年以上	秋学期	土2時限	戸山	2	
9	文	アジア史概論1	飯山 知保 他	2年以上	春学期	金2時限	戸山	2	自学部優先科目
10	文	アジア史概論2	柳澤 明 他	2年以上	秋学期	フルオン デマンド	戸山	2	自学部優先科目
11	文	アジア史学発達史1	佐川 英治	1年以上	春学期	水1時限	戸山	2	
12	文	アジア考古学交流	城倉 正祥	2年以上	春学期	火1時限	戸山	2	

★発展科目1

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	文構	アジア地域社会論	荒井 幸康	2年以上	春学期	月3時限	戸山	2	自学部優先科目
2	文	フィールド歴史学（東アジア）	飯山 知保 他	2年以上	秋学期	金3時限	戸山	2	自学部優先科目
3	文	朝鮮近現代史	三ツ井 崇	2年以上	秋学期	金2時限	戸山	2	自学部優先科目
4	文	東南アジア史	柿崎 一郎	2年以上	春学期	木1時限	戸山	2	自学部優先科目

★発展科目2

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	文	アジア史特殊講義1（中国古代史）	柿沼 陽平	2年以上	秋学期	フルオン デマンド	戸山	2	自学部優先科目
2	文	アジア史特殊講義2（朝鮮前近代史）	李 成市	2年以上	春学期	火2時限	戸山	2	自学部優先科目
3	文	アジア史特殊講義3（中国前近代史）	飯山 知保	2年以上	春学期	月2時限	戸山	2	自学部優先科目
4	文	アジア史特殊講義4（東アジア近現代史）	柳澤 明	2年以上	秋学期	木4時限	戸山	2	自学部優先科目

履修を希望する学生へのメッセージ

東アジア地域に横たわるさまざまな問題について、それがなぜ起こったのかという問題意識を持ってアジアの歴史と伝統文化を学んでください。歴史学は、過去と現在をつなぐ非常に面白い学問です。単に過去の失われたものをいつくしむのが歴史学ではありません。また、過去の止まった一点だけをじっと見る学問でもありません。われわれが目指すのは、過去が現在にどう結びつくのか、その接点を見出し、それを現代の問題を理解し、解決するための糧とする学問です。たとえば、前近代の史料に記されていることが、実は脈々と現在にまで受け継がれている、それを知ること、現今の問題を立体的に捉えることができるのです。

日本と中国や朝鮮半島との間で現在起こっている問題についても、単純に、感情的に見ているだけでは偏狭なナショナリズムしか生み出しません。また、中国・台湾や韓国といった、東アジア地域の諸国家の現状を理解し、自らの考えをもってそれらの将来的な動向を捉えてゆくためには、歴史的な分析能力が不可欠です。歴史学を通して、物事を複合的な視点から解釈する方法を学びましょう。

また、本副専攻の母体であるアジア史コースでは、これまで新しいアジア学の創生や資料のデジタル化などのプロジェクトを通じ、新たな歴史学の構築に向けて積極的に取り組んできました。本副専攻のカリキュラムには、上記のような基本方針を踏まえつつ、そうした学術成果が最大限に盛り込まれています。さらに長い伝統を有する東洋史学の蓄積を反映させ、東アジアの歴史を風土や地理とのかかわりから構造的・立体的に捉えることができる構成となっています。

東洋の思想と宗教

Thought and Religion of Asia

文学学術院提供副専攻

設置概要

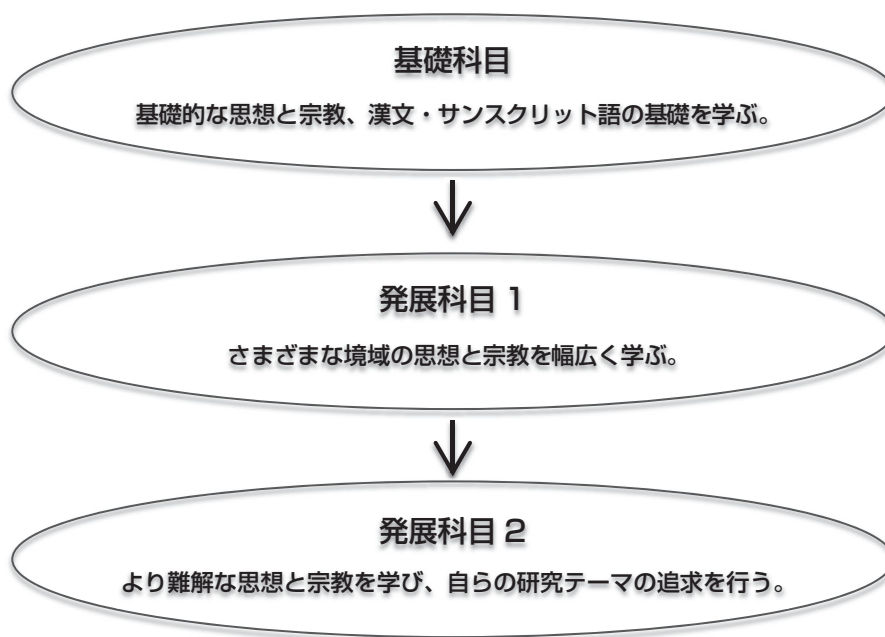
「東洋の思想と宗教」副専攻では、インド・中国・日本という三国を中心とした思想と宗教を広く体系的に学習します。近年、東洋の思想と宗教は、ヨーロッパやイスラム世界のそれと対峙するものとして、その重要性を高めています。本副専攻は、地域をまたぐ広い視野を持って物事を見る目を養い、インド・中国・日本の思想と宗教を正しく理解し、考える力を持った学生を育てることを目指しています。

思想と宗教の研究は、資料の解読が必須となります。本副専攻が対象とする領域の関係資料は、漢文、サンスクリット語が中心となります。本副専攻は、東洋の多くの地域に関し、もっとも豊富に資料を残している漢文テキストを主として、資料講読を訓練します。もちろん、インドを深く勉強したい場合には、サンスクリット語の習得が必要となります。資料を講読していく訓練は、思想と宗教を理解していくための修練となります。その結果、体得した読解力によって、各自の個別研究を深め、それによって新しい世界をひらいて行くことを、本副専攻の教育方針としています。

到達点（学習成果）

本副専攻は、インド・中国・日本における思想と宗教について、広い知識と深い洞察力を涵養することを目指します。それをさらなる高みに導くためには、資料の読解力が必要となりますが、その基本を身につけることも目標としています。

カリキュラムマップ



指定科目一覧

修了必要単位

16単位（基礎科目：6単位、発展科目1：6単位、発展科目2：4単位）以上

注意事項

2017年度以降文化構想学部・文学部入学生は、文化構想学部・文学部副専攻（「東洋哲学」）を履修してください。
2016年度以前文化構想学部・文学部入学生（2017年度入学の転部入学者、2017年度・2018年度入学の学士入学者を含む）は、本副専攻（GEC設置）を履修してください。

再入学者は、2016年度以前要項適用の場合は本副専攻（GEC設置）を履修し、2017年度以降要項適用の場合は文化構想学部・文学部副専攻副専攻を履修してください。要項適用年度について不明な場合は、文学学術院事務所までお問い合わせください。

★基礎科目

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	文 構	チベット文化論	佐藤 晃	1年以上	秋学期	フルオンデマンド	戸山	2	
2	文 構	神道概論	平澤 卓也	1年以上	春学期	フルオンデマンド	戸山	2	
3	文	サンスクリットの世界1	齋藤 直樹 他	1年以上	春学期	水5時限	戸山	2	
4	文	サンスクリットの世界2	林 慶仁 他	1年以上	秋学期	水4時限	戸山	2	
5	文	漢文講読1	森 由利亚	1年以上	春学期	月5時限	戸山	2	
6	文	漢文講読2	大久保 良峻	1年以上	秋学期	金5時限	戸山	2	

★発展科目1

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	文	インド思想史	山部 能宜	2年以上	秋学期	金2時限	戸山	2	
2	文	中国思想の世界	仙石 知子	2年以上	秋学期	金4時限	戸山	2	
3	文	仏教漢文の世界	大久保 良峻	2年以上	春学期	金5時限	戸山	2	
4	文	仏教概論	山部 能宜	2年以上	春学期	金2時限	戸山	2	
5	文	儒教概論	渡邊 義浩	2年以上	春学期	月3時限	戸山	2	
6	文	道教概論	森 由利亚	2年以上	秋学期	土2時限	戸山	2	
7	文	日本思想概論	吉原 浩人	2年以上	秋学期	フルオンデマンド	戸山	2	
8	文	日本中世思想	久保田 正宏	2年以上	春学期	火1時限	戸山	2	
9	文	日本近世思想	垣内 景子	2年以上	秋学期	フルオンデマンド	戸山	2	

★発展科目2

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	文	インド哲学特論	齋藤 直樹	2年以上	春学期	金3時限	戸山	2	自学部優先科目
2	文	中国哲学特論	原 信太郎 アレシャンドレ	2年以上	春学期	水4時限	戸山	2	自学部優先科目
3	文	日本思想特論	大久保 良峻 他	2年以上	春学期	火5時限	戸山	2	自学部優先科目
4	文	東洋思想特論	櫻井 唯	2年以上	秋学期	フルオンデマンド	戸山	2	自学部優先科目

履修を希望する学生へのメッセージ

インド・中国・日本における思想と宗教について、幅広く学んでいきます。扱う範囲は、インド思想・仏教・儒教・道教・神道などさまざまな領域にわたります。漢文やサンスクリットの基礎を学ぶこともできます。東洋思想は今や世界の思想でもあり、海外の人々も多く勉学にいそしんでいます。また、日本を理解するためにも、東洋の思想と宗教を知ることが不可欠です。国際人として東洋の思想と宗教を履修してみませんか。

設置概要

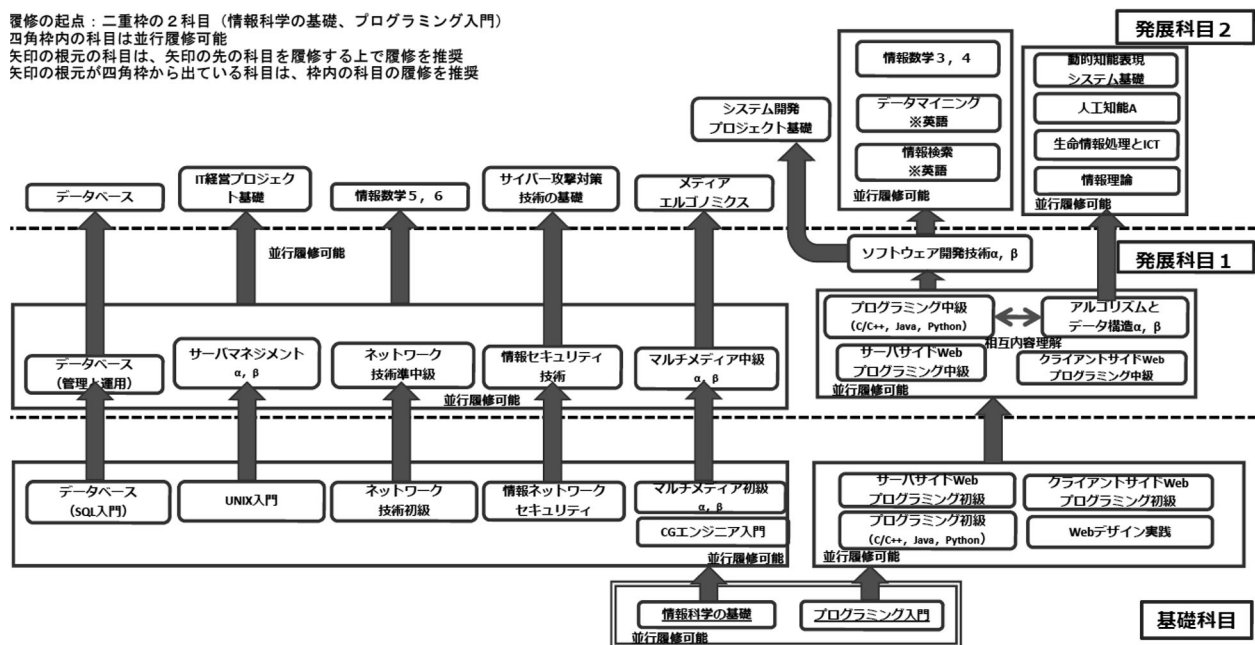
ソフトウェア学は、様々なプログラミング言語を用いて「目的に応じたプログラムを構築できる能力」と「応用力」を身につけることを目的とした学術的副専攻である。本副専攻では、論理的思考力はもとより、ソフトウェア構築において必要となる、要件定義、設計、コーディング、テスト、運用といったソフトウェアのライフサイクルを総合的に学ぶ。本副専攻の特徴は、グローバルエデュケーションセンターが提供する初級・中級の基盤科目に加え、学術院が提供する応用科目もセットで履修できる点にある。本特徴により、履修者はグローバルエデュケーションセンターの科目でソフトウェア学の基礎を、学術院提供科目にてその応用を学ぶことが可能となり、単なるプログラミングの知識やスキルの修得に留まらず、総合的にソフトウェア学を学ぶことができる。

到達点（学習成果）

本副専攻（ソフトウェア学）では修了要件を満たした学生の到達点として、国家試験である「基本情報技術者試験」午後の試験に合格可能なレベルと同等な能力を持つことを想定している。そのため、本副専攻の履修者には是非、上記国家試験にチャレンジしていただきたい。将来システムエンジニアを目指す諸君は本レベルに達することが必須と考える。また社会における昨今のプログラミングスキルの重要性を勘案すると、本副専攻の内容はシステムエンジニアを目指すない諸君にとっても大いに役立つものと確信している。

カリキュラムマップ

履修の起点：二重枠の2科目（情報科学の基礎、プログラミング入門）
 四角枠内の科目は並行履修可能
 矢印の根元の科目は、矢印の先の科目を履修する上で履修を推奨
 矢印の根元が四角枠から出ている科目は、枠内の科目の履修を推奨



履修を希望する学生へのメッセージ

プログラミングスキルは、人文社会系、理工系を問わず、社会のあらゆる場面で必要とされる基礎能力の一つとなっている。身近な例では、各種業務におけるオフィスワークでのちょっとしたプログラムから、Webページ構築、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）、AI（人工知能）等、様々な場面でプログラミングが必要とされている。今やプログラムを内包しないWebページは皆無と言ってもよく、また、様々な業務プロセスを自動化するRPAは、破壊的技術として注目されている。このRPAのブレイクであるAIを使う上でもプログラミングは必要不可欠となっている。本副専攻は、グローバルエデュケーションセンターが提供する初級・中級の科目（基盤科目、発展科目1）と学術院が提供する応用科目（発展科目2）から構成されている。まず、グローバルエデュケーションセンター提供の科目で学んだ後、自身が応用を目指す分野の科目を学術院提供科目の中から履修し、単にプログラミングに留まらないソフトウェア学（ソフトウェアのライフサイクル）を身につけてほしい。そして、この副専攻を通じてシステムエンジニアを目指す諸君のみならず、多くの学生諸君にソフトウェア学を一般教養の一つとして身につけてほしい。

指定科目一覧

修了必要単位

24単位（基礎科目：12単位、発展科目1：8単位、発展科目2：4単位）以上

★基礎科目

修了必要単位：12単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	GEC	情報科学の基礎 01	中山 祐貴	1年以上	春クォーター	水3-4	早稲田	2	
2	GEC	情報科学の基礎 02	高橋 優	1年以上	春クォーター	木3-4	早稲田	2	
3	GEC	情報科学の基礎 03	高橋 優	1年以上	夏クォーター	木3-4	早稲田	2	
4	GEC	情報科学の基礎 04	久野 禎子	1年以上	秋クォーター	水1-2	早稲田	2	
5	GEC	情報科学の基礎 05	高橋 優	1年以上	秋クォーター	木3-4	早稲田	2	
6	GEC	情報科学の基礎 06	高橋 優	1年以上	冬クォーター	木3-4	早稲田	2	
7	GEC	情報科学の基礎 07	久野 禎子	1年以上	夏クォーター	金3-4	早稲田	2	
8	GEC	情報科学の基礎 08	中山 祐貴	1年以上	冬クォーター	水3-4	早稲田	2	
9	GEC	情報科学の基礎 09	岡田 昭夫	1年以上	春クォーター	火3-4	早稲田	2	
10	GEC	情報科学の基礎 10	岡田 昭夫	1年以上	夏クォーター	火3-4	早稲田	2	
11	GEC	情報科学の基礎 11	岡田 昭夫	1年以上	秋クォーター	火3-4	早稲田	2	
12	GEC	情報科学の基礎 12	佐々木 康成	1年以上	春クォーター	フルオン デマンド		2	
13	GEC	情報科学の基礎 13	佐々木 康成	1年以上	秋クォーター	フルオン デマンド		2	
14	GEC	情報科学の基礎 14	山田 豊明	1年以上	夏クォーター	金3-4	早稲田	2	
15	GEC	情報科学の基礎 15	山田 豊明	1年以上	秋クォーター	金3-4	早稲田	2	
16	GEC	プログラミング入門 01	中山 祐貴 他	1年以上	秋クォーター	フルオン デマンド		1	
17	GEC	プログラミング入門 02	中村 優一 他	1年以上	冬クォーター	フルオン デマンド		1	
18	GEC	プログラミング入門 03							2021年度休講
19	GEC	プログラミング入門 04	橘 孝博	1年以上	夏クォーター	火5時限 フルオン デマンド	早稲田	1	
20	GEC	プログラミング入門 05	細谷 剛 他	1年以上	春クォーター	フルオン デマンド		1	
21	GEC	プログラミング入門 06	細谷 剛 他	1年以上	夏クォーター	フルオン デマンド		1	
22	GEC	プログラミング初級 (C/C++) 01	石田 崇	1年以上	冬クォーター	金3-4	早稲田	2	
23	GEC	プログラミング初級 (C/C++) 02							2021年度休講
24	GEC	プログラミング初級 (C/C++) 03	齋藤 恵	1年以上	夏クォーター	火4-5	早稲田	2	
25	GEC	プログラミング初級 (C/C++) 04	小埜 理子	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	2	
26	GEC	プログラミング初級 (C/C++) 05	小埜 理子	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	2	
27	GEC	プログラミング初級 (C/C++) 06	小田井 圭	1年以上	秋クォーター	金1-2	早稲田	2	
28	GEC	プログラミング初級 (C/C++) 07	石田 崇	1年以上	秋クォーター	金3-4	早稲田	2	
29	GEC	プログラミング初級 (Java) 01	久野 禎子	1年以上	春クォーター	金3-4	早稲田	2	
30	GEC	プログラミング初級 (Java) 02	白銀 純子	1年以上	春クォーター	月3-4	早稲田	2	
31	GEC	プログラミング初級 (Java) 03	白銀 純子	1年以上	夏クォーター	月3-4	早稲田	2	
32	GEC	プログラミング初級 (Java) 04	白銀 純子	1年以上	秋クォーター	月3-4	早稲田	2	
33	GEC	プログラミング初級 (Java) 05	白銀 純子	1年以上	冬クォーター	月3-4	早稲田	2	
34	GEC	プログラミング初級 (Java) 06	中山 祐貴	1年以上	冬クォーター	火3-4	早稲田	2	
35	GEC	プログラミング初級 (Java) 07	中山 祐貴	1年以上	夏クォーター	火3-4	早稲田	2	
36	GEC	プログラミング初級 (Java) 08	中山 祐貴	1年以上	秋クォーター	火3-4	早稲田	2	
37	GEC	UNIX入門 01	佐藤 健	1年以上	夏クォーター	金4-5	早稲田	2	
38	GEC	UNIX入門 02	佐藤 健	1年以上	秋クォーター	金4-5	早稲田	2	
39	GEC	ネットワーク技術初級 01	中村 優一	1年以上	春クォーター	木3-4	早稲田	2	
40	GEC	ネットワーク技術初級 02	多田 武丸	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	2	
41	GEC	ネットワーク技術初級 03	多田 武丸	1年以上	集中講義 (秋学期)	無その他	早稲田	2	
42	GEC	情報ネットワークセキュリティ 01	佐藤 健	1年以上	春クォーター	金4-5	早稲田	2	
43	GEC	情報ネットワークセキュリティ 02	佐藤 健	1年以上	冬クォーター	金4-5	早稲田	2	
44	GEC	サーバサイドWebプログラミング初級 01	中山 祐貴	1年以上	春クォーター	火3-4	早稲田	2	
45	GEC	サーバサイドWebプログラミング初級 02	藤田 真一	1年以上	秋クォーター	水3-4	早稲田	2	
46	GEC	サーバサイドWebプログラミング初級 03	細谷 剛	1年以上	夏クォーター	月3-4	早稲田	2	
47	GEC	サーバサイドWebプログラミング初級 04	細谷 剛	1年以上	冬クォーター	月3-4	早稲田	2	
48	GEC	クライアントサイドWebプログラミング初級 04	齋藤 恵	1年以上	秋クォーター	火4-5	早稲田	2	
49	GEC	クライアントサイドWebプログラミング初級 05	齋藤 恵	1年以上	冬クォーター	火4-5	早稲田	2	
50	GEC	CGエンジニア入門 01	白石 路雄	1年以上	夏クォーター	火3-4	早稲田	2	
51	GEC	マルチメディア初級 (画像処理とアニメーション) α 01	細谷 剛	1年以上	春クォーター	木3時限	早稲田	1	
52	GEC	マルチメディア初級 (画像処理とアニメーション) α 02	平野 砂峰旅	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	1	
53	GEC	マルチメディア初級 (画像処理とアニメーション) β 01	細谷 剛	1年以上	夏クォーター	木3時限	早稲田	1	
54	GEC	マルチメディア初級 (画像処理とアニメーション) β 02	平野 砂峰旅	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	1	

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
55	GEC	Webデザイン実践 01	三橋 大輔	1年以上	春クォーター	水3-4	早稲田	2	
56	GEC	Webデザイン実践 02	三橋 大輔	1年以上	夏クォーター	水3-4	早稲田	2	
57	GEC	Webデザイン実践 03	久保田 徹	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	2	
58	GEC	Webデザイン実践 04	三橋 大輔	1年以上	秋クォーター	水3-4	早稲田	2	
59	GEC	Webデザイン実践 05	三橋 大輔	1年以上	冬クォーター	水3-4	早稲田	2	
60	GEC	Webデザイン実践 06	齋藤 恵	1年以上	春クォーター	火4-5	早稲田	2	
61	GEC	データベース (SQL入門) 01	中村 優一	1年以上	秋クォーター	木3-4	早稲田	2	
62	GEC	プログラミング初級 (Python) 01	石田 崇	1年以上	春クォーター	木3-4	早稲田	2	
63	GEC	プログラミング初級 (Python) 02	石田 崇	1年以上	夏クォーター	木3-4	早稲田	2	
64	GEC	プログラミング初級 (Python) 03	鈴木 敬彦	1年以上	夏クォーター	火2-3	早稲田	2	
65	GEC	プログラミング初級 (Python) 04	小林 明大 他	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	2	
66	GEC	プログラミング初級 (Python) 05	鈴木 敬彦	1年以上	冬クォーター	火2-3	早稲田	2	
67	GEC	プログラミング初級 (Python) 06	齋藤 恵	1年以上	冬クォーター	火2-3	早稲田	2	

★発展科目1

修了必要単位：8単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	GEC	ネットワーク技術準中級 01	中村 優一	1年以上	夏クォーター	木3-4	早稲田	2	
2	GEC	ネットワーク技術準中級 02	多田 武丸	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	2	
3	GEC	情報セキュリティ技術 01	中村 優一	1年以上	冬クォーター	木3-4	早稲田	2	
4	GEC	情報セキュリティ技術 02	鈴木 朋夫	1年以上	冬クォーター	フルオンデマンド		2	
5	GEC	サーバマネジメントα 01	中村 優一	1年以上	春クォーター	木2時限	早稲田	1	
6	GEC	サーバマネジメントα 02	中村 優一	1年以上	秋クォーター	木2時限	早稲田	1	
7	GEC	サーバマネジメントβ 01	中村 優一	1年以上	夏クォーター	木2時限	早稲田	1	
8	GEC	サーバマネジメントβ 02	中村 優一	1年以上	冬クォーター	木2時限	早稲田	1	
9	GEC	プログラミング中級 (C/C++) 01							2021年度休講
10	GEC	プログラミング中級 (C/C++) 02	小田井 圭	1年以上	冬クォーター	金1-2	早稲田	2	
11	GEC	プログラミング中級 (Java) 01	伊知地 宏	1年以上	夏クォーター	火2-3	早稲田	2	
12	GEC	プログラミング中級 (Java) 02	久野 禎子	1年以上	秋クォーター	金3-4	早稲田	2	
13	GEC	プログラミング中級 (Java) 03	久野 禎子	1年以上	冬クォーター	金3-4	早稲田	2	
14	GEC	プログラミング中級 (Java) 04	伊知地 宏	1年以上	冬クォーター	火2-3	早稲田	2	
15	GEC	プログラミング中級 (Java) 05	伊知地 宏	1年以上	冬クォーター	火2-3	早稲田	2	
16	GEC	サーバサイドWebプログラミング中級 01	藤田 真一	1年以上	冬クォーター	水3-4	早稲田	2	
17	GEC	クライアントサイドWebプログラミング中級 01	山名 早人	1年以上	春クォーター	火3時限 オンデマ ンド	早稲田	2	
18	GEC	データベース (管理と運用) 01	細谷 剛	1年以上	秋クォーター	月3-4	早稲田	2	
19	GEC	アルゴリズムとデータ構造α 01	伊知地 宏	1年以上	秋クォーター	火4時限	早稲田	1	
20	GEC	アルゴリズムとデータ構造β 01	伊知地 宏	1年以上	冬クォーター	火4時限	早稲田	1	
21	GEC	マルチメディア中級 (画像処理とアニメーション) α 01	細谷 剛	1年以上	秋クォーター	木3時限	早稲田	1	
22	GEC	マルチメディア中級 (画像処理とアニメーション) β 01	細谷 剛	1年以上	冬クォーター	木3時限	早稲田	1	
23	GEC	プログラミング中級 (Python) 01	伊知地 宏	1年以上	春クォーター	火2-3	早稲田	2	
24	GEC	プログラミング中級 (Python) 02	伊知地 宏	1年以上	秋クォーター	火2-3	早稲田	2	
25	GEC	プログラミング中級 (Python) 03	小林 明大	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	2	
26	GEC	ソフトウェア開発技術α 01	井上 健	1年以上	春クォーター	月4-5	早稲田	2	
27	GEC	ソフトウェア開発技術β 01	井上 健	1年以上	秋クォーター	月4-5	早稲田	2	

★発展科目2

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	教育	情報数学3	小柴 健史	2年以上	春学期	月4時限	早稲田	2	
2	教育	情報数学4	小柴 健史	2年以上	秋学期	月4時限	早稲田	2	
3	教育	情報数学5	高島 克幸	2年以上	春学期	月3時限	早稲田	2	
4	教育	情報数学6	高島 克幸	2年以上	秋学期	月3時限	早稲田	2	
5	基幹	IT経営プロジェクト基礎	山戸 昭三 他	3年以上	集中 (春・秋学期)	無その他	西早稲田	2	
6	基幹	システム開発プロジェクト基礎	鷗崎 弘宣	3年以上	集中 (春・秋学期)	無その他	西早稲田	2	
7	基幹	生命情報処理とICT	清水 佳奈	3年以上	春学期	月2時限	西早稲田	2	
8	基幹	データベース	酒井 哲也	3年以上	秋学期	月2時限	西早稲田	2	
9	基幹	データマイニング	山名 早人	4年以上	春学期	木1時限	西早稲田	2	
10	基幹	情報検索	山名 早人	4年以上	秋学期	木1時限	西早稲田	2	
11	基幹	人工知能A	菅原 俊治	3年以上	春学期	火4時限	西早稲田	2	
12	基幹	メディアエルゴノミクス	河合 隆史	3年以上	春学期	水4時限	西早稲田	2	
13	基幹	情報理論	及川 靖広	2年以上	秋学期	金2時限	西早稲田	2	
14	基幹	動的知能表現システム基礎	尾形 哲也 他	3年以上	春学期	月4時限	西早稲田	2	
15	基幹	サイバー攻撃対策技術の基礎	秋山 満昭 他	3年以上	秋学期	金4時限	西早稲田	2	

MEMO

設置概要

グローバル課題の解決に向けて社会を変革する「ソーシャルイノベーター」が備えるべき、具体的な問題解決の提案力を学ぶ。

基礎として、学際的な理解を深める。重点課題として、①コミュニティ・社会開発、②平和構築・国際協力、③経済・環境持続可能性、④社会組織・働き方、の4つのテーマを設定する。

発展1として、臨床的なフィールドワークと国際的な理論研究の往還による分析で理解を深め、問題解決の糸口、社会的アクションの意義やそのきっかけのあり方を学ぶ。とくに地球規模のパースペクティブと現代日本からのパースペクティブを重視する。

さらに発展2として、効果的で持続可能な問題解決（社会イノベーション）のための実践知・専門知を養い、社会構想力を発揮するための基礎的な知識、スキル、プロフェッショナルとしての素養を習得する。

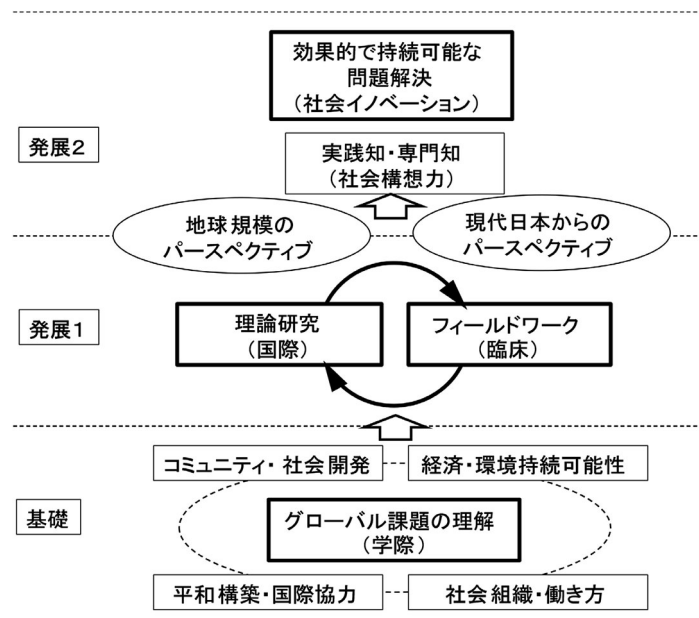
到達点（学習成果）

未知の問題や危機に対して、豊かな人間性とたくましい実践力を育み、豊かで多様な見方、感じ方、考え方を広げ、確かな現実認識と思考により、事物の全体像の中で自らが立てた問題意識を位置づけ、意味、その価値に気づき、社会創造に意識を向かわせることができる。

確かな学術的方法にもとづき社会の本質理解（法則・普遍性・一般性）を深めることができる。

さらに、思考と行動のフィードバック回路を確立し、矛盾（不合理や葛藤）を自らそして多様なステイクホルダーやコミュニティと対話しながら社会的に乗り越えることができる。

カリキュラムマップ



履修を希望する学生へのメッセージ

地球規模や地域社会の現実的な課題、未来の危機に対して、社会的な対話を広げながら、現実的な問題解決策を提起できる真に国際社会の転換に貢献できる人材を育成する。

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（基礎科目：6単位、発展科目1：4単位、発展科目2：6単位）以上

★基礎科目

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	社会学	バイオエシックス	横野 恵	1年以上	秋学期	フルオンデマンド	早稲田	2	
2	社会学	歴史学（日中関係史）Ⅰ	劉 傑	1年以上	春学期	火3時限	早稲田	2	
3	社会学	エントロピー概論							2021年度休講
4	社会学	環境表現論Ⅰ	佐藤 洋一	1年以上	春学期	月2時限	早稲田	2	
5	社会学	平和学Ⅰ	堀 芳枝	1年以上	春学期	月2時限	早稲田	2	

★発展科目Ⅰ

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	社会学	現代家族論Ⅰ	小島 宏	1年以上	春学期	火3時限	早稲田	2	
2	社会学	現代家族論Ⅱ	小島 宏	1年以上	秋学期	火3時限	早稲田	2	
3	社会学	地理情報システム論Ⅰ	大場 亨	1年以上	春学期	土2時限	早稲田	2	
4	社会学	地理情報システム論Ⅱ	大場 亨	1年以上	秋学期	土2時限	早稲田	2	
5	社会学	移行経済論Ⅰ							2021年度休講
6	社会学	移行経済論Ⅱ							2021年度休講
7	社会学	コミュニティデザイン	卯月 盛夫	1年以上	春学期	フルオンデマンド	早稲田	2	
8	社会学	参加のデザイン技術 A	卯月 盛夫	1年以上	春学期	金5時限 金6時限	早稲田	4	
9	社会学	参加のデザイン技術 B	百武 ひろ子	1年以上	春学期	金5時限 金6時限	早稲田	4	
10	社会学	国際金融論	北村 能寛	2年以上	秋学期	フルオンデマンド	早稲田	2	
11	社会学	地域計画システム論Ⅰ	落合 基継	1年以上	春学期	月4時限	早稲田	2	
12	社会学	地域計画システム論Ⅱ	落合 基継	1年以上	秋学期	月4時限	早稲田	2	

★発展科目Ⅱ

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	社会学	国際政治理論	奥迫 元	3年以上	春学期	水2時限	早稲田	2	
2	社会学	太平洋地域海洋国家研究	奥迫 元	3年以上	秋学期	金4時限	早稲田	2	
3	社会学	国際NGO協力論	山田 満	3年以上	春学期	火3時限	早稲田	2	
4	社会学	国際開発制度論	利根川 佳子	3年以上	春学期	火2時限	早稲田	2	
5	社会学	平和構築論	山田 満	3年以上	秋学期	火3時限	早稲田	2	
6	社会学	環境法Ⅰ（公害規制法）	黒川 哲志	3年以上	夏クォーター	火1時限 金1時限	早稲田	2	
7	社会学	環境法Ⅱ（自然保護法）	黒川 哲志	3年以上	春クォーター	火1時限 金1時限	早稲田	2	
8	社会学	EU・ドイツの都市づくり	卯月 盛夫	2年以上	秋学期	フルオンデマンド	早稲田	2	
9	社会学	公共事業論	卯月 盛夫	2年以上	秋学期	フルオンデマンド	早稲田	2	
10	社会学	環境表現論Ⅱ							2021年度休講
11	社会学	ヴィジュアルイメージ研究	佐藤 洋一	2年以上	秋学期	金4時限 金5時限	早稲田	4	
12	社会学	紛争解決論実習Ⅰ							2021年度休講
13	社会学	紛争解決論実習Ⅱ							2021年度休講
14	社会学	紛争解決論実習Ⅲ	堀 芳枝 他	2年以上	春季集中	無その他	早稲田	2	
15	社会学	居住環境論	早田 宰	3年以上	秋学期	水3時限	早稲田	2	
16	社会学	平和学Ⅱ	堀 芳枝	2年以上	秋学期	月2時限	早稲田	2	

日本語教育学

Study in Japanese Language Teaching

日本語教育研究科提供副専攻

設置概要

本学は1880年代より外国人留学生を受け入れ、現在、日本で最多の約5800名の留学生が学んでいます。そのうち約2400名以上の留学生が本学日本語教育研究センターで日本語科目を履修しています。

また、大学院日本語教育研究科は、第二言語として日本語を学ぶ学習者が日本語でコミュニケーションできるようになるための日本語教育のあり方と方法を理論的に研究し、「理論」と「実践」が統合された教育が展開できる日本語教師など日本語教育の専門家を養成しています。日本語教育研究科の修了生は、日本中、あるいは、世界各国の日本語教育機関等で幅広く活躍しています。

本副専攻では、分野としての日本語教育学を体系的に学びます。日本語教育学は「日本語」「教育／学習」「社会」の3本柱からなる分野です。日本語の教育や学習支援には、まず日本語に関する知識が不可欠です。しかし、それだけでは不十分で、日本語の教育や学習に関する知識や技術も必要です。さらに、日本語教育の専門家としては、第二言語として日本語を使って生きる人や彼らを受け入れる社会のあり方も視野に入れる必要があります。

＜基礎＞の科目群にある「日本語教育学入門」は、本副専攻の要となる科目で3本柱を広くカバーする科目で、その履修によって日本語教育学に関する全体図を得ることができます。「日本語」「教育／学習」「社会」の各柱には、それぞれ＜基礎＞＜発展1＞＜発展2＞の科目群があって、履修者は各自の専攻や興味・関心に応じて科目を選択しながら、日本語教育学を体系的に学ぶことができます。

到達点（学習成果）

本副専攻は、「日本語」「教育／学習」「社会」の3本柱からなり、それぞれが次のような到達目標をもっています。「日本語」は、個別言語の1つとして日本語を位置づけ、その体系、構造を理解し、日本語を客観的にとらえられるようになることを到達目標としています。「教育／学習」は、第二言語／母語として日本語を教えたり学んだりする際に必要な知識と技術を身につけることを到達目標としています。「社会」は、社会全体の中に日本語教育を位置づけ、その役割や意義が考えられるようになることを到達目標としています。

履修者は、各自の専攻や興味・関心に応じて本副専攻の科目を選択して学習することができます。その到達点は多様で、海外留学先の大学で日本語教育のティーチング・アシスタントをする、日本語教師となって国内外で教える、国内外で日本語学習支援のボランティアをするなど、さまざまなケースがあります。

カリキュラムマップ

区分	日本語	教育／学習	社会
到達目標	個別言語の1つとして日本語を位置づけ、その体系、構造を理解し、客観的にとらえられるようになる。	第二言語／母語として日本語を教えたり学んだりする際に必要な知識や技術を身につける。	社会全体の中に日本語教育を位置づけ、その役割や意義を考えられるようになる。
基礎 7科目 (14単位)	日本語教育学入門 この科目では、日本語教育学の基本的な概念を知ることにより、その大まかな全体像を学びます。		
	日本語を知る この科目は日本語という言語の音声や語彙、文法、談話がどのような仕組みになっているかを考えます。	日本語を教える この科目では、日本語を母語としない人にどのように日本語を教えるかを学びます。	複言語社会を知る この科目は社会や個人において、どのようなことが使用されているかを日本語教育の視点から考えます。
	日本語使用を考える この科目は日本語がどのように使われているかを考える際にどのような捉え方があるかを学びます。	日本語学習を考える この科目では、人々が母語あるいは外国語／日本語として、日本語をどのように学んでいるかを知り、自身の言語学習についても内省する目を養います。	複言語社会を作る この科目は日本語教育がこれからの社会をつくるうえでどのようなことができるのかを考えます。
発展1 6科目 (12単位)	日本語を集める この科目は日本社会でどのような日本語が使われているかを知るために、いろいろな使用例を集めます。	日本語学習者を支援する この科目では、学習者がさまざまな場で日本語を学ぶことをどのように支援することができるかを学びます。	複言語社会を考える この科目は多様な背景をもつ人々が共に暮らす社会の中で、ことばと社会、そしてコミュニケーションに関する事象を日本語教育の視点から考えます。
	日本語を見る この科目は日本語を使ってどのようにコミュニケーションが行われるかを観察し、日本語によるコミュニケーションを見る目を養います。	日本語教師を養成する この科目では、外国語／第二言語としての日本語を教える教師をどのように養成するかを考えます。	複言語社会を生きる この科目は多様な背景をもつ人々が共に暮らす社会の中で、どのように暮らしているのかに関する事象を日本語教育の視点から考えます。
到達目標	「基礎」および「発展1」をふまえ、日本語教育学の広がりについて、さまざまな観点から学びます。		
発展2 9-12科目 (18-24単位)	「敬語コミュニケーション論1」、「敬語コミュニケーション論2」、「言語学入門」、「言語学1A」、「言語学1C」、「現代の日本語」、「「ことば」の世界」、「非言語行動論」、「心理学概論」、「国際教育論」、「比較・国際教育学」、「参加のデザイン技術A」		

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（基礎科目：8単位、発展科目1：4単位、発展科目2：4単位）以上

★基礎科目

修了必要単位：8単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	GEC	日本語教育学入門 1 01	館岡 洋子 他	1年以上	春クォーター	フルオンデマンド		1	
2	GEC	日本語教育学入門 1 02	戸田 貴子 他	1年以上	秋クォーター	フルオンデマンド		1	
3	GEC	日本語教育学入門 2 01	館岡 洋子 他	1年以上	夏クォーター	フルオンデマンド		1	
4	GEC	日本語教育学入門 2 02	戸田 貴子 他	1年以上	冬クォーター	フルオンデマンド		1	
5	GEC	日本語を知る 1	小宮 千鶴子	1年以上	春クォーター	金3時限	早稲田	1	
6	GEC	日本語を知る 2	小宮 千鶴子	1年以上	夏クォーター	金3時限	早稲田	1	
7	GEC	日本語使用を考える 1	李 在鎬	1年以上	秋クォーター	フルオンデマンド	早稲田	1	
8	GEC	日本語使用を考える 2	李 在鎬	1年以上	冬クォーター	木1時限	早稲田	1	
9	GEC	日本語を教える 1	戸田 貴子	1年以上	春クォーター	木2時限	早稲田	1	
10	GEC	日本語を教える 2	戸田 貴子	1年以上	夏クォーター	木2時限	早稲田	1	
11	GEC	日本語学習を考える 1	館岡 洋子	1年以上	秋クォーター	水2時限	早稲田	1	
12	GEC	日本語学習を考える 2	館岡 洋子	1年以上	冬クォーター	水2時限	早稲田	1	
13	GEC	複言語社会を知る 1	川上 郁雄	1年以上	春クォーター	水4時限	早稲田	1	
14	GEC	複言語社会を知る 2	川上 郁雄	1年以上	夏クォーター	水4時限	早稲田	1	
15	GEC	複言語社会を作る 1	宮崎 里司	1年以上	秋クォーター	水4時限	早稲田	1	
16	GEC	複言語社会を作る 2	宮崎 里司	1年以上	冬クォーター	水4時限	早稲田	1	

★発展科目1

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	GEC	日本語を集める 1	久保田 美子	1年以上	秋クォーター	木2時限	早稲田	1	
2	GEC	日本語を集める 2	久保田 美子	1年以上	冬クォーター	木2時限	早稲田	1	
3	GEC	日本語を見る 1	久保田 美子	1年以上	春クォーター	金2時限	早稲田	1	
4	GEC	日本語を見る 2	久保田 美子	1年以上	夏クォーター	金2時限	早稲田	1	
5	GEC	日本語学習者を支援する 1	木下 直子	1年以上	春クォーター	火5時限	早稲田	1	
6	GEC	日本語学習者を支援する 2	木下 直子	1年以上	夏クォーター	火5時限	早稲田	1	
7	GEC	日本語教師を養成する 1	濱川 祐紀代	1年以上	秋クォーター	木2時限	早稲田	1	
8	GEC	日本語教師を養成する 2	濱川 祐紀代	1年以上	冬クォーター	木2時限	早稲田	1	
9	GEC	複言語社会を考える 1	寅丸 真澄	1年以上	春クォーター	月2時限	早稲田	1	
10	GEC	複言語社会を考える 2	寅丸 真澄	1年以上	夏クォーター	月2時限	早稲田	1	
11	GEC	複言語社会を生きる 1	寅丸 真澄	1年以上	秋クォーター	月2時限	早稲田	1	
12	GEC	複言語社会を生きる 2	寅丸 真澄	1年以上	冬クォーター	月2時限	早稲田	1	

★発展科目2

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	法学	言語学Ⅰ C (ストックウェル)	ストックウェル グレシ	1年以上	春学期	水2時限	早稲田	2	
2	法学	言語学Ⅰ A (首藤)	首藤 佐智子	1年以上	春学期	木4時限	早稲田	2	
3	社会学	参加のデザイン技術 A	卯月 盛夫	1年以上	春学期	金5時限 金6時限	早稲田	4	
4	人科	心理学概論 01	関根 和生 他	1年以上	春学期	月1時限	所沢	2	
5	人科	心理学概論 02	野村 亮太 他	1年以上	秋学期	月1時限	所沢	2	
6	人科	非言語行動論	関根 和生	1年以上	秋学期	火3時限	所沢	2	
7	文構	言語学入門	森田 彰	1年以上	春学期	土2時限	早稲田	2	
8	文構	グローバル社会と教育	山西 優二	2年以上	秋学期	木2時限	戸山	2	
9	文	比較・国際教育学 (教育改革の視点とその方策)	山西 優二	2年以上	春学期	木2時限	戸山	2	
10	文	現代の日本語	笹原 宏之	1年以上	秋学期	水4時限	戸山	2	
11	基幹	「ことば」の世界	片田 房	1年以上	春学期	木3時限	西早稲田	2	
12	GEC	敬語コミュニケーション論 1 01							2021年度休講
13	GEC	敬語コミュニケーション論 1 02	蒲谷 宏	1年以上	秋クォーター	金3時限	早稲田	1	
14	GEC	敬語コミュニケーション論 2 01							2021年度休講
15	GEC	敬語コミュニケーション論 2 02	蒲谷 宏	1年以上	冬クォーター	金3時限	早稲田	1	

履修を希望する学生へのメッセージ

本副専攻では、分野としての日本語教育学を体系的に学びます。日本語教育学は「日本語」「教育／学習」「社会」の3本柱からなる分野です。日本語の教育や学習支援には、まず日本語に関する知識が不可欠です。しかし、それだけでは不十分で、日本語の教育や学習に関する知識や技術も必要です。さらに、日本語教育の専門家としては、第二言語として日本語を使って生きる人や彼らを受け入れる社会のあり方も視野に入れ

る必要があります。

＜基礎＞には7科目あり、「日本語教育学入門」はその1つですが、他の6科目とは異なり、本副専攻の3本柱の要となる科目なので、その履修を強く推奨します。本副専攻では、「日本語教育学入門」のみ春夏クォーター、秋冬クォーターのどちらも開講されます。それ以外の科目のほとんどが、春夏クォーター、または、秋冬クォーターのいずれかのみでの開講ですので、履修の時期にご注意ください。

本副専攻に設置されている科目の幅広い履修は、本副専攻の申請を特に考えていない方にも推奨します。地域や職場で日本語を母語としない人と接することが珍しくない現在、日本語教育学を学び、日本語や日本社会、日本文化を相対化して客観的に捉えられるようになることは、21世紀を生きるための教養だからです。

MEMO

設置概要

早稲田大学は、今村昌平、小栗康平をはじめとして映画・映像の制作者のみならず、映画史・映画美学の研究者や、日々更新される映像技術の研究者を多く輩出してきました。それは、「専門」の枠にとどまらずに、学術的な研究・教育と、実践的な知がたえず融合されるカリキュラムを学生たちが自主的に選択し、創作者や研究者としての道を切り開いてきたことに大きく依るものだと考えています。現在、映画・映像を専門とする教員は、様々な学部にも所属していますが、リベラル・アーツを掲げるGECにおいてこそ、複数の学問領域が相関的に織りなす、「総合芸術」としての映画・映像の世界を深く掘り下げることができると信じています。

教育の目標としては、①「何を表現するのか」、②「どのように表現するのか」、③「社会のなかでその表現が果たす役割とは何か」を主眼としたカリキュラムを展開していくことを計画しています。そのためには、学生自身が①映画映像に対する「見方」を創り、②創造行為をとおして、技術のみならず共同作業に必要な議論・交流を行い、③多様な価値観に直面しながら自ら決定することを重視します。副専攻のなかの領域・分野は、この3つの重点目標に対応するものといえます。

教育方法としては、まず、作品に多く触れることにより、様々な表現様式を学ぶと同時に知的好奇心を広げていくことを目指します。そして、批評意識を育むために授業に対話形式を積極的に取り入れるほか、全学部生が集まる少人数形式の授業を基盤とすることで、他者を知り自らの思考を深めることを目指します。また、実践的な知識や技術を学び、変革期を迎えつつある産業や社会のなかで、映画・映像の果たす役割を検討するために、実務家による指導や受講者によるイベントの運営等を実施していきます。上記のような教育目標・教育方法を実現するために、学際的副専攻「映画・映像」では、別紙に記すような段階に応じたカリキュラムの流れを想定します。

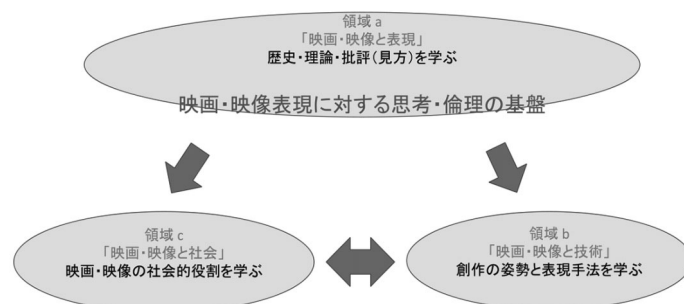
到達点（学習成果）

修了者が、批評眼を持って映画・映像と向き合うことが、到達点の根幹にあります。作品を語る言葉と思考を自ら持つことなしには、制作者、技術者、研究者へと進む道は、いずれも切り開かれなければならないからです。そのうえで、歴史・文化、表現手法、マネジメントに関する基本的かつ包括的な知識を修得し、多面的に映画・映像の世界を理解することができる人間を育成します。その意味においては、映画・映像に対する批評的な思考、制作する技術、完成したものを人に届けることのできるコミュニケーション能力が身につくことと考えています。

また、映画・映像の領域で活躍する社会人として、必要な知識・技術・姿勢を修得するばかりでなく、他の領域であっても、社会のなかで映像表現を介したコミュニケーションの豊かさや広がりの実現に寄与することのできるような力を養うことも目標＝到達点です。

カリキュラムマップ

GEC 学際的副専攻 <映画・映像> 領域相關図



映画・映像 カリキュラムの流れ

映像の言語化 何を表現するのか	表現手法 どのように表現するのか	社会との関連性 表現の社会的な役割
基礎		
映像論1／映画作家論	マスタース・オブ・シネマ1、2 映画監督と学ぶ映像表現	プロデュース概論
習熟		
映画から学ぶ映像表現 映画ジャンル論(要検討)	映像制作技術基礎 メディアエルゴノミクス	奇想のテレビドキュメンタリー論 映像・芸術表現
実践		
テレビ論	映像制作実習1、2	制作プロジェクト研究
研究・高度な実践		
各大学院等のカリキュラムあるいは映画映像業界でキャリアデザイン		

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（領域・分野a：6単位、領域・分野b：6単位、領域・分野c：4単位）以上

★領域・分野a 「映画・映像と表現」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	法学	映像論Ⅰ（谷）	谷 昌親	1年以上	春学期	木4時限	早稲田	2	
2	文	映画作家論	藤井 仁子	2年以上	秋学期	フルオン デマンド	戸山	2	
3	文	映画ジャンル論	木原 圭翔	2年以上	秋学期	金2時限	戸山	2	
4	基幹	映画から学ぶ映像表現	土田 環	2年以上	春学期	月3～4	西早稲田	4	
5	基幹	テレビ論	是枝 裕和	3年以上	春学期	火2～3	西早稲田	4	
6	GEC	映画監督と学ぶ映像表現 ※1	諏訪 敦彦	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	2	

※1 基幹・創造・先進理工学部生は、理工設置科目を受講してください。

★領域・分野b 「映画・映像と技術」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	基幹	メディアエルゴノミクス	河合 隆史	3年以上	春学期	水4時限	西早稲田	2	
2	基幹	映像制作実習Ⅰ	是枝 裕和 他	3年以上	春学期	火6～7	西早稲田	4	
3	基幹	映像制作実習Ⅱ	是枝 裕和 他	3年以上	秋学期	火6～7	西早稲田	4	
4	GEC	映画のすべて マスターズ・オブ・シネマ 1 ※1	土田 環 他	1年以上	春クォーター	土4時限	早稲田	1	
5	GEC	映画のすべて マスターズ・オブ・シネマ 2 ※1	土田 環 他	1年以上	夏クォーター	土4時限	早稲田	1	
6	GEC	映像制作技術基礎	元村 直樹	1年以上	春クォーター	月3～4	早稲田	2	

※1 基幹・創造・先進理工学部生は、理工設置科目を受講してください。

★領域・分野c 「映画・映像と社会」

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	基幹	奇想のテレビドキュメンタリー論	長嶋 甲兵	2年以上	秋学期	木4～5	西早稲田	2	
2	GEC	プロデュース概論 ※1	土田 環 他	1年以上	秋クォーター	火2時限	早稲田	1	
3	GEC	映像・芸術表現	高橋 恭子 他	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	2	
4	GEC	制作プロジェクト研究	高橋 恭子 他	1年以上	春季集中	無その他	西早稲田	2	
5	GEC	インターンシップ実習（個人申請－秋）	松居 辰則	1年以上	秋学期	無その他	早稲田	2	
6	GEC	インターンシップ実習（個人申請－春）	松居 辰則	1年以上	春学期	無その他	早稲田	2	

※1 基幹・創造・先進理工学部生は、理工設置科目を受講してください。

履修を希望する学生へのメッセージ

まずは、映画映像に対する関心や好奇心を際限なく拡げていってください。そのなかで出会うさまざまなイメージや表現行為が、どのように私たちと関係を築き上げているのか自らにたえず問い続けてほしいと思います。「教員」と「学生」という一方的な関係のなかで基礎知識が「与えられる」のではなく、講義という出会いを通じて、世界のなかで他者と無数の線を引き続けられることが映画映像を学ぶためには必要です。

設置概要

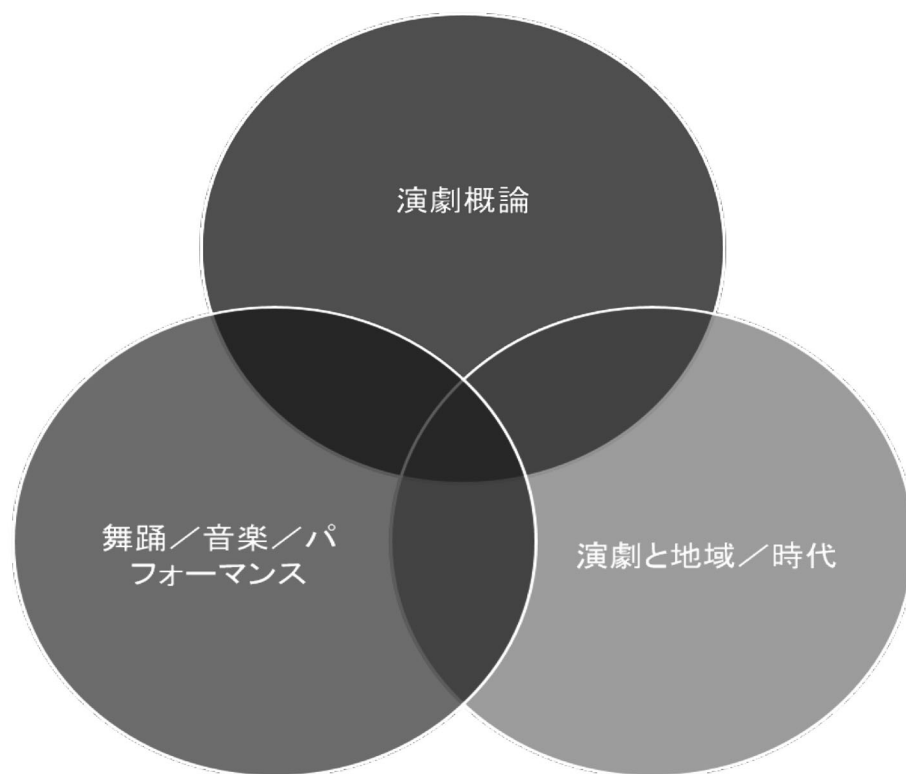
演劇／舞台芸術は、様々なジャンルを派生させながら、人類の歴史を通じて豊かなエンターテインメントや情報、生きる知恵をわれわれに与えてきた。何事にも効率性が重視され、ヴァーチャルな領域へとメディアが「発達」していく現代において、演劇／舞台芸術は、「ライブ」であることの魅力、人間同士の生身のコミュニケーションの重要性を実感できるものとして、むしろこの時代にこそ大きな役割を担っている。本副専攻は、演劇／舞台芸術が今を生きるわれわれにとってどのような意味を持っているのかを、過去から現在、様々な場所・地域で行われてきた実践を概観しながら学ぶ。

早稲田大学は本部キャンパスに演劇／舞台芸術研究の世界的中心である演劇博物館を擁する。本副専攻では、演劇博物館と連携して演博が蓄えてきた豊富な文化資源を学習に活用する。また本学は箇所をまたいで演劇／舞台芸術の研究に従事する教員が充実し、学内には数多くの演劇／舞台芸術を実践する学生サークル・劇団が存在する。GEC設置と全学にまたがるオープン科目からなる指定科目は、きわめて広範囲の領域をカバーしている。その中には、実践／実技系の科目も多く含まれている点も特徴的である（たとえば能の実践科目では、能楽シテ方公式団体から感謝状が寄せられるなど、伝統演劇の普及にも貢献している）。戸山キャンパスの演劇映像コースとも連携し、演劇の実践と研究に関わる活動を共同で開催する。このように、「副専攻」として演劇／舞台芸術を学ぶコースとしては、早稲田大学以外にはまねの出来ないものである。

到達点（学習成果）

日本を含めた世界の演劇、代表的な作品、様々な舞台芸術ジャンル、演劇の構成要素、文化的背景などについて、幅広い知識・経験、批評眼を持つ。演劇／舞台芸術に関わるマネジメントや政策決定、教育などの分野に進むための十分な素養を身につけている。習得した知識を活かした、演劇／舞台芸術の実践活動を行うことができる。大学院で専門的に演劇／舞台芸術を学ぶための十分な知識を身につけている。

カリキュラムマップ



履修を希望する学生へのメッセージ

演劇・舞台芸術は誰でも鑑賞することができ、また自分でやってみるのも決して不可能なことではありません。専門的な知識は鑑賞や実践を豊かなものにしますが、教養・たしなみ・純粋な楽しみ・コミュニケーションの手段として、舞台を学んだり実践したりする人もたくさんいます。つまり演劇・舞台芸術は、教養を身につけることを目標にする「副専攻」として学ぶのがもっともふさわしい分野だと言えます。学部を問わず多くの人たちに開かれた演劇・舞台芸術副専攻を通して、舞台の楽しさと奥深さを探求してほしいと思います。

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（領域・分野a：6単位、領域・分野b：6単位、領域・分野c：4単位）以上

★領域・分野a 「演劇概論」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	政経	World Literature 01	八木 斉子	1年以上	春学期	火4時限	早稲田	2	
2	政経	Drama and Society 01	八木 斉子	1年以上	秋学期	木4時限	早稲田	2	
3	法学	演劇論Ⅰ（澤田）							2021年度休講
4	教育	舞台芸術入門Ⅰ	渡邊 芳敬 他	1年以上	春学期	金4時限	早稲田	2	
5	教育	舞台芸術入門Ⅱ	渡邊 芳敬 他	1年以上	秋学期	金4時限	早稲田	2	
6	文	演劇研究入門	児玉 竜一	1年以上	秋学期	火3時限	戸山	2	
7	GEC	演劇の鑑賞と理解・演習（入門）							いずれか履修必須
8	GEC	演劇の鑑賞と理解・演習（発展）	澤田 敬司 他	1年以上	集中講義 (秋学期)	土3～5	早稲田	2	「演劇の鑑賞と理解・演習（入門）」は 2021年度休講
9	GEC	現代演劇と多文化主義（入門）（学部生用）							2021年度休講
10	GEC	現代演劇と多文化主義（発展）（学部生用）							2021年度休講

★領域・分野b 「演劇と地域／時代」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	国際教養	Selected Topics in Irish Studies							2021年度休講
2	国際教養	Selected Topics in Irish Studies 51	三神 弘子	3年以上	秋学期	水4時限 水5時限	早稲田	4	
3	国際教養	Contemporary Performing Arts 01	三神 弘子	2年以上	春学期	水4時限 水5時限	早稲田	4	
4	国際教養	Contemporary Performing Arts							2021年度休講
5	文構	英米演劇の伝統と変容	梅宮 悠	2年以上	夏クォーター	火6時限 金3時限	戸山	2	
6	文構	英語圏文化研究2							2021年度休講
7	文	中国伝統演劇概論	岡崎 由美	2年以上	春クォーター	フルオン デマンド	戸山	2	
8	文	シェイクスピアと現代	冬木 ひろみ	1年以上	春学期	フルオン デマンド	戸山	2	
9	文	ロシア芸術の現在 1	八木 君人 他	1年以上	春学期	火2時限	戸山	2	
10	文	ロシア芸術の現在 2	八木 君人 他	1年以上	秋学期	火2時限	戸山	2	
11	文	日本演劇史 1	児玉 竜一	2年以上	春学期	月5時限	戸山	2	
12	文	日本演劇史 2	児玉 竜一	2年以上	秋学期	月5時限	戸山	2	
13	文	西洋演劇 1	藤井 慎太郎	2年以上	春学期	木4時限	戸山	2	
14	文	西洋演劇 2	藤井 慎太郎	2年以上	秋学期	木4時限	戸山	2	
15	GEC	シェイクスピアと映像（学部生用）	本山 哲人	1年以上	秋学期	木1時限	早稲田	2	
16	GEC	実践 能に親しむ 1	佐野 玄宜 他	1年以上	春クォーター	木4時限	早稲田	1	
17	GEC	実践 能に親しむ 2	佐野 玄宜 他	1年以上	夏クォーター	木4時限	早稲田	1	

★領域・分野c 「舞踊／音楽／パフォーマンス」

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	文構	民族音楽論							2021年度休講
2	文構	パフォーマンス・スタディーズ	坂内 太	1年以上	秋学期	木3時限	戸山	2	
3	文	舞踊史	國吉 和子	2年以上	春学期	木5時限	戸山	2	
4	GEC	アジアのフィジカルエクササイズ（カラリパヤット）01	高橋 京子	1年以上	春学期	木2時限	早稲田	1	
5	GEC	アジアのフィジカルエクササイズ（カラリパヤット）02	高橋 京子	1年以上	秋学期	木2時限	早稲田	1	
6	GEC	ダンス・クリエイション 01	杉山 千鶴	1年以上	春学期	金4時限	早稲田	1	
7	GEC	ダンス・クリエイション 02							2021年度休講
8	GEC	ダンス・パフォーマンス 01	杉山 千鶴	1年以上	秋学期	金4時限	早稲田	1	
9	GEC	ダンス・パフォーマンス 02							2021年度休講
10	GEC	バレエ 基礎 01	高橋 佳子	1年以上	春学期	水3時限	早稲田	1	
11	GEC	バレエ 基礎 02	高橋 佳子	1年以上	春学期	水4時限	早稲田	1	
12	GEC	バレエ 基礎 03	高橋 佳子	1年以上	秋学期	水3時限	早稲田	1	
13	GEC	バレエ 基礎 04	高橋 佳子	1年以上	秋学期	水4時限	早稲田	1	

設置概要

開発学は第二次世界大戦後に独立した途上国の貧困や低開発を克服するため、工業化、近代化論にもとづく経済学から始まった。しかし、グローバル化の進展にともなう都市―農村、貧富の格差、そして紛争やテロ、さらには環境の悪化と経済成長の限界という問題の指摘から、開発のパラダイムも経済だけでなく、学際的なアプローチが求められている。本学の開発に関するカリキュラムを俯瞰してみると、開発に関する数多くの科目が複数の学部にあたがって設置されている。そこで、本副専攻では、本学で開発を学びたい学生が開発の変遷と多様なアクターおよび、開発の今日的課題について多角的に学習できるように、①「開発とNGO」、②「紛争と平和構築」、③「開発と環境」、の3つの領域を設けた。

①「開発とNGO」では政府の開発援助の変遷と経験を学ぶだけでなく、市民社会側からのアプローチとして開発におけるNGOについて学ぶ。②「紛争と平和構築」は冷戦終結後の地域紛争やテロの増加に対して国連を中心に、問題解決を模索する、開発分野の中でも新しい領域である。学生は授業だけでなく「紛争解決実習Ⅰ～Ⅲ」などの実践科目の履修も奨励することで、世界の紛争や難民問題についてより実践的に考える力を身につけることもできる。③「開発と環境」は、今日の国際社会でSDGsが大きなテーマとなっていることからわかるように、開発を考える上で環境を考えることは必要不可欠である。したがって、地球環境というマクロ的視点から、環境人類学や地域・コミュニティや生態系といったミクロレベルの環境について視野を持つことができるように科目設置を工夫した。

到達点（学習成果）

以下の5点を到達目標とする。

- ①開発学についての様々なアプローチや問題点を理解できる（テーマやイシューから、開発学のどの領域のどのようなアプローチを中心に論じられているのか、自分で理解・解釈できるようになる）。
- ②日本の政府開発援助の変遷や国際協力におけるNGOの役割、開発における国家と市民社会の役割やアプローチの違いを理解できるようになる。
- ③今日の途上国における紛争解決に開発がどのように関連しているのか、位置づけ、理解できるようになる。
- ④環境問題についてマクロ・ミクロ的視点を養い、開発との関連について理解できるようになる。
- ⑤開発についての今日的課題を理解し、実習科目を通して問題解決方法について具体的かつ実践的に考える力を身につける。

カリキュラムマップ



履修を希望する学生へのメッセージ

なぜ途上国は貧しいのだろうか？。なぜ紛争はなくなるのだろうか？。それに対して私たちはどうしたらよいのだろうか？ということに関心がある学生は多くいるのではないのでしょうか。また、将来JICAやNGO、あるいはUNHCRなどの国際機関で働きたいけど、どうしたら良いか、実現可能なことなのだろうか、とモヤモヤしているのではないのでしょうか。開発学はそうしたみなさんのためにある副専攻です。

早稲田では開発に関する学部やコースはありませんが、学部にあたがり開発を学ぶことができる科目があります。本副専攻は学部を越えて学際的かつ総合的に学べるように設置しました。開発は第二次世界大戦後に独立した途上国の近代化（工業化）を進め、貧困をなくすために始まりました。開発とは国際社会の平和と安定だけでなく、人々の暮らしにかかわる重要なテーマです。その一方で、今日では紛争解決のための平和構築、SDGsや持続可能な開発といった観点から開発をとらえなおすことが求められます。また、開発のアクターも政府、国際機関、NGOと多様です。本副専攻で開発についての様々なアプローチを学び、開発について理解を深め、将来開発にかかわることを人生の選択肢のひとつとして考えるきっかけになってもらえると嬉しいです。ぜひチャレンジしてみてください。

指定科目一覧

修了必要単位

18単位（領域・分野a：6単位、領域・分野b：6単位、領域・分野c：6単位）以上

★領域・分野a 「開発とNGO」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	社会学	国際NGO協力論	山田 満	3年以上	春学期	火3時限	早稲田	2	
2	社会学	国際開発制度論	利根川 佳子	3年以上	春学期	火2時限	早稲田	2	
3	社会学	開発社会論							2021年度休講
4	文構	ボランティアとNPO・NGO	林 加奈子	2年以上	春学期	月4時限	戸山	2	
5	基幹	開発協力論	関根 久雄 他	1年以上	春学期	金4時限	西早稲田	2	

★領域・分野b 「紛争と平和構築」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	社会学	平和構築論	山田 満	3年以上	秋学期	火3時限	早稲田	2	
2	社会学	人間の安全保障論	利根川 佳子	3年以上	秋学期	火4時限	早稲田	2	
3	社会学	国際教育協力論	利根川 佳子	3年以上	春学期	火4時限	早稲田	2	
4	社会学	平和学Ⅰ	堀 芳枝	1年以上	春学期	月2時限	早稲田	2	
5	社会学	平和学Ⅱ	堀 芳枝	2年以上	秋学期	月2時限	早稲田	2	
6	社会学	Japan and Peacebuilding : UN Policies							2021年度休講
7	社会学	Education and Development	利根川 佳子	2年以上	秋学期	火2時限	早稲田	2	
8	社会学	紛争解決論実習 1							2021年度休講
9	社会学	紛争解決論実習 2							2021年度休講
10	社会学	紛争解決論実習 3	堀 芳枝 他	2年以上	春季集中	無その他	早稲田	2	
11	文構	アジアにおける人間の安全保障	金 敬然 他	1年以上	春学期	木6時限	戸山	2	
12	文構	平和・人権論	南雲 勇多	2年以上	秋学期	月3時限	戸山	2	

★領域・分野c 「開発と環境」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	社会学	地球環境論	赤尾 健一	2年以上	春学期	月4時限 水5時限	早稲田	4	
2	社会学	居住環境論	早田 宰	3年以上	秋学期	水3時限	早稲田	2	
4	人科	地域資源論	柏 雅之	1年以上	春学期	月3時限	所沢	2	
5	人科	環境経済学	柏 雅之	1年以上	秋学期	月3時限	所沢	2	
3	人科	ヒトと陸上生態系	平塚 基志	1年以上	春学期	木3時限	所沢	2	
6	人科	環境人類学	原 知章	1年以上	秋学期	木4時限	所沢	2	
7	GEC	環境問題と持続可能な社会	松岡 俊二	1年以上	春クォーター	木3-4	早稲田	2	

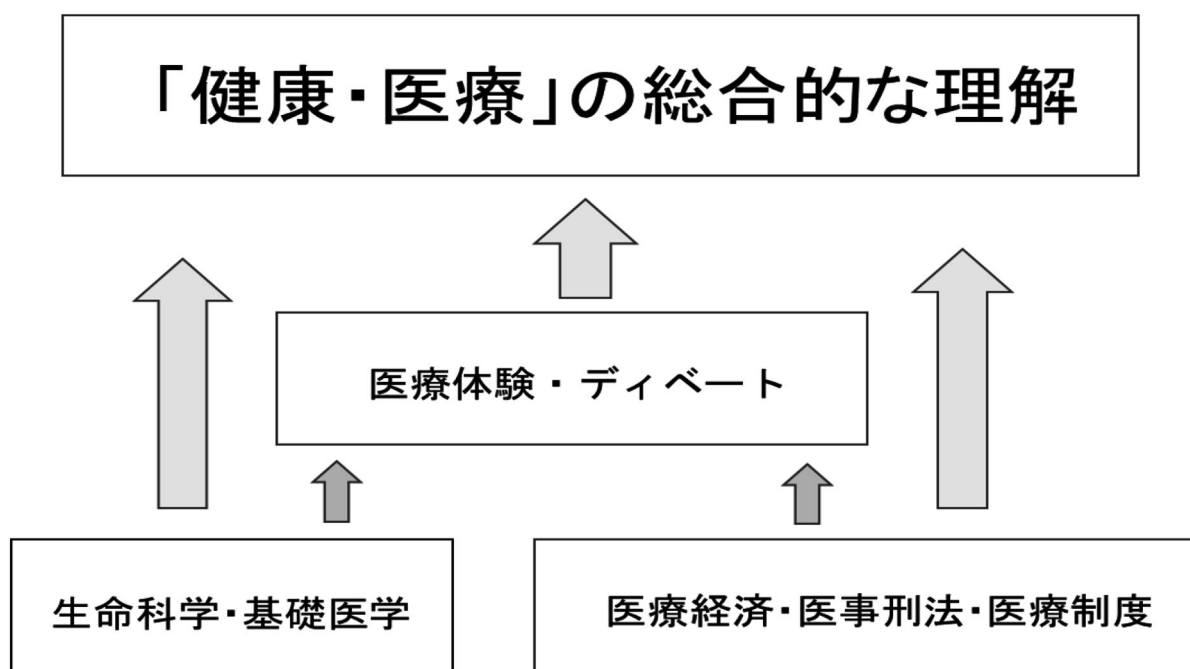
設置概要

健康・医療への人々の関心は高く、関連する業種も拡大している。医学部のない早稲田大学は、医師の育成は出来ないが、健康・医療に関わる行政、法律、経済、経営など人文社会系の人材や研究・開発に関わる理工系人材の育成を行なうことにより、社会に貢献できる。総合大学として、健康・医療の専門的な教育のみならず、学部横断的に学際的に学生を教育することが、副専攻という制度を用いて実現可能である。これまで全学共通副専攻「健康・医療」でも、多くの学部にも所属する学部生が修了していることから、多くの学部からの履修者や修了生が期待できる。

到達点（学習成果）

学生の所属する学部教育で得られる専門的知識に加え、他学部特に人文・社会系の学生にとっては、健康・医療における生命科学や基礎医学の知識を、理工系の学生には、医療行政や医療経済、医療にかかわる法律、医療倫理などの知識を得ることにより、健康・医療の問題を多面的、俯瞰的に捉えることが出来ることが求められる。

カリキュラムマップ



履修を希望する学生へのメッセージ

本副専攻では、健康・医療を理解する上で基礎となる生命科学、基礎医学と医療経済、医事刑法、医療制度などの講義科目を学び、「医療ボランティア実習」で医療を体験し、「ディベート科目」で、討論を交わすことを通じて、健康・医療について学際的、総合的に学べるよう科目を設置しています。将来、健康・医療の分野に就職したい方、この分野に関心を持ち、自身の研究テーマとしたい方などの参加を期待しています。健康・医療を人文社会学、生命科学の両面から学んだ人材は、医療の時代といわれる21世紀において待望されており、学生諸君にとっては新しいキャリアを形成する機会となります。

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（領域・分野a：10単位、領域・分野b：4単位、領域・分野c：2単位）以上

★領域・分野a 「生命科学・基礎医学」

修了必要単位：10単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	人科	バイオエシックス	森岡 正博	1年以上	春学期	火2時限	所沢	2	
2	人科	解剖学	小林 正樹 他	1年以上	春クォーター	水4-5	所沢	2	
3	基幹	健康の生態学	吉永 真理	2年以上	春学期	月2時限	西早稲田	2	
4	先進	薬理学A	大島 登志男	3年以上	春クォーター	月1時限	西早稲田	1	
5	GEC	生命科学概論 01 ※1	大島 登志男 他	1年以上	春学期	木1時限	西早稲田	2	
6	GEC	生命科学概論 02 ※1	大島 登志男 他	1年以上	春学期	金5時限	西早稲田	2	
7	GEC	メンタルヘルスマネジメント概論	堀 正士 他	1年以上	秋クォーター	水5時限 金5時限	早稲田	2	
8	GEC	こころとからだの健康 1 01							2021年度休講
9	GEC	こころとからだの健康 1 02	堀 正士 他	1年以上	秋クォーター	金5時限	早稲田	1	
10	GEC	こころとからだの健康 2 01							2021年度休講
11	GEC	こころとからだの健康 2 02	堀 正士 他	1年以上	冬クォーター	金5時限	早稲田	1	
12	GEC	医学入門（東京女子医科大学）							2021年度休講

※1 基幹・創造・先進理工学部生は、「生命科学概論A・B」（理工設置科目）を受講してください。

★領域・分野b 「医療経済・医事刑法・医療制度」

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	政経	医療経済学 01							2021年度休講
2	法学	医事刑法	甲斐 克則	2年以上	秋学期	月2時限	早稲田	2	
3	社会学	生命倫理と法 1（生命の始期に関わる諸問題）	三田 奈穂	3年以上	春学期	月3時限	早稲田	2	
4	社会学	生命倫理と法 2（生命の終期に関わる諸問題）	三田 奈穂	3年以上	秋学期	月3時限	早稲田	2	
5	人科	保健福祉制度	未定	1年以上	秋学期	木3時限	所沢	2	
6	文構	生命倫理	村松 聡	1年以上	秋学期	火3時限	戸山	2	
7	先進	臨床医学概論	石川 義弘 他	3年以上	秋学期	月3-4	西早稲田	2	
8	GEC	医療×AI・ビッグデータ・IoT（早稲田大学校友会支援講座）	朝日 透 他	1年以上	春クォーター	月5時限	早稲田	1	
9	GEC	医療×ビジネス・経済・経営（早稲田大学校友会支援講座）	朝日 透 他	1年以上	夏クォーター	月5時限	早稲田	1	
10	GEC	医療×超高齢化社会・キャリアデザイン（早稲田大学校友会支援講座）	朝日 透 他	1年以上	秋クォーター	月5時限	早稲田	1	
11	GEC	医療×行政・法・倫理（早稲田大学校友会支援講座）	朝日 透 他	1年以上	冬クォーター	月5時限	早稲田	1	

★領域・分野c 「医療体験・ディベート」

修了必要単位：2単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	GEC	ディベートで学ぶ現代医療最前線と医療問題							2021年度休講
2	GEC	医療ボランティア実習 01							2021年度休講
3	GEC	医療ボランティア実習 02							2021年度休講
4	GEC	地域医療学概論	大島 登志男 他	1年以上	夏季集中	無その他		2	

設置概要

早稲田大学において、言語を対象とした研究に関する科目が複数の箇所で開催されており、それらの多くがオープン科目となっている（2018年度において分野コードの中分類が応用言語学、外国語教育学、言語情報学、理論言語学となっているオープン科目は約40科目開講されている）。それらをまとめ、互いに関連し合う科目の位置付けを示した上で、ひとつの副専攻として学生に提示する。

工学的な観点から言語を研究対象とした分野は計算言語学・自然言語処理（あるいは音声言語に特化した場合音声工学）と呼ばれ、いわゆる理系の学問として扱われている。一方で言語学は、形態論、統語論、音韻論、語用論、意味論など細分化され、文系の学問として扱われている。また、自然言語処理、言語学の成果を応用して言語教育における問題を解決しようとする外国語教育という分野は、昨今、英語学習・教育に注目が集まる中、重要な分野となってきている。早稲田大学においてはここで挙げたそれぞれの分野を単独で学ぶことが可能ではあるが、これらの分野が互いに関連していることは学生に明示されていない。個々の科目としては優れた内容の科目がすでに数多くオープン科目として提供されているため、これらの分野を科目群として提示することは、それぞれの分野に興味を持つ学生にとって有益である（教育学部英語英文学科では言語学、英語教育に関する科目が提供されているがこれらの科目の多くはオープン科目ではない。また、国際教養学部においても言語学に関する科目をまとめて"Concentration"として提供しているが、これらの科目の多くもまたオープン科目ではない。両学部において自然言語処理、計算言語学に関する科目は提供されていない）。例えば、現在の英語教育においては自然言語処理の成果を利用したさまざまな学習システムが利用されているが、外国語教育という分野では、これら学習システムがどのような技術に支えられているかを学ぶ機会はない。また、自然言語処理を学ぶ学生は、その技術が利用される外国語教育においてどのようなニーズがあるかを知らない。さらに、言語学を学ぶ学生は言語学の理論が自然言語処理においてどのように活用されているかを知る機会が少ない。本副専攻は、言語を対象とした研究に関する科目をひとつのまとまりとして学生に提示し、言語に関する研究をまったく知らない学生にとっては言語に関する研究の概要を理解できる学際的副専攻でありながら、計算言語学・自然言語処理、言語学、外国語教育を主専攻として学ぶ学生の視野を広げるという目的がある。

到達点（学習成果）

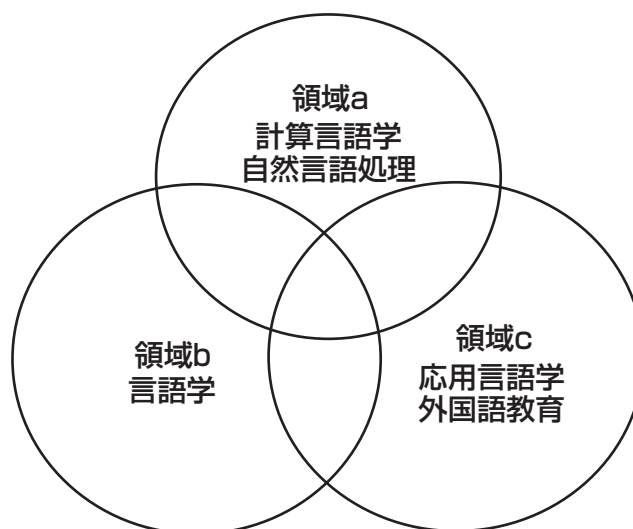
自然言語処理、言語学、応用言語学・外国語教育、それぞれの研究目的を理解し、受講者自らがこれら分野の相互関連性を見出せるような知識を身に付ける。多様な視点から言語を捉えることができる知識を身に付ける。また、自然言語処理、言語学、応用言語学・外国語教育のいずれかを主専攻として学ぶ学生は自らの主専攻を異なる視点から捉えることができるような知識、考え方を身に付ける。

カリキュラムマップ

本副専攻で対象とする言語に関する研究は言うまでもなくそれぞれが独立した分野ではない。計算言語学・自然言語処理における研究は伝統的な言語学の知見に基づいている。外国語教育・学習においては自然言語処理の研究成果が応用されたさまざまな語学支援システムが利用されている。言語学の成果が外国語教育・学習に応用されている例は枚挙にいとまがない。

下図に示すように、本副専攻が提供する科目は相互に関連しあっている。

本副専攻の特徴は、これらの分野の科目を同時に履修することで、単独の分野の科目を履修するだけでは得られない知見を受講者が得ることである。



履修を希望する学生へのメッセージ

自分を表現するため、他者を理解するための手段である「ことば」に関するさまざまな知識を身につけ、それらを自身の学習、研究に役立てて欲しいと思います。また、「ことば」に関する研究はいくつもの学問分野で行われており、「ことば」に対するアプローチがいかに多様であるかを理解することにより、さまざまな考えを取り入れ自ら考える機会を本副専攻が提供できればと思っています。「ことば」に関する学問は広く、本副専攻が提供する科目はまだ限られていますが、毎年少しずつ科目を増やしていく予定です。

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（領域・分野a：6単位、領域・分野b：6単位、領域・分野c：4単位）以上

★領域・分野a 「計算言語学・自然言語処理」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	国際教養	Introduction to Text Mining and Digital Humanities 51	シャルロット ヨアヒム	1年以上	秋学期	火2時限	早稲田	2	
2	国際教養	Programming for Social and Cultural Data Analysis 01							2021年度休講
3	文構	ことばの統計							2021年度休講
4	GEC	言語学（統語論の基礎的概念とその応用）	原田 康也	1年以上	冬クォーター	水1-2	早稲田	2	
5	GEC	言語学（形式意味論入門）	原田 康也	1年以上	夏クォーター	水1-2	早稲田	2	
6	GEC	初めて学ぶ「言語と情報」	原田 康也	1年以上	春クォーター	水1-2	早稲田	2	
7	GEC	初めて学ぶ「計算言語学」	原田 康也	1年以上	秋クォーター	水1-2	早稲田	2	
8	GEC	学習者言語の分析（基礎） 1	近藤 悠介	1年以上	春クォーター	火3時限	早稲田	1	
9	GEC	学習者言語の分析（基礎） 2	近藤 悠介	1年以上	夏クォーター	火3時限	早稲田	1	
10	GEC	学習者言語の分析（応用） 1	近藤 悠介	1年以上	秋クォーター	火3時限	早稲田	1	
11	GEC	学習者言語の分析（応用） 2	近藤 悠介	1年以上	冬クォーター	火3時限	早稲田	1	

★領域・分野b 「言語学」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	法学	言語学Ⅰ B（武黒）	武黒 麻紀子	1年以上	秋学期	月3時限	早稲田	2	
2	法学	言語学Ⅰ A（首藤）	首藤 佐智子	1年以上	春学期	木4時限	早稲田	2	
3	法学	言語学Ⅰ D（乙黒）	乙黒 亮	1年以上	秋学期	火4時限	早稲田	2	
4	国際教養	Acoustics and Auditory Phonetics	近藤 眞理子	3年以上	春学期	月3時限 月4時限	早稲田	4	
5	文構	世界の言語と日本語	吉田 健二	1年以上	春学期	木3時限	戸山	2	
6	文構	語用論入門	酒井 智宏	1年以上	春学期	火5時限	戸山	2	
7	文構	認知言語学入門	酒井 智宏	1年以上	秋学期	木3時限	戸山	2	
8	文構	音から見ることばと文化	竹内 京子	1年以上	春学期	金4時限	戸山	2	
9	基幹	「ことば」の世界	片田 房	1年以上	春学期	木3時限	西早稲田	2	
10	GEC	言語学（形態論）	乙黒 亮	1年以上	秋クォーター	水2時限 オンデマンド	早稲田	2	
11	GEC	言語学（言語類型論）	乙黒 亮	1年以上	夏クォーター	水2時限 オンデマンド	早稲田	2	
12	GEC	言語学（統語論・入門）	乙黒 亮	1年以上	春クォーター	水2時限 オンデマンド	早稲田	2	
13	GEC	文法理論入門 1	近藤 悠介	1年以上	秋クォーター	水4時限	早稲田	1	
14	GEC	文法理論入門 2	近藤 悠介	1年以上	冬クォーター	水4時限	早稲田	1	

★領域・分野c 「応用言語学・外国語教育」

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	政経	言語学 01	森田 彰	1年以上	秋学期	火4時限	早稲田	2	
2	法学	言語学Ⅰ C（ストックウェル）	ストックウェル グレン	1年以上	春学期	水2時限	早稲田	2	
3	法学	言語学Ⅰ E（星井）							2021年度休講
4	国際教養	English Phonetics and Phonology 01	近藤 眞理子	2年以上	春学期	木2時限	早稲田	2	
5	国際教養	Japanese Phonetics and Phonology 51	近藤 眞理子	2年以上	秋学期	木2時限	早稲田	2	
6	文構	言語学入門	森田 彰	1年以上	春学期	土2時限	早稲田	2	
7	GEC	教育データ分析入門 1	近藤 悠介	1年以上	春クォーター	水4時限	早稲田	1	
8	GEC	教育データ分析入門 2	近藤 悠介	1年以上	夏クォーター	水4時限	早稲田	1	
9	GEC	ことばのリサーチ	近藤 悠介	1年以上	夏クォーター	水3時限	早稲田	1	

設置概要

早稲田大学では、多数の学部で朝鮮語を学べる環境にありながら、朝鮮語を履修しても各学部において、朝鮮語を生かして受講できる科目が限られています。

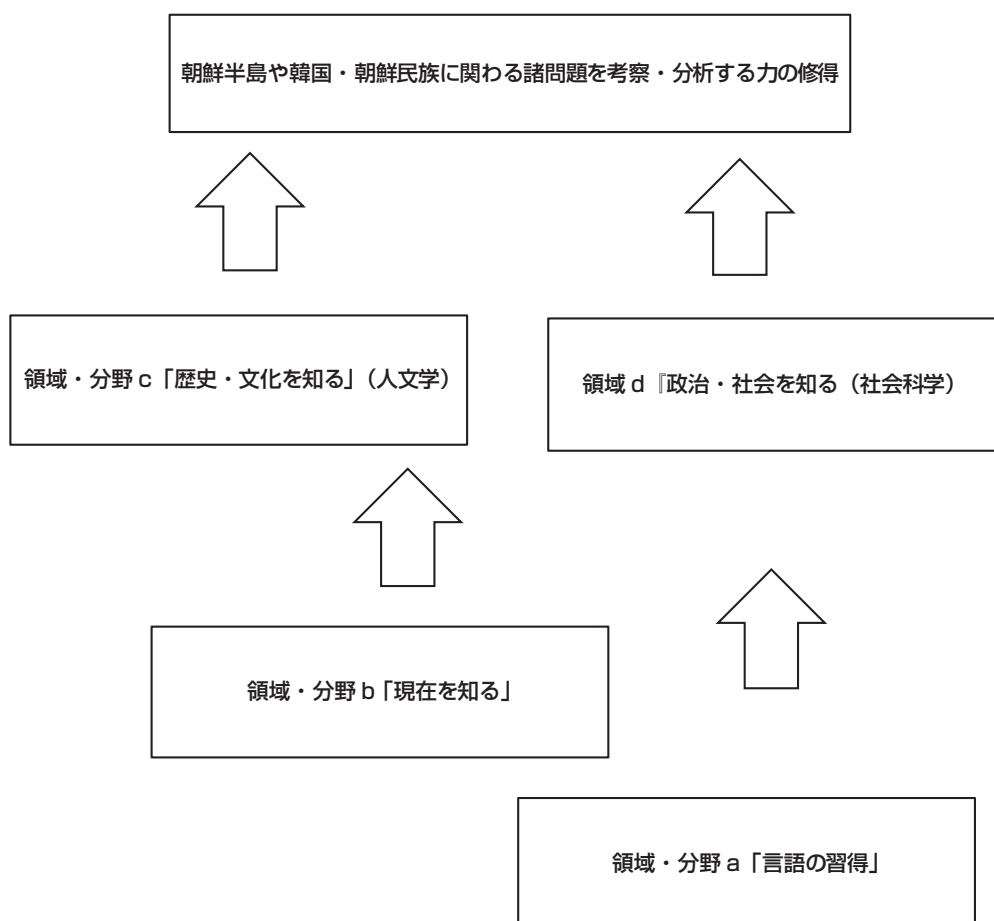
しかし全学的な規模で見れば、多様な専攻の教員が在職しており、それらの授業が受講できれば、学科レベルの水準を超えて教育を受けることができます。

韓国からの留学生も多く、留学先に韓国の大学を選ぶ学生も少なくありません。留学先の科目をも含めて副専攻とすれば、広い視野から多角的に地域研究としての韓国学が学べるという特徴をもたせることができます。

到達点（学習成果）

朝鮮語の文献をもちいて、朝鮮半島および韓国・朝鮮民族の過去と現在に関わる歴史や文化等について、広い視野から多角的に分析し、自分の考えを述べられるようになることを目指します。

カリキュラムマップ



履修を希望する学生へのメッセージ

外国語科目で朝鮮語を学んでいる皆さん、グローバルエデュケーションセンターや学部で設置されている韓国、朝鮮関係の授業や演習で具体的な課題が見つけれられると、確実に朝鮮語を学ぶ意欲や楽しさが増していきます。その逆に、早稲田大学で開講されている韓国、朝鮮を主題にした様々な授業習に会い、朝鮮語を学習すると、その世界はますます広がり、深まっていくはずです。きっかけはどちらでもかまいません。コリア研究の担当教員は、皆さんの興味や関心を広げたり、深めたりするお手伝いをします。

指定科目一覧

修了必要単位

18単位（領域・分野a：6単位、領域・分野b：4単位、領域・分野c：4単位、
領域・分野d：4単位）以上

★領域・分野a 「言語の習得」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	GEC	グローバルエデュケーションセンター 提供朝鮮語科目							
2	文構・文	文化構想学部・文学部 提供朝鮮語科目							
3	国際教養	国際教養学部 提供朝鮮語科目							

★領域・分野b 「現在を知る」

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	GEC	現代韓国・北朝鮮研究入門 1	李 成市 他	1年以上	秋クォーター	木3時限	早稲田	1	
2	GEC	現代韓国・北朝鮮研究入門 2	李 成市 他	1年以上	冬クォーター	木3時限	早稲田	1	
3	GEC	<在日>を考える							2021年度休講
4	GEC	海外・在日コリアンを考える	金 敬然	1年以上	春クォーター	火4～5	早稲田	2	

★領域・分野c 「歴史・文化を知る」

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	文	アジア史特殊講義2（朝鮮前近代史）	李 成市	2年以上	春学期	火2時限	戸山	2	自学部優先科目
2	文	朝鮮近現代史	三ツ井 崇	2年以上	秋学期	金2時限	戸山	2	自学部優先科目
3	GEC	朝鮮半島の文化と社会（入門）	山崎 亜希子	1年以上	春学期	水4時限	早稲田	2	
4	GEC	朝鮮文学と映像（入門）	崔 泰源	1年以上	春学期	金5時限	早稲田	2	
5	GEC	朝鮮文学と映像（応用）	崔 泰源	1年以上	秋学期	金5時限	早稲田	2	
6	GEC	朝鮮古代の社会と文化（入門） 1	李 成市	1年以上	春クォーター	火3時限	早稲田	1	
7	GEC	朝鮮古代の社会と文化（入門） 2	李 成市	1年以上	夏クォーター	火3時限	早稲田	1	

★領域・分野d 「政治・社会を知る」

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	法学	地域研究（韓国）	木宮 正史	3年以上	春学期	火4時限	早稲田	2	
2	GEC	朝鮮古代の社会と文化（応用） 1	李 成市	1年以上	秋クォーター	火3時限	早稲田	1	
3	GEC	朝鮮古代の社会と文化（応用） 2	李 成市	1年以上	冬クォーター	火3時限	早稲田	1	

サステナビリティ学

Sustainability Science: Global development and future issues

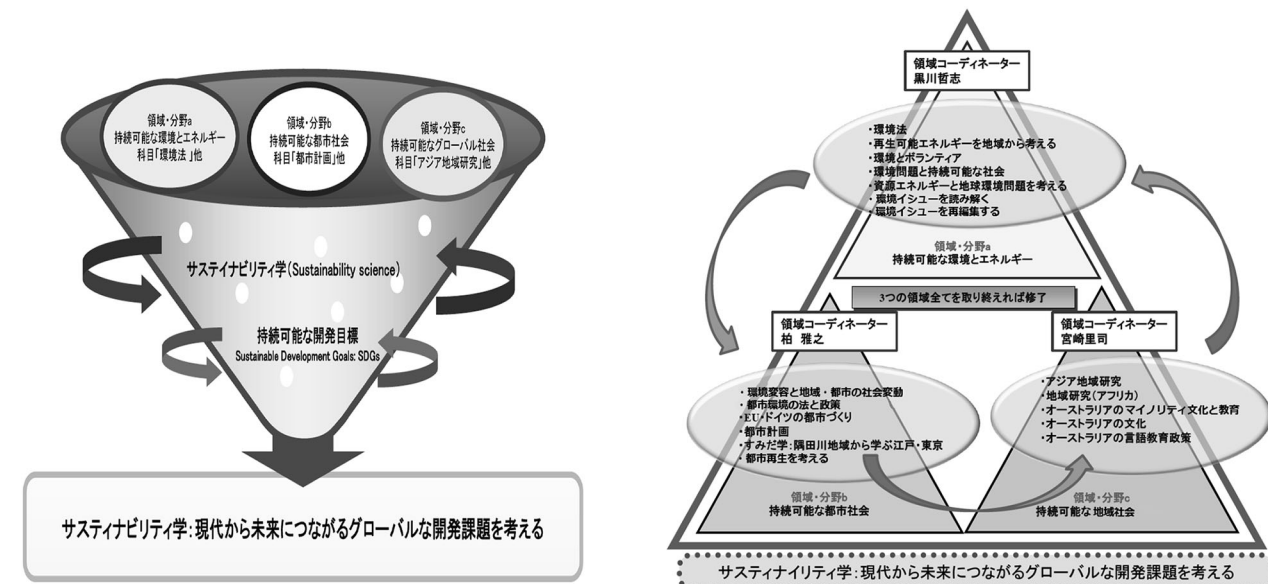
設置概要

サステナビリティ学（Sustainability science：持続可能性）とは、生態・資源・気候変動・環境や、移民・都市社会、さらには、教育・文化などに関する人類の文明活動が、将来にわたって持続できるかどうかを考察する学問で、グローバルなビジョンを構築するための基礎として提唱された、文系ならびに理系という概念を超えた超学的な領域である。人々の暮らしを持続可能とするために、「誰も置き去りにしない（leaving no one left behind）」を共通の理念に、国連で、地球規模の行動計画（持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals: SDGs）が採択されたが、本学際副専攻では、日本および欧米、ならびに環太平洋諸地域が、先んじて取り組むべき地球規模の課題を、早稲田の複数の学術院に所属する教員が、それぞれ専門とする、自然科学・人文社会科学分野から、現代と将来の開発課題を取り上げ、学生と共に考察する。こうした、学際的かつ横断的な副専攻は、これまで、学内では開講されておらず、各学部が単独では扱いにくい従来の枠組みを超えた超学的な試みと言える。

到達点（学習成果）

従来の文系・理系といったカテゴリーや、地域、自然科学、人文社会科学といった領域研究では、分析かつ考察しにくいグローバルで学際的な課題を、新たなパラダイムで捉え直す視点を醸成させると共に、貧困、飢餓、衛生、女性の社会進出、ディーセント・ワーク、国家間不平等、気候変動、海洋資源確保、生物多様性損失阻止、近代的エネルギーの確保、そして、生涯学習の機会促進などの課題を、「持続可能性（sustainability）」という、新しいコンセプトで、重層的・複合的に考察し、課題解決する能力を修得させる。

カリキュラムマップ



履修を希望する学生へのメッセージ

サステナビリティ学（Sustainability science：持続可能性）とは、生態・資源・気候変動・環境や、移民・都市社会、さらには、教育・文化などに関する人類の文明活動が、将来にわたって持続できるかどうかを考察する学問です。

自然科学・人文社会科学分野から、現代と将来の開発課題を取り上げ、学生と共に考察します。学際的かつ横断的な副専攻は、これまで、学内では開講されておらず、従来の枠組みを超えた超学的な試みを、「持続可能性」という新しいコンセプトで、重層的・複合的に考察し、課題解決する能力が修得できます。

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（領域・分野a：4単位以上、領域・分野b：4単位以上、領域・分野c：4単位以上）以上

★領域・分野a 「持続可能な環境とエネルギー」

修了必要単位：4単位以上

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	社会学	環境法 1（公害規制法）	黒川 哲志	3年以上	夏クォーター	火1時限 金1時限	早稲田	2	
2	GEC	環境問題と持続可能な社会	松岡 俊二	1年以上	春クォーター	木3-4	早稲田	2	
3	GEC	再生可能エネルギーを地域から考える。	岡田 久典	1年以上	秋クォーター	金2-3	早稲田	2	
4	GEC	資源エネルギーと地球環境問題を考える	平田 竹男	1年以上	夏クォーター	フルオン デマンド		2	
5	GEC	激動する世界の資源エネルギーを俯瞰する	平田 竹男	1年以上	秋クォーター	フルオン デマンド		2	
6	GEC	環境イシューを再編集する	友成 真一 他	1年以上	秋学期	水5時限	早稲田	2	
7	GEC	環境イシューを深く読み解く	友成 真一 他	1年以上	春学期	水5時限	早稲田	2	
8	GEC	ボランティアから見る世界 1	岩井 雪乃	1年以上	秋クォーター	水2時限	早稲田	1	
9	GEC	ボランティアから見る世界 2	岩井 雪乃	1年以上	冬クォーター	水2時限	早稲田	1	

★領域・分野b 「持続可能な都市社会」

修了必要単位：4単位以上

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	社会学	EU・ドイツの都市づくり	卯月 盛夫	2年以上	秋学期	フルオン デマンド	早稲田	2	
2	文構	環境変容と地域・都市の社会変動	西城戸 誠	2年以上	秋学期	フルオン デマンド	戸山	2	
3	創造	都市計画	有賀 隆 他	2年以上	秋学期	月1時限	西早稲田	2	
4	GEC	都市環境の法と政策							2021年度休講
5	GEC	すみだ学							2021年度休講

★領域・分野c 「持続可能な地域社会」

修了必要単位：4単位以上

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	法学	地域研究（アフリカ）	永岡 宏昌	3年以上	春学期	水2時限	早稲田	2	
2	人科	アジア地域研究	井上 真	1年以上	秋学期	木2時限	所沢	2	
3	GEC	オーストラリアの文化（応用）							2021年度休講
4	GEC	オーストラリアの文化（入門）							2021年度休講
5	GEC	オーストラリアのマイノリティ文化と教育	前田 耕司	1年以上	秋学期	火3時限	早稲田	2	
6	GEC	オーストラリアの言語教育政策 1	宮崎 里司	1年以上	春クォーター	火3時限	早稲田	1	
7	GEC	オーストラリアの言語教育政策 2	宮崎 里司	1年以上	夏クォーター	火3時限	早稲田	1	

設置概要

「ジェンダーの主流化」が国際的な共通課題である時代、ジェンダーの視点を備えていることは、国内外で活躍する理性的な市民として不可欠なことである。

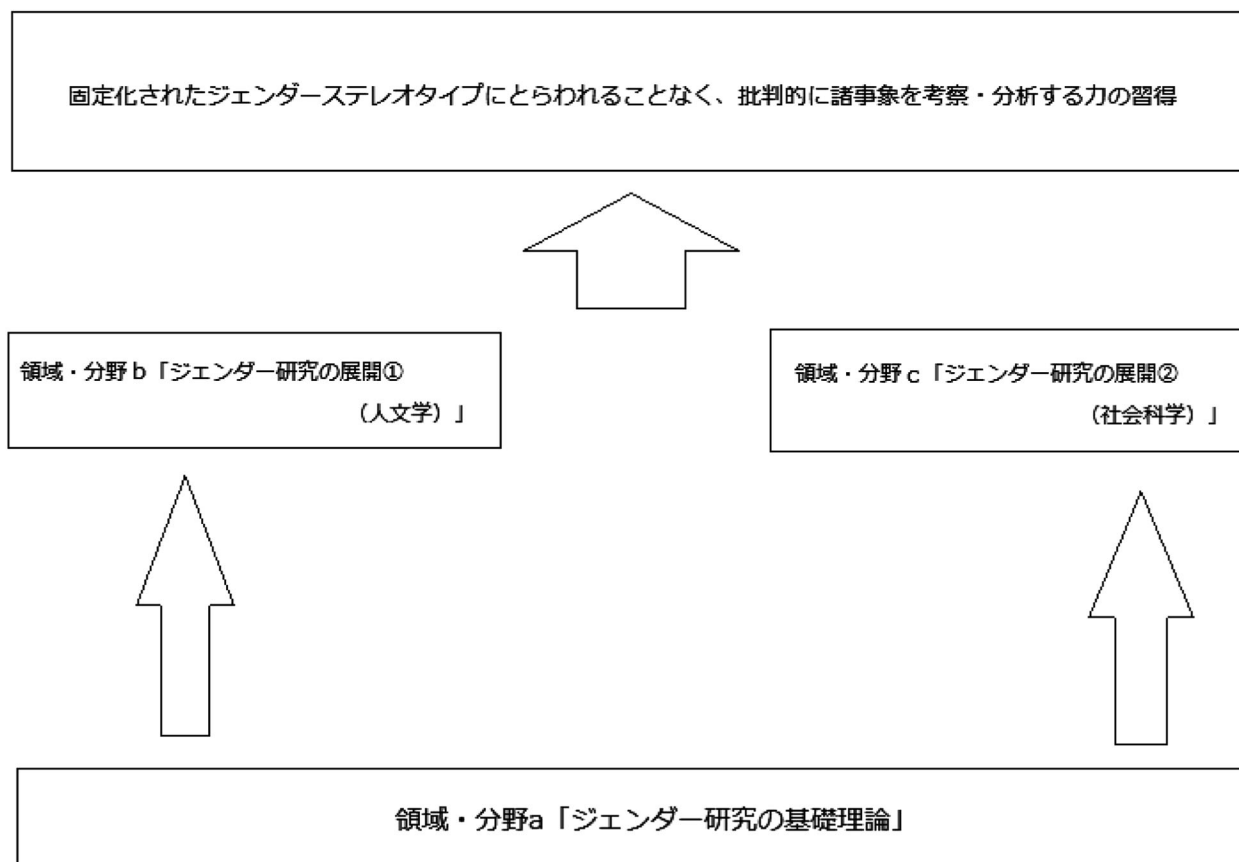
早稲田大学は、社会科学、人文科学、理工系の学部を備える総合大学である。学生たちは、各専門領域においてその専門性を高めることはもとより、ジェンダーの分析視点を習得し、ジェンダーに関する課題を深く学ぶことで、質の高い知性と感受性を備え、ダイバーシティや社会的正義を重んじる社会人へと成長する。

15年以上、活動が続けている早稲田大学ジェンダー研究所のメンバーを中心として、早稲田大学にはこうした視点から研究・教育を行っている教員が、多様な学部にあたって所属している。学際的副専攻として設置することで、これらの豊かな研究蓄積を学部の垣根にこだわらず広く学生たちに提供し、早稲田大学のジェンダー教育をいっそう充実させることになる。

到達点（学習成果）

ジェンダーやセクシュアリティの問題に関心を持つ学生たちが、法律や文学、社会学、教育学等の多様な学問領域において、伝統的な価値観や固定観念にとらわれることなく、批判的に諸事象を考察・分析する力を習得する。

カリキュラムマップ



履修を希望する学生へのメッセージ

これまで、ジェンダーについて学んだことはありますか？

大学だからこそ、ジェンダーについて総合的に学び、とことん議論をすることが可能です。「社会に出る前に知っておくべきこと、考えておくべきこと」が当副専攻にはあふれています。

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（領域・分野a：8単位、領域・分野b：4単位、領域・分野c：4単位）以上

★領域・分野a 「ジェンダー研究の基礎理論」 ※2019年度以前の領域・分野b 「ジェンダー知の応用実践」と統合
修了必要単位：8単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	法学	ジェンダー論Ⅰ B（金）	金 富子	1年以上	秋学期	木5時限	早稲田	2	
2	法学	ジェンダー論Ⅰ A（田崎）							2021年度休講
3	文構	クィア・スタディーズ入門	宮永 隆一朗	1年以上	秋学期	木1時限	戸山	2	
4	文構	ジェンダー論	豊田 真穂	2年以上	春学期	金2時限	戸山	2	
5	GEC	ダイバーシティを学ぶ α（基礎講義編）（WSCメンバーズ基金講座）	矢口 徹也 他	1年以上	春クォーター	金4時限	早稲田	1	
6	GEC	ダイバーシティを学ぶ β（実践編）（WSCメンバーズ基金講座）							2021年度休講
7	GEC	ジェンダーを考える 1	弓削 尚子 他	1年以上	秋クォーター	金5時限	早稲田	1	
8	GEC	ジェンダーを考える 2	弓削 尚子 他	1年以上	冬クォーター	金5時限	早稲田	1	
9	GEC	女性・しごと・ライフデザイン	矢口 徹也 他	1年以上	夏クォーター	金4ー5	早稲田	2	

★領域・分野b 「ジェンダー研究の展開①（人文学）」
修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	法学	English: Advanced 1（春）	鈴木 理恵子	3年以上	春学期	木1時限	早稲田	1	
2	法学	English: Advanced 7（春）	ローリー ゲイ	3年以上	春学期	木2時限	早稲田	1	
3	法学	English: Advanced 7（秋）	ローリー ゲイ	3年以上	秋学期	木2時限	早稲田	1	
4	教育	ジェンダー・スタディーズⅠ（身近なことを視座にして）	金井 景子	1年以上	春学期	木4時限	早稲田	2	
5	教育	ジェンダー・スタディーズⅡ（文学を視座にして）	金井 景子	1年以上	秋学期	木4時限	早稲田	2	
6	国際教養	Gender Studies 01	ドボルザーク グレック	2年以上	春学期	水4時限 水5時限	早稲田	4	
7	国際教養	Gender Studies 02							2021年度休講
8	GEC	女の愛と生涯—独り比較	村上 公子	1年以上	秋学期	木4時限	早稲田	2	
9	GEC	英米文学とジェンダー 1	松永 典子	1年以上	春クォーター	木3時限	早稲田	1	
10	GEC	英米文学とジェンダー 2	松永 典子	1年以上	夏クォーター	木3時限	早稲田	1	

★領域・分野c 「ジェンダー研究の展開②（社会科学）」
修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	法学	西洋史Ⅰ B（弓削）	弓削 尚子	1年以上	秋学期	木2時限	早稲田	2	
2	法学	ジェンダーと法Ⅰ	石田 京子	3年以上	春学期	火4時限	早稲田	2	
3	法学	ジェンダーと法Ⅱ	谷田川 知恵	3年以上	秋学期	金2時限	早稲田	2	
4	教育	女性史	品田 知美	1年以上	秋学期	火2時限	早稲田	2	
5	教育	青少年教育論	矢口 徹也	1年以上	秋学期	水4時限	早稲田	2	
6	教育	女性教育論							2021年度休講
7	商学	現代の社会構造 1	石崎 裕子	1年以上	春学期	火1時限	早稲田	2	
8	商学	文化人類学B 1	加原 奈穂子	1年以上	秋学期	水2時限	早稲田	2	
9	商学	日本の文化と社会 1	石崎 裕子	1年以上	秋学期	火1時限	早稲田	2	
10	社会学	現代家族論 1	小島 宏	1年以上	春学期	火3時限	早稲田	2	
11	社会学	現代家族論 2	小島 宏	1年以上	秋学期	火3時限	早稲田	2	
12	人科	ジェンダー論	熱田 敬子	1年以上	秋学期	木2時限	所沢	2	
13	文構	アジアのジェンダーとセクシュアリティ	國弘 暁子	1年以上	秋学期	木4時限	戸山	2	
14	文構	セクシュアリティの社会学	大倉 韻	1年以上	春学期	フルオンデマンド	戸山	2	
15	文構	グローバル時代の戦争とジェンダー	豊田 真穂	2年以上	秋学期	金2時限	戸山	2	
16	文	教育とジェンダー	近藤 牧子	2年以上	春学期	フルオンデマンド	戸山	2	
17	GEC	LGBTをめぐる法と社会（WSCメンバーズ基金講座）	石田 京子 他	1年以上	秋クォーター	火5時限	早稲田	1	
18	GEC	ジェンダーと教育 1							2021年度休講
19	GEC	ジェンダーと教育 2							2021年度休講

社会貢献とボランティア

Social Contribution and Volunteering

設置概要

「ボランティアをやってみたい」「誰かのためになりたい」「世界をもっとよくしたい」、そんな想いをもつ学生は多いのではないのでしょうか。

「でも、どうしたらいいかわからない」「どこからはじめていいかわからない」という学生も同様に多いでしょう。

また、「けっきょく偽善じゃないか」「自己満足じゃないか」「自分がやっても社会は変わらない」というためらいを感じている人もいられるかもしれません。

本副専攻では、そういったみなさんが、それぞれの興味・関心に応じた分野から社会貢献やボランティアについて学び、実際に社会問題の現場で当事者と接し、よりよい社会への変革に向けて実際に行動する機会を提供します。

みなさんは、科目をとおして、これまでの「学校」や「サークル」といった同年代に閉じられた人間関係やコミュニティとは異なる、新しい世界を体験することになるでしょう。それは、海外の現場はもちろんのこと、日本国内の現場でもあります。その中で、自分とは異なる多様な価値観に接し、時にはぶつかりながら、そしてそれを乗り越えて問題解決に取り組み、社会に貢献する力を養います。

本副専攻の特色は、「現場で体験する」だけでなく、その先に必要となる「体験を言語化する力」も同時ににつかう点にあります。必修科目である「体験の言語化」をはじめとした領域a「体験し言語化する実践科目」を受講することで、「体験・思考を言語化し、他者に伝える力」(コミュニケーション力)を身につけます。それは、単に「自分の体験」を伝えるだけではなく、ボランティア活動をつうじて「相手を理解する力」を養った上で可能になる、「相手を想像しながらのコミュニケーション力」となるでしょう。

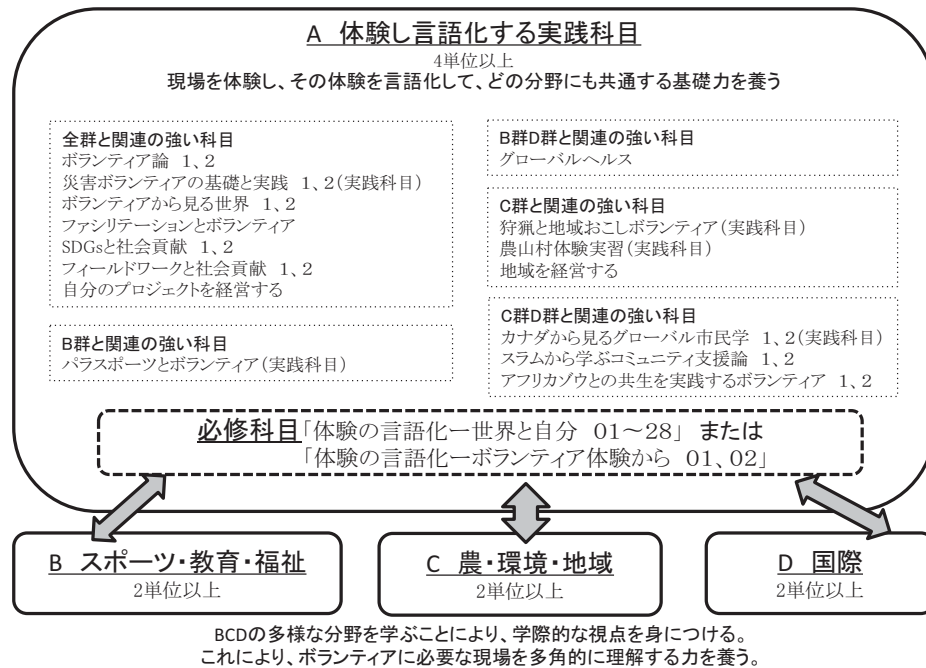
また、領域b「スポーツ・教育・福祉」、領域c「農・環境・地域」、領域d「国際」は、領域aで体験的に学んだ内容を、より抽象的な学術的理解につなげる科目群です。あるいはその逆で、領域bcdで知識として学んだ内容を、領域aの科目の現場で実践を試みてもよいです。社会問題は、多様な分野にまたがった要因が、複雑にからみあって生じています。その根本的な原因を追求し、改善方法を発想するには、学際的な視点が不可欠です。領域bcdを、「ボランティア」「社会貢献」というキーワードで横断しながら科目を履修することによって、学際的な視点を身につけることができるでしょう。

さらに本副専攻は、「東京オリンピック・パラリンピックにむけ早稲田大学でボランティアマインドを育てる試み」でもあります。＜本副専攻は、平山郁夫記念ボランティアセンター(WAVOC)が運営しています＞

到達点(学習成果)

- 1) 社会問題の改善に向けて主体的に行動する力が身につく
- 2) 社会問題を構造的に分析する力が身につく
- 3) 自己満足を越えて、社会とつながるボランティアを構想できる
- 4) 相手(当事者、支援される側)を想像しながらコミュニケーションする力が身につく

カリキュラムマップ



履修を希望する学生へのメッセージ

まだボランティアに取り組んでいない人は、「ボランティアって、自己満じゃないか」「意識高い系って思われそう」と思うかもしれませんが、すでに取り組んできた人は、「ボランティアを続けてきたけど、そこで起きている問題を解決できる方法が見つからない」という壁を感じているかもしれません。

そんな「もどかしさ」を抱えているみなさん、本副専攻の中で、自分なりの指針や行動するための方向性を見いだしてください。この副専攻で身につける力は、社会貢献やボランティア活動のみならず、卒業後の社会生活の中でもみなさんを支えることでしょう。

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（領域・分野a：4単位以上、領域・分野b：2単位以上、領域・分野c：2単位以上、領域・分野d：2単位以上）以上

★領域・分野a 「体験し言語化する実践科目」

修了必要単位：4単位以上

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	GEC	体験の言語化ー世界と自分 01～28	兵藤 智佳 他	1年以上			早稲田	1	
2	GEC	体験の言語化ーボランティア体験から 01	岩井 雪乃	1年以上	春クォーター	水3時限	早稲田	1	いずれか履修必須
3	GEC	体験の言語化ーボランティア体験から 02	兵藤 智佳	1年以上	秋クォーター	木4時限	早稲田	1	
4	GEC	グローバルヘルス	兵藤 智佳	1年以上	冬クォーター	火3ー4	早稲田	2	
5	GEC	ボランティア論 1	兵藤 智佳	1年以上	春クォーター	金4時限	早稲田	1	
6	GEC	ボランティア論 2	兵藤 智佳	1年以上	夏クォーター	金4時限	早稲田	1	
7	GEC	ボランティアから見る世界 1	岩井 雪乃	1年以上	秋クォーター	水2時限	早稲田	1	領域・分野aから領域・分野cへ変更 (2021年度より)
8	GEC	ボランティアから見る世界 2	岩井 雪乃	1年以上	冬クォーター	水2時限	早稲田	1	領域・分野aから領域・分野cへ変更 (2021年度より)
9	GEC	ファシリテーションとボランティア	由井 一成	1年以上	秋クォーター	月3時限	早稲田	1	
10	GEC	SDGsと社会貢献 1	由井 一成	1年以上	春クォーター	月3時限	早稲田	1	
11	GEC	SDGsと社会貢献 2	由井 一成	1年以上	夏クォーター	月3時限	早稲田	1	
12	GEC	スラムから学ぶコミュニティ支援論 1	佐々木 俊介	1年以上	夏クォーター	水4時限	早稲田	1	
13	GEC	スラムから学ぶコミュニティ支援論 2	佐々木 俊介	1年以上	秋クォーター	水4時限	早稲田	1	
14	GEC	フィールド・ワークと社会貢献 1	佐々木 俊介	1年以上	春クォーター	木4時限	早稲田	1	
15	GEC	フィールド・ワークと社会貢献 2	佐々木 俊介	1年以上	夏クォーター	木4時限	早稲田	1	
16	GEC	アフリカゾウとの共生を実践するボランティア 1							2021年度休講
17	GEC	アフリカゾウとの共生を実践するボランティア 2							2021年度休講
18	GEC	狩猟と地域おこしボランティア	岩井 雪乃	1年以上	集中講義 (春学期)	木その他	早稲田	2	
19	GEC	ブータンから学ぶ国家開発と異文化理解 1							2021年度休講
20	GEC	ブータンから学ぶ国家開発と異文化理解 2							2021年度休講
21	GEC	農山村体験実習	弦間 正彦 他	1年以上	春学期	木3時限	早稲田	2	
22	GEC	バラスポーツとボランティア	兵藤 智佳	1年以上	春クォーター	木3時限	早稲田	2	
23	GEC	自分のプロジェクトを経営する	友成 真一 他	1年以上	春学期	木3時限	早稲田	2	
24	GEC	地域を経営する	友成 真一 他	1年以上	通年	木5時限	早稲田	4	
25	GEC	カナダから見るグローバル市民学 1	由井 一成	1年以上	春クォーター	木4時限	早稲田	1	
26	GEC	カナダから見るグローバル市民学 2	由井 一成	1年以上	夏クォーター	木4時限	早稲田	1	
27	GEC	災害ボランティアの基礎と実践 1	佐々木 俊介	1年以上	夏クォーター	水3時限	早稲田	1	
28	GEC	災害ボランティアの基礎と実践 2	佐々木 俊介	1年以上	夏秋期	水3時限	早稲田	3	

★領域・分野b 「スポーツ・教育・福祉」

修了必要単位：2単位以上

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	法学	ジェンダーと法Ⅰ	石田 京子	3年以上	春学期	火4時限	早稲田	2	
2	法学	ジェンダーと法Ⅱ	谷田川 知恵	3年以上	秋学期	金2時限	早稲田	2	
3	教育	教育福祉論	小林 繁	1年以上	秋学期	木2時限	早稲田	2	
4	教育	NPO・NGO論とボランティア	平山 雄大	1年以上	春学期	木5時限	早稲田	2	
5	人科	NPO／NGO論	石橋 弘之	1年以上	春学期	火2時限	所沢	2	
6	スポーツ	スポーツボランティア	武藤 泰明 他	1年以上	秋学期	木4時限	東伏見	2	
7	スポーツ	スポーツ心理学	正木 宏明	2年以上	春クォーター	月3ー4	所沢	2	
8	スポーツ	スポーツ文化論	川島 浩平	1年以上	春学期	月1時限	東伏見	2	
9	スポーツ	スポーツ産業論	佐野 毅彦	2年以上	春学期	月1時限	東伏見	2	
10	スポーツ	コーチング心理学	堀野 博幸	2年以上	秋学期	フルオン デマンド	その他	2	
11	文構	障害学	岡部 耕典	1年以上	春学期	木4時限	戸山	2	
12	文構	ソーシャルワーク概論							2021年度休講
13	文構	福祉社会論	岡部 耕典	1年以上	秋学期	フルオン デマンド	戸山	2	
14	文構	ボランティアとNPO・NGO	林 加奈子	2年以上	春学期	月4時限	戸山	2	
15	GEC	女性・しごと・ライフデザイン	矢口 徹也 他	1年以上	夏クォーター	金4ー5	早稲田	2	

★領域・分野c 「農・環境・地域」

修了必要単位：2単位以上

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	商学	株式会社日本M&Aセンター寄附講座 起業家養成講座Ⅰ	高瀬 浩一 他	1年以上	春学期	火5時限	早稲田	2	
2	社会学	コミュニティデザイン	卯月 盛夫	1年以上	春学期	フルオンデマンド	早稲田	2	
3	社会学	公共事業論	卯月 盛夫	2年以上	秋学期	フルオンデマンド	早稲田	2	
4	社会学	環境表現論Ⅰ	佐藤 洋一	1年以上	春学期	月2時限	早稲田	2	
5	社会学	農と地域社会（総合講座）	早田 幸 他	1年以上	春学期	木4時限	早稲田	2	
6	人科	環境社会学	井上 真	1年以上	春学期	木2時限	所沢	2	
7	文構	環境変容と地域・都市の社会変動	西城戸 誠	2年以上	秋学期	フルオンデマンド	戸山	2	
8	GEC	環境問題と持続可能な社会	松岡 俊二	1年以上	春クォーター	木3～4	早稲田	2	
9	GEC	環境を経営する	友成 真一 他	1年以上	秋学期	木3時限	早稲田	2	
10	GEC	再生可能エネルギーを地域から考える。	岡田 久典	1年以上	秋クォーター	金2～3	早稲田	2	
11	GEC	狩猟と獣害対策論Ⅰ	岩井 雪乃	1年以上	秋クォーター	木4時限	早稲田	1	
12	GEC	狩猟と獣害対策論Ⅱ	岩井 雪乃	1年以上	冬クォーター	木4時限	早稲田	1	
13	GEC	地域、環境、エネルギーを考える	岡田 久典	1年以上	春クォーター	金2～3	早稲田	2	
14	GEC	食と経済 講義							2021年度休講
15	GEC	協同組合論Ⅰ	柏 雅之 他	1年以上	秋クォーター	木3時限	早稲田	1	
16	GEC	協同組合論Ⅱ	柏 雅之 他	1年以上	冬クォーター	木3時限	早稲田	1	
17	GEC	食と経済 演習							2021年度休講
18	GEC	すみだ学							2021年度休講

★領域・分野d 「国際」

修了必要単位：2単位以上

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	法学	国際社会と法	萬歳 寛之 他	1年以上	春学期	土2時限	早稲田	2	
2	法学	地域研究（アフリカ）	永岡 宏昌	3年以上	春学期	水2時限	早稲田	2	
3	社会学	国際NGO協力論	山田 満	3年以上	春学期	火3時限	早稲田	2	
4	社会学	平和構築論	山田 満	3年以上	秋学期	火3時限	早稲田	2	
5	社会学	移行経済論Ⅰ							2021年度休講
6	社会学	移行経済論Ⅱ							2021年度休講
7	社会学	Politics in Modern Japan							2021年度休講
8	社会学	Contemporary Japanese Foreign Policy	本多 美樹	1年以上	秋学期	木3時限	早稲田	2	
9	人科	アジア地域研究	井上 真	1年以上	秋学期	木2時限	所沢	2	
10	文構	グローバル社会と教育	山西 優二	2年以上	秋学期	木2時限	戸山	2	
11	文	比較・国際教育学（教育改革の視点とその方策）	山西 優二	2年以上	春学期	木2時限	戸山	2	
12	GEC	グローバル社会貢献論	兵藤 智佳	1年以上	秋クォーター	木2時限	早稲田	1	
13	GEC	文化遺産と保全Ⅰ	小岩 正樹 他	1年以上	秋クォーター	火2時限	戸山	1	
14	GEC	文化遺産と保全Ⅱ	小岩 正樹 他	1年以上	冬クォーター	火2時限	戸山	1	
15	GEC	世界が仕事場Ⅰ O1	高野 孝子	1年以上	春学期	月5～6	早稲田	2	
16	GEC	世界が仕事場Ⅱ O1	高野 孝子	1年以上	秋クォーター	月5～6	早稲田	1	

MEMO

ジャーナリズムとメディア表現

Journalism and Media Practice

設置概要

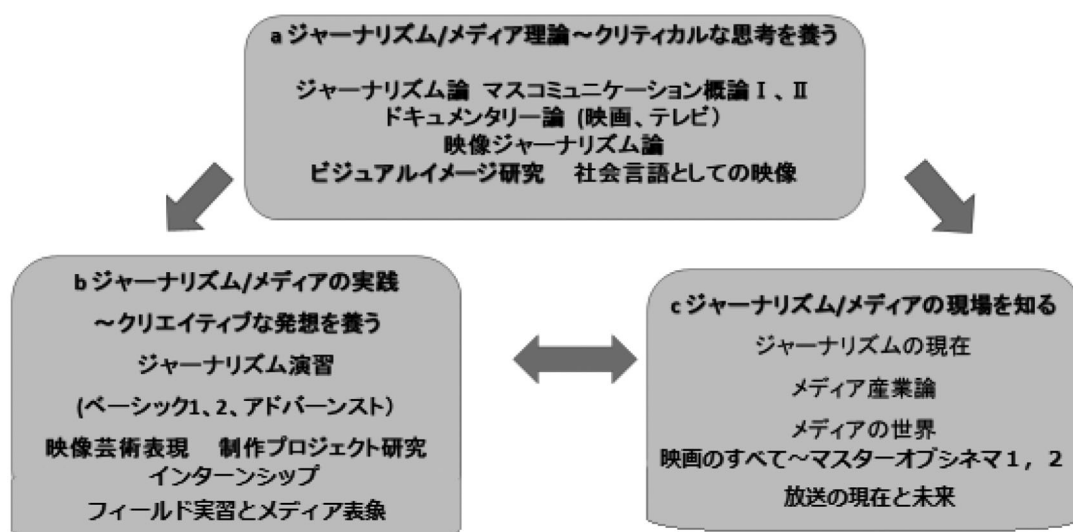
現在、ジャーナリズムは危機の時代を迎えています。権力を掌握する人物が根拠のない発言をする、自己の主張に合わない意見を退ける、多様な価値観を認めないなど閉塞的な状況が世界中で見られ、真実が犠牲になる「ポスト真実」の時代といわれています。マスメディアはこれまで、ニュースのゲート・キーパー（門番）として、出来事を発見し、解釈し、発信してきましたが、テクノロジーが発達し、あらゆる情報がネットを通して入手できる今日、私たちはマスメディアから発信される情報を待つのではなく、それぞれの都合に合った時間に自由に情報を入手します。情報をコントロールする主体がメディアから市民へ移行するパラダイムシフトが起きようとしている今、ジャーナリズムは従来の一方通行的な情報提供から、双方向的な対話型へと変換を迫られています。しかし、テクノロジーが発達し、ジャーナリズムの表現形式が変わろうとしても、「公共性」「公平性」「正確性」などのジャーナリズムの使命には変化はありません。むしろ、フェイクニュースといわれる誤報、ねつ造、誇張、プロパガンダがネット上に流布される時代だからこそ、ジャーナリストを志す人だけでなく、メディアの発信者となり得るすべての人がジャーナリズムについて考え、学ぶことが重要です。カリキュラムは、クリティカルな思考を養う領域（a）、実践活動からクリエイティブな発想を養う領域（b）、新聞記者、テレビディレクター、メディア・プランナーの経験知からメディアの生産、経営、流通、テクノロジーなどの報道の現場を知る領域（c）から構成されています。

到達点（学習成果）

- ・ジャーナリズムとは何か、ジャーナリストの役割や使命はどのようなものか、ジャーナリズムはどのように変わろうとしているかについて十分に考察し、理解できる。
- ・メディアが発信する情報や現実をクリティカルかつ多角的に見ることができる。
- ・取材や映像作品の制作などの実践を体験することで、メディアを主体的に活用できるようになる。
- ・メディア作品の鑑賞やメディア制作のためのディスカッションを通して、コミュニケーション力を養うことができる。

カリキュラムマップ

領域相関図



履修を希望する学生へのメッセージ

将来、ジャーナリストを志す人、メディア産業に関心がある人、メディアを通じて発信を試みたい人、社会で起きていることに興味を持ち、より良い社会を形成したいと考えている人を歓迎します。主体的に授業に参加することを期待します。

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（領域・分野a：6単位 領域・分野b：6単位 領域・分野c：4単位）以上

★領域・分野a 「ジャーナリズム／メディアの理論～クリティカルな思考を養う」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	政経	ジャーナリズム論 01	瀬川 至朗	2年以上	秋学期	火5時限	早稲田	2	
2	政経	映像ジャーナリズム論 01	高橋 恭子	2年以上	秋学期	火3時限	早稲田	2	
3	社会学	社会言語としての映像	佐藤 洋一	2年以上	春学期	月4時限	早稲田	2	
4	社会学	ヴィジュアルイメージ研究	佐藤 洋一	2年以上	秋学期	金4時限 金5時限	早稲田	4	
5	GEC	ドキュメンタリー論（映画）	野中 章弘	1年以上	春クォーター	金6-7	早稲田	2	
6	GEC	ドキュメンタリー論（テレビ）	野中 章弘	1年以上	冬クォーター	金6-7	早稲田	2	

★領域・分野b 「ジャーナリズム／メディアの実践～クリエイティブな発想を養う」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	GEC	美術研究のための写真入門 1							2021年度休講
2	GEC	美術研究のための写真入門 2							2021年度休講
3	GEC	映像・芸術表現	高橋 恭子 他	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	2	
4	GEC	制作プロジェクト研究	高橋 恭子 他	1年以上	春季集中	無その他	西早稲田	2	
5	GEC	ジャーナリズム演習 ベーシック 1	野中 章弘	1年以上	秋クォーター	木3-4	早稲田	2	
6	GEC	ジャーナリズム演習 ベーシック 2	野中 章弘	1年以上	冬クォーター	木3-4	早稲田	2	
7	GEC	ジャーナリズム演習 アドバンスド	野中 章弘	2年以上	春クォーター	月3-4	早稲田	2	
8	GEC	フィールド実習とメディア表象	金 敬黙	1年以上	冬クォーター	火5-6	早稲田	2	
9	GEC	インターンシップ講義 03（マスメディア）	野中 章弘 他	1年以上	秋クォーター	土その他	早稲田	1	
10	GEC	インターンシップ実習（マスメディア-1）	野中 章弘 他	1年以上	秋クォーター	土4-5	早稲田	1	
11	GEC	インターンシップ実習（マスメディア-2）	野中 章弘 他	1年以上	秋クォーター	土4-5	早稲田	1	
12	GEC	インターンシップ実習（マスメディア-3）	野中 章弘 他	1年以上	秋クォーター	土4-5	早稲田	1	

★領域・分野c 「ジャーナリズム／メディアの現場を知る」

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	政経	民間放送の現在と未来 01							2021年度休講
2	政経	メディア産業論 01	瀬川 至朗	3年以上	秋学期	月3時限	早稲田	2	
3	政経	メディアの世界	瀬川 至朗	3年以上	春学期	火3時限	早稲田	2	
4	GEC	ジャーナリズムの現在（石橋湛山記念早稲田ジャーナリズム大賞記念講座）	瀬川 至朗	1年以上	春学期	木4時限	早稲田	2	
5	GEC	映画のすべて マスターズ・オブ・シネマ ※1	土田 環 他	1年以上	春クォーター	土4時限	早稲田	1	
6	GEC	映画のすべて マスターズ・オブ・シネマ ※1	土田 環 他	1年以上	夏クォーター	土4時限	早稲田	1	

※1 基幹・創造・先進理工学部生は、理工設置科目を受講してください。

設置概要

「台湾研究」は、「地域研究」という学問領域の一分野である。台湾という地域は、地理的には、日本の沖縄県南方、西太平洋海上交通路の中央に位置し、台湾海峡を挟んで中国大陆と向かい合っている。民族的には、本来、オーストロネシア語族に属する先住民族の居住地であったが、現代に到るまで、オランダ、清朝、日本、中華民国という様々な政権により統治されてきた。そのため政治的・経済的・文化的に多元的な発展を遂げてきたことが、台湾社会の特徴の一つと考えられる。このような地理的・民族的・歴史的事情は、台湾という地域に、学際的な（interdisciplinary）地域研究（area studies）の対象の一つにふさわしい濃厚な個性を付与している。また、現今の国際社会における台湾とは「国家承認されていない国民国家」という特殊性を有している。「台湾研究」という地域研究の存在理由がここにある。このような、日本の身近に存在しつつも複雑で個性的な存在である台湾を考えることは、日本の近隣を理解する上でも、また従来私たちが慣れ親しんできた国際社会や国家という概念を再考する上でも、たいへん意義深いものである。

上記の趣旨をふまえ、本学では、2003年より、台湾研究所（プロジェクト研究所）を立ち上げ、これまで、様々な研究活動に加えて、日本初の体系的な台湾研究の教育プログラムとして、本学で学ぶ学生を対象に「台湾テーマスタディ」を運営するなど、教育面でも積極的に活動してきた。本副専攻は、「台湾テーマスタディ」での経験・内容を継承しつつ、より質的に充実させた体系的なカリキュラムによる地域研究としての「台湾研究」の面白さを受講生に伝えたい。

到達点（学習成果）

受講生は、本副専攻で提供される多彩な講義・演習科目および中国語学科目および英語で開講される専門科目の履修に加えて、フィールドワークや学生交流、研究会や読書会などの様々な課外活動への参加機会の提供を通じて、台湾に関する幅広い専門知識を身に着けると同時に、中国語および英語についても一定のコミュニケーション力の習得を到達点として設定する。また本副専攻では、通常の学部カリキュラムと異なり「台湾」という研究対象を軸としながら、歴史学、政治学、国際関係論、地域研究、語学学習など、多岐にわたるディシプリンを学際的に学び、グローバルな視点に立った台湾研究の在り方・学問の奥深さ、面白さを理解してもらうことを目指す。

カリキュラムマップ

「東アジア地域から見た台湾」を幅広く学ぶため、本学際副専攻では、学内で開講している台湾をはじめとする関連の科目を有機的に連動させ、受講生が自身のレベルにあわせて、台湾および東アジア地域に対する理解を深めることを目指している。そのために通常の講義科目に加え、語学の学習プログラムやプロジェクト研究所である台湾研究所の協力の下、講演会、シンポジウム、現地調査などへの参加も一部可能にし、受講生の理解を促進していきたい。相関図は下記の通りである。



指定科目一覧

修了必要単位

18単位（領域・分野a：6単位 領域・分野b：6単位 領域・分野c：4単位 領域・分野d：2単位）以上

★領域・分野a 「複合領域」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	法学	文学Ⅰ D（藤井）	藤井 省三	1年以上	春学期	火4時限	早稲田	2	
2	GEC	台湾を知る（入門）	江 正殷	1年以上	春クォーター	土3～4	早稲田	2	
3	GEC	台湾を知る（発展）	江 正殷	1年以上	秋クォーター	土3～4	早稲田	2	
4	GEC	中国総合講座（入門）	江 正殷	1年以上	夏クォーター	土3～4	早稲田	2	
5	GEC	中国総合講座（発展）	江 正殷	1年以上	冬クォーター	土3～4	早稲田	2	
6	GEC	台湾現代文化研究 1	松岡 格	1年以上	春クォーター	月3時限	早稲田	1	
7	GEC	台湾現代文化研究 2	松岡 格	1年以上	夏クォーター	月3時限	早稲田	1	
8	GEC	台湾政治研究 1	平井 新	1年以上	春クォーター	火4時限	早稲田	1	
9	GEC	台湾政治研究 2	平井 新	1年以上	夏クォーター	火4時限	早稲田	1	

★領域・分野b 「歴史学」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	政経	日本政治思想史 01	遠藤 正敬	2年以上	春学期	水3時限 木3時限	早稲田	4	
2	政経	Japanese Political Thought A 01	梅森 直之	2年以上	春学期	金2時限	早稲田	2	
3	政経	Japanese Political Thought B 01	梅森 直之	2年以上	秋学期	金2時限	早稲田	2	
4	社会学	歴史学（日中関係史）1	劉 傑	1年以上	春学期	火3時限	早稲田	2	
5	社会学	歴史学（日中関係史）2	劉 傑	1年以上	秋学期	火3時限	早稲田	2	
6	GEC	台湾通史（近世）1	新田 龍希	1年以上	春クォーター	火3時限	早稲田	1	
7	GEC	台湾通史（近世）2	新田 龍希	1年以上	夏クォーター	火3時限	早稲田	1	
8	GEC	台湾通史（近現代）1	新田 龍希	1年以上	秋クォーター	火3時限	早稲田	1	
9	GEC	台湾通史（近現代）2	新田 龍希	1年以上	冬クォーター	火3時限	早稲田	1	
10	GEC	帝国思想と台湾 1	梅森 直之	1年以上	秋クォーター	火2時限	早稲田	1	
11	GEC	帝国思想と台湾 2	梅森 直之	1年以上	冬クォーター	火2時限	早稲田	1	

★領域・分野c 「国際関係」

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	政経	国際関係論入門 01	多湖 淳	1年以上	秋学期	木2時限	早稲田	2	
2	政経	Japanese Political History 01	フルチャー ミヒャエル	2年以上	秋学期	水4時限	早稲田	2	
3	GEC	台湾をめぐる戦後東アジア国際関係史	家永 真幸	1年以上	秋クォーター	木4～5	早稲田	2	
4	GEC	Conflict Resolution and Social Innovation in Practice α 01	中野 佳裕	1年以上	春クォーター	火3時限	早稲田	1	
5	GEC	Conflict Resolution and Social Innovation in Practice α 02	中野 佳裕	1年以上	秋クォーター	火3時限	早稲田	1	
6	GEC	Conflict Resolution and Social Innovation in Practice β 01	中野 佳裕	1年以上	夏クォーター	火3時限	早稲田	1	
7	GEC	Conflict Resolution and Social Innovation in Practice β 02	中野 佳裕	1年以上	冬クォーター	火3時限	早稲田	1	
8	GEC	平和をつくるプロフェッショナル 01	梅森 直之 他	1年以上	春学期	火5時限	早稲田	2	
9	GEC	平和をつくるプロフェッショナル 02	中野 佳裕	1年以上	秋学期	火5時限	早稲田	2	

★領域・分野d 「語学」

修了必要単位：2単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	留学	海外語学・文化研修プログラム（夏季）A 01	ケイト エルウッド 他	1年以上	夏秋期	無その他	その他	2	
2	留学	海外語学・文化研修プログラム（春季）A 01							2021年度休講
3	留学	海外語学・文化研修プログラム（春季）B 01							2021年度休講
4	留学	海外語学・文化研修プログラム（夏季）B 01	ケイト エルウッド 他	1年以上	夏秋期	無その他	その他	4	
5	各学部	各学部・グローバルエデュケーションセンター提供 中国語科目							

設置概要

グローバル化が時代のキーワードである。世界の人・物・情報の動きは拡大の一途をたどり、地域ごとの差違は見過ごされがちになってきているが、まさにそのためにこそ、複雑に絡まる現代社会の諸問題を解明しようと試みるときに、地域を足掛かりとした多角的な視点を持つことが重要となる。

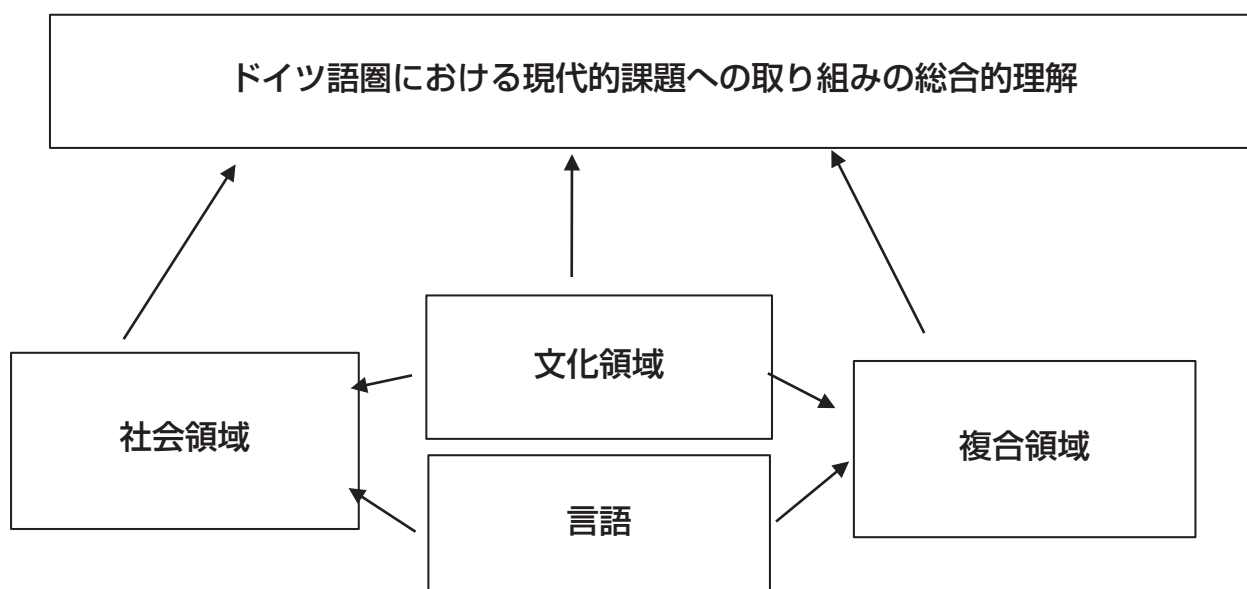
ドイツ語圏はかつて学術の中心地として知られ、また今日でも現代社会が突きつけるさまざまな課題に対して、それらを正面から受け止め、独自の道を歩みつつ解決への努力を行っている地域として注目されている。その姿を知ることは、グローバル化の中における日本の位置を知るための手がかりとなり、将来の日本を背負う学生は多くの示唆を得ることができる。

ドイツの社会や文化について、幅広い分野からの専門家を集め、多彩なテーマについての科目を配置し、多角的・学際的な視点から議論を深める。日本では残念ながら、ドイツ文化圏の上記のような取り組みについて十分知られているとはいえず、この副専攻ではそれを深く学ぶことができる。

到達点（学習成果）

ドイツ語圏の文化・社会の諸相に触れることで、より広い視野のもとで世界を見ることができる。他文化との取り組みは、知の組み換えをももたらす高度な知的作業である。知ると同時にその知を得るすべ、活かすすべを学ぶことは変革の激しい現代社会を生きる上で大いに役立つこととなろう。ドイツ語で行われる科目も開講するので、ドイツ語圏への留学を考えている学生にもその準備のために履修することができる。

カリキュラムマップ



履修を希望する学生へのメッセージ

本副専攻の科目を体系的に履修することで、ドイツ語圏社会を広範に深く理解することができるよう。また、それぞれのテーマはドイツ語圏に固有なものではなく、世界に共通する問題も扱います。したがって、ドイツ語圏に直接関心を持たない学生でも、自らの問題を探究する場としてこの副専攻を利用することができます。

ほとんどの指定科目はドイツ語の知識なしに履修できますが、もちろんドイツ語を知っていれば理解がさらに深まりますし、最低限のドイツ語の知識は不可欠です。また、ドイツ語で行われる科目も用意していますので、ドイツ語圏への留学を考えている学生にもぜひ履修を勧めたいと思います。

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（領域・分野a：2単位以上、領域・分野b：2単位以上、領域・分野c：2単位以上、
領域・分野d：2～4単位）以上

★領域・分野a 「社会領域」

修了必要単位：2単位以上

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	政経	アカデミックリテラシー演習（ドイツ語の文献を読んでナチスを知る（ドイツ現代史）） 01	斉藤 寿雄	2年以上	秋学期	火4時限	早稲田	2	
2	政経	独語実践演習Ⅰ 01	荻野 静男	3年以上	春学期	火4時限	早稲田	3	
3	政経	独語実践演習Ⅰ 02	斉藤 寿雄	3年以上	春学期	火4時限	早稲田	3	
4	政経	独語実践演習Ⅱ 01	荻野 静男	3年以上	秋学期	火3時限	早稲田	3	
5	政経	独語実践演習Ⅲ A 01	縣 公一郎 他	3年以上	春学期	火3時限	早稲田	3	
6	政経	独語実践演習Ⅲ B 01	縣 公一郎 他	3年以上	秋学期	火3時限	早稲田	3	
7	法学	外国法総論（ドイツ法Ⅱ）							2021年度休講
8	教育	ヨーロッパの文化（近代システム誕生の地）	前田 良三	1年以上	春学期	火3時限	早稲田	2	
9	人科	ドイツ近現代史	村上 公子	1年以上	秋学期	火4時限	所沢	2	
10	GEC	ドイツ語テレビ会議（生活・社会）							2021年度休講
11	GEC	ナチスの全体像を探る試み 1	斉藤 寿雄	1年以上	秋クォーター	水2時限	早稲田	1	
12	GEC	ナチスの全体像を探る試み 2	斉藤 寿雄	1年以上	冬クォーター	水2時限	早稲田	1	

★領域・分野b 「文化領域」

修了必要単位：2単位以上

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	教育	複合文化学特論16	北山 雅昭	2年以上	秋学期	金4時限	早稲田	2	
2	教育	ドイツ語圏の文学	前田 良三	2年以上	春学期	火4時限	早稲田	2	
3	文	ドイツ文学概論1	クラヴィッター アルネ	2年以上	秋学期	木4時限	戸山	2	
4	文	ドイツ文学概論2	西尾 宇広	2年以上	春学期	フルオンデマンド	戸山	2	
5	文	ドイツ言語文化論	藤井 明彦	2年以上	秋学期	火3時限	戸山	2	
6	文	ウィーン文化論	藤井 明彦 他	1年以上	春学期	フルオンデマンド	戸山	2	
7	文	ドイツ比較文化論	山本 浩司 他	2年以上	秋学期	火5時限	戸山	2	
8	文	ドイツ語圏の思想	前田 良三	2年以上	秋学期	木3時限	戸山	2	
9	文	ドイツ語圏の文化	藤井 明彦	2年以上	春学期	木2時限	戸山	2	
10	GEC	ドイツ語テレビ会議（言語・文化）							2021年度休講

★領域・分野c 「複合領域」

修了必要単位：2単位以上

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	政経	アカデミックリテラシー演習（複言語で学ぶ社会文化） 01	縣 公一郎 他	2年以上	秋学期	木3時限	早稲田	2	
2	法学	総合講座「ドイツ語圏を知る」	岡山 具隆 他	1年以上	春学期	水5時限	早稲田	2	
3	社会学	EU・ドイツの都市づくり	卯月 盛夫	2年以上	秋学期	フルオンデマンド	早稲田	2	
4	GEC	女の愛と生涯—独日比較	村上 公子	1年以上	秋学期	木4時限	早稲田	2	
5	GEC	ドイツ人の環境意識を探る							2021年度休講

★領域・分野d 「言語」

修了必要単位：2～4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	留学	海外語学・文化研修プログラム（夏季）A 01	ケイト エルウッド 他	1年以上	夏秋期	無その他	その他	2	
2	留学	海外語学・文化研修プログラム（春季）A 01							2021年度休講
3	留学	海外語学・文化研修プログラム（春季）B 01							2021年度休講
4	留学	海外語学・文化研修プログラム（夏季）B 01	ケイト エルウッド 他	1年以上	夏秋期	無その他	その他	4	
5	GEC	ドイツ語総合基礎A 1-1 01	クラウス マヌエル フィリップ 他	1年以上	春学期	火2時限 金2時限	早稲田	2	
6	GEC	ドイツ語総合基礎A 1-1 02	長谷川 悦朗 他	1年以上	秋学期	月4時限 金1時限	早稲田	2	
7	GEC	ドイツ語総合基礎A 1-2 01	糸瀬 龍 他	1年以上	春学期	火4時限 木1時限	早稲田	2	
8	GEC	ドイツ語総合基礎A 1-2 02	クラウス マヌエル フィリップ 他	1年以上	秋学期	火2時限 金2時限	早稲田	2	
9	GEC	ドイツ語総合基礎A 2-1	糸瀬 龍 他	1年以上	春学期	火5時限 木2時限	早稲田	2	
10	GEC	ドイツ語総合基礎A 2-2	糸瀬 龍 他	1年以上	秋学期	火5時限 木2時限	早稲田	2	

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
11	GEC	ドイツ語コミュニケーション（基礎）	高岡 佑介 他	1年以上	春学期	火2時限	早稲田	1	
12	GEC	ドイツ語コミュニケーション（応用）	岡山 具隆 他	1年以上	春学期	金3時限	早稲田	1	
13	GEC	ドイツ語文法（入門）	江口 大輔	1年以上	春クォーター	木2ー3	早稲田	1	
14	GEC	ドイツ語文法（初級）	江口 大輔	1年以上	夏クォーター	木2ー3	早稲田	1	
15	GEC	ドイツ語コミュニケーション（上級）	岡山 具隆 他	1年以上	秋学期	金3時限	早稲田	1	
16	GEC	ドイツ語コミュニケーション（統基礎）	高岡 佑介 他	1年以上	秋学期	火2時限	早稲田	1	
17	各学部	各学部 提供ドイツ語科目							

MEMO

設置概要

都市とは人間の高度な文明社会を支える器（うつわ）です。2030年、世界人口の2/3以上が都市に住むようになります。グローバル化とともに、社会・政治・経済が変化し、複雑化、ネットワーク化し、アジア・アフリカ地域が台頭し、巨大都市やインフォーマルシティと呼ばれる移動都市が出現しつつあり、一方で西欧や先進国では縮退都市化が進んでいます。都市に期待される役割、意味、かたち、しくみ、表象、課題、政策、計画等も刻々と変わっていきます。

都市・地域研究（Urban and Regional Studies）は、巨大な社会経済システムを理解し、制御するための固有の領域です。成熟社会化、持続可能な都市・地域づくりが大きな課題です。そのための政治・経済・法律・社会・文化の現状理解と政策デザインを学際的・臨牀的に学ぶ体系であり、また都市計画、都市社会デザイン等の専攻を目指す学生の専門的・先端的カリキュラムです。

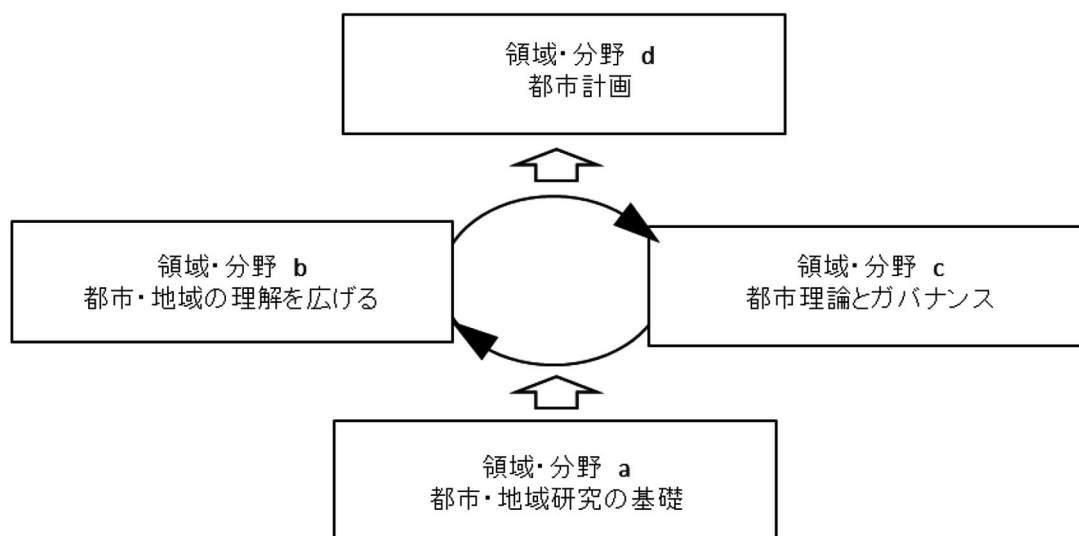
早稲田大学は日本・アジアにおいて都市・地域研究の分野を切り開いた大学であり、学際的な学問的基礎、グローバルな都市の理解の拡大、理論と官民連携など都市ガバナンスの深化、都市計画の応用・実践を体系的に学びます。

到達点（学習成果）

以下の4つの学修成果を目標の到達点とします。

- (1) グローバル社会におきている典型的な都市・地域の問題・論点を概ね理解できることとします（テーマやイシューを見て、それぞれについて最低限理解できることを目指します）。
- (2) 世界の多様な都市・地域のあり方を理解し、深めることができることとします。
- (3) 都市・地域の現状と未来の課題を分析・理解し、都市のガバナンスを考察できることとします。
- (4) 都市・地域計画による総合的な課題解決能力の向上を図ります。

カリキュラムマップ



履修を希望する学生へのメッセージ

都市・地域研究は、確立された一つの専門的な学術分野で、海外では専門の学部や大学院も多く存在しますが、日本ではまだ多くありません。早稲田の都市・地域研究の科目や教員は、各学部、大学院などに目下散在していますが、その垣根を越えて総合的に連携する体制を構築しています。都市・地域研究は、伝統ある分野であると同時に、時代や社会の変化に応える視点が重要です。将来重要性を増す社会現象や学問的課題を見つけながら、既存の学問体系にとらわれずに新たな知的考察を加えていくマインドや学習態度が求められます。それだけにやりがいのある分野ですので、チャレンジしてください。

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（領域・分野a：4単位 領域・分野b：4単位 領域・分野c：4単位 領域・分野d：4単位）以上

★領域・分野a 「都市・地域研究の基礎」

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	教育	都市地理学	佐藤 英人	2年以上	春学期	月1時限	早稲田	2	
2	社会学	参加のデザイン技術 A	卯月 盛夫	1年以上	春学期	金5時限 金6時限	早稲田	4	
3	社会学	参加のデザイン技術 B	百武 ひろ子	1年以上	春学期	金5時限 金6時限	早稲田	4	
4	国際教養	Introduction to Urban Studies 01	ディマ クリスティアン	1年以上	春学期	木4時限	早稲田	2	
5	文構	芸術と社会	坂上 桂子	1年以上	秋学期	火3時限	戸山	2	
6	創造	現代都市・地域論A	浅川 達人 他	2年以上	夏クォーター	金5-6	早稲田	2	
7	創造	現代都市・地域論B	浅川 達人 他	2年以上	夏クォーター	金5-6	早稲田	2	

★領域・分野b 「都市・地域の理解を広げる」

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	法学	地域研究（アフリカ）	永岡 宏昌	3年以上	春学期	水2時限	早稲田	2	
2	社会学	都市科学概論							2021年度休講
3	社会学	EU・ドイツの都市づくり	卯月 盛夫	2年以上	秋学期	フルオン デマンド	早稲田	2	
4	社会学	環境表現論Ⅰ	佐藤 洋一	1年以上	春学期	月2時限	早稲田	2	
5	社会学	農と地域社会（総合講座）	早田 幸 他	1年以上	春学期	木4時限	早稲田	2	
6	社会学	観光学	周藤 真也	2年以上	秋学期	水3時限	早稲田	2	
7	人科	都市社会学	浅川 達人	1年以上	秋学期	木3時限	所沢	2	
8	国際教養	Urban Studies	ディマ クリスティアン	3年以上	春学期	金5時限	早稲田	2	
9	国際教養	Urban Studies							2021年度休講
10	文構	現代中欧世界とその歴史	森 元孝	2年以上	秋学期	フルオン デマンド	戸山	2	
11	文構	アジアの地域・都市の歴史	清水 美里	2年以上	秋学期	フルオン デマンド	戸山	2	
12	GEC	世界遺産入門	周藤 真也 他	1年以上	春クォーター	水1-2	早稲田	2	

★領域・分野c 「都市システムのデザイン」

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	社会学	地理情報システム論Ⅰ	大場 亨	1年以上	春学期	土2時限	早稲田	2	
2	社会学	地理情報システム論Ⅱ	大場 亨	1年以上	秋学期	土2時限	早稲田	2	
3	社会学	コミュニティデザイン	卯月 盛夫	1年以上	春学期	フルオン デマンド	早稲田	2	
4	社会学	居住環境論	早田 幸	3年以上	秋学期	水3時限	早稲田	2	
5	社会学	地域計画システム論Ⅰ	落合 基継	1年以上	春学期	月4時限	早稲田	2	
6	社会学	地域計画システム論Ⅱ	落合 基継	1年以上	秋学期	月4時限	早稲田	2	

★領域・分野d 「都市計画」

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	社会学	公共事業論	卯月 盛夫	2年以上	秋学期	フルオン デマンド	早稲田	2	
2	国際教養	Social Design & Design Thinking for Urban Change 01	ディマ クリスティアン	2年以上	春学期	金4時限	早稲田	2	
3	国際教養	Social Design & Design Thinking for Urban Change 51							2021年度休講
4	創造	都市計画	有賀 隆 他	2年以上	秋学期	月1時限	西早稲田	2	
5	創造	景観設計	後藤 春彦	3年以上	春学期	月4時限	西早稲田	2	
6	創造	景観工学	佐々木 葉	2年以上	秋学期	水2時限	西早稲田	2	
7	創造	都市計画	佐々木 邦明	3年以上	春学期	水3時限	西早稲田	2	
8	創造	交通まちづくり	森本 章倫	3年以上	秋学期	水2時限	西早稲田	2	

Conflict Resolution: From Asia's Perspective

<日本語版>

設置概要

現在そして未来における地球規模の課題解決を担う人材を育成するべく、早稲田大学にて提供されている豊富な科目群を体系的に結び付け、学生の問題解決実践力を養う学びを展開することが、当副専攻の主たる趣旨である。

早稲田大学ではこれまで社会科学部を中心に、理論と実践をつなぐ多くのユニークな科目群を有した平和学副専攻を開設してきた。また、『WASEDA-EDGE人材育成プログラム～共創館イノベーション・エコシステムの構築～（以下、EDGEプログラム）』においては、科学技術シーズを社会ニーズに適合させたり未来の社会ニーズを発見し解決策を生み出すことのできる、文理融合のアントレプレナー人材を育成してきた。加えて、共に東アジアのリーディングスクールである北京大学と高麗大学校と協力し、『多層的紛争解決・社会変革のためのグローバルリーダー共同育成プログラム（以下、キャンパス・アジア・プログラム）』を実施し、紛争解決と社会変革に情熱とスキルをもつ次世代アジアのリーダーの育成にも注力してきた。

当副専攻では、これまでの平和学の理念を踏まえ、EDGEプログラム及びキャンパス・アジア・プログラムで醸成されてきた知と実践経験とともに、自ら主体的に問題解決に携わることのできるグローバルリーダー人材を育成することを目指す。グローバル化が進む世界においてアジアのプレゼンスが高まっていることを受け、当副専攻では課題先端社会である日本を含むアジア地域の諸課題と解決策を重点的に取り上げ、急速に変化するグローバル課題に対応しうる学術的・実践的な力を養う。また、課題発見に重点を置くことで、既存の学問体系にとらわれない学際的な学びを可能とする。こうしたカリキュラム設計により多様な学部から科目を選択することが可能となり、早稲田キャンパス、西早稲田キャンパス、戸山キャンパスをまたいだ交流が加速することで、大学横断的な学びのエコシステムが創造されることも期待される。基本的には日本語および英語での科目履修が望ましいが、英語もしくは日本語のみで修了することも可能である。

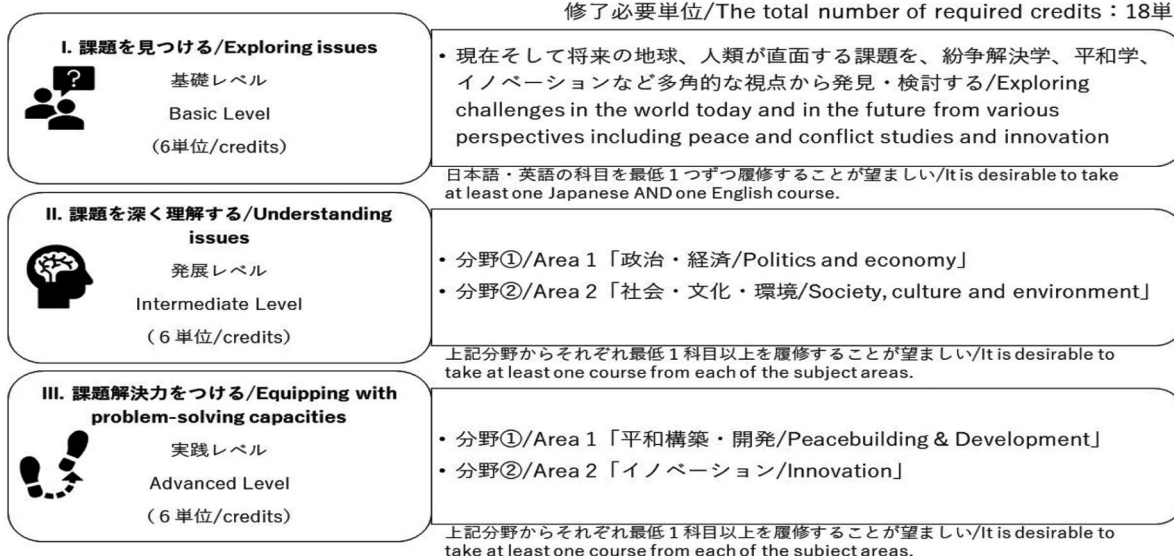
到達点（学習成果）

当副専攻を履修する学生は、紛争解決および社会変革について、理念・理論面での理解のみならず、自ら問題解決をする機動力・実践力をつけることを目指す。

当副専攻カリキュラムの学習行程「①基礎レベル：課題を見つける、②発展レベル：課題を深く理解する、③実践レベル：課題解決力をつける」を通じ、履修学生は自ら課題を発掘する力を養い、自身が関心を持つ課題について座学や演習、自由研究などによって理解を深め、実践的な科目を通して課題解決力を身につける。各レベルにおいて異なる分野にまたがる科目を履修することで、分野横断的な問題に対し学際的な思考を養う。さらに、日本語に加え英語開講科目を数多く設置することで、英語（日本語）での学びを促進することで、「英語（日本語）を“学ぶ”」のではなく、「英語（日本語）で“学ぶ”」体験を重ね、日本語および英語による実践的コミュニケーション能力を習得する。

カリキュラムマップ

修了必要単位/The total number of required credits : 18単位



履修を希望する学生へのメッセージ

当副専攻では学習到達度に応じて、基礎・発展・実践レベルの3つのレベルで科目を用意している。履修の際には、学際的に展開している基礎レベル科目を履修し、更に発展、実践レベルにおいてそれぞれ異なる分野の科目を履修することで、より深く高度な学際的な学びが可能となる。

「課題を見つける」：基礎レベル。日本語・英語での提供科目をそれぞれ1科目以上履修することが望ましい。複数言語で思考とコミュニケーションを重ねることで複眼的視野を獲得し、多様な社会において自らを表現し他者を理解する力を養う機会となるため。

「課題を深く理解する」：発展レベル。「政治・経済」カテゴリでは、この副専攻の重要な視座であるアジアに主軸を置きながら、安全保障や国際法を含む多岐にわたる学びを深める。「社会・文化・環境」のカテゴリでは、アジアおよび世界で重要性が加速度的に増している喫緊の問題について、ジェンダー、環境など多角的な視座から学ぶ。既存の学問領域を超えた現実の事象に対する学びを進めるため、履修学生は、2つのサブ・カテゴリ双方から、最低1科目以上を履修することが望ましい。既に関心を持つ分野一方を集中的に履修することも可能だが、より幅広い課題への視座を獲得するために、多岐にわたる科目の履修が望ましい。

「課題解決力をつける」：実践レベル。「平和構築・開発」カテゴリでは（副専攻テーマ「Conflict Resolution」との関連に触れながら、これまで長きにわたって蓄積された平和構築と開発の分野で蓄積された学び及び実践知を習得する。加えて、地球規模の課題やグローバル化した地域社会における多様かつ多層的な問題の解決には、イノベティブな発想法、実践法を身に付けておくことが不可欠だ。よって、「イノベーション」カテゴリでは、イノベーションに必要なデザイン思考、起業的発想を実践的に学ぶ。当レベルにおいても、2つのサブ・カテゴリ双方から、最低1科目以上履修することが望ましい。なお、「イノベーション」で提供される科目は集中授業形式が多いため、履修登録の際は十分に注意すること。

Conflict Resolution: From Asia's Perspective

< English >

Overview

This minor provides students with an opportunity to develop their capacities to solve a wide range of problems the world is facing today and in the future. Waseda University has offered a number of programs bridging theory and practice in the field of peace studies, innovation and conflict resolution. The minor "Peace Studies", EDGE Program and CAMPUS Asia ENGAGE Program are among the examples. Being based on these programs, the minor aims to develop global leaders who can take their own initiatives and engage in solving problems that Earth is facing today and in the future. The minor focuses on Asia, the area showcasing some unprecedented challenges as well as potential solutions to these challenges.

This minor is highly interdisciplinary and expose students to a wide range of subjects. Students are required to learn proactively so that they can develop their capacities to explore, identify and find innovative solutions. The minor strongly encourages students to take courses in both English and Japanese, although it is possible to complete the minor by taking courses only in either of the languages.

Learning Outcomes

By completing the minor, students are expected to have not only deepened their understanding of conflict resolution and social innovation theoretically but also developed practical problem-solving capacities. At each level in the learning process, i.e., Basic Level, Intermediate Level and Advanced Level, students choose subjects from various disciplines so that they obtain an interdisciplinary approach to understanding complex, intertwined and cross-cutting challenges. The minor offers courses in English and Japanese.

In this minor, students are encouraged to take courses in Japanese (English) so that they have an opportunity to learn in Japanese (English) and enhance their Japanese (English) communication skills.

Curriculum

修了必要単位/The total number of required credits : 18単位	
I. 課題を見つける/Exploring issues 基礎レベル Basic Level (6単位/credits)	現在そして将来の地球、人類が直面する課題を、紛争解決学、平和学、イノベーションなど多角的な視点から発見・検討する/Exploring challenges in the world today and in the future from various perspectives including peace and conflict studies and innovation 日本語・英語の科目を最低1つずつ履修することが望ましい/It is desirable to take at least one Japanese AND one English course.
II. 課題を深く理解する/Understanding issues 発展レベル Intermediate Level (6単位/credits)	- 分野①/Area 1「政治・経済/Politics and economy」 - 分野②/Area 2「社会・文化・環境/Society, culture and environment」 上記分野からそれぞれ最低1科目以上を履修することが望ましい/It is desirable to take at least one course from each of the subject areas.
III. 課題解決力をつける/Equipping with problem-solving capacities 実践レベル Advanced Level (6単位/credits)	- 分野①/Area 1「平和構築・開発/Peacebuilding & Development」 - 分野②/Area 2「イノベーション/Innovation」 上記分野からそれぞれ最低1科目以上を履修することが望ましい/It is desirable to take at least one course from each of the subject areas.

Message from Coordinators

The minor consists of three levels: Basic Level, Intermediate Level and Advanced Level.

At Basic Level, students are encouraged to take at least one Japanese course and one English course, so that students can develop a multi-layered approach to understanding complex issues.

At Intermediate Level, it is encouraged that students take at least once course from each of the subject areas: Area 1) Politics and economy and Area 2) Society, culture and environment. Area 1 offers courses including international security and international law, with a special focus on Asia. Area 2 include courses on acute issues in Asia, in particular, gender and environment.

Advanced Level offers courses that enable students to equip with practical knowledge and skills for solving problems. Students are encouraged to take at least once course from each of the areas: Area 1) Peacebuilding and development and Area 2) Innovation. Many courses under Area 2 (Innovation) are intensive programs.

指定科目一覧

修了必要単位

18単位（領域・分野a：6単位、領域・分野b：6単位、領域・分野c：6単位）以上

★領域・分野a 「課題を見つける／Exploring Issues」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	政経	アカデミックリテラシー演習（キャンパス・アジアへの誘い：歴史・和解・変革）01	梅森 直之	2年以上	春学期	月2時限	早稲田	2	
2	GEC	平和構築入門	山田 満	1年以上	夏クォーター	火5時限	早稲田	1	
3	GEC	Introduction to Global Leadership 01	池上 重輔 他	1年以上	冬クォーター	水4-5	早稲田	2	
4	GEC	グローバル・スタディーズ入門 03	松岡 亮二	1年以上	秋クォーター	水3時限	早稲田	1	
5	GEC	Introduction to Global Studies 03	松岡 亮二	1年以上	冬クォーター	水3時限	早稲田	1	
6	GEC	グローバル・スタディーズ演習：教育不平等 01	松岡 亮二	1年以上	春クォーター	水3時限	早稲田	1	
7	GEC	Global Studies Seminar：Inequality in Education 01	松岡 亮二	1年以上	夏クォーター	水3時限	早稲田	1	
8	GEC	The World of Cooperative Commonwealth 01	篠田 徹	1年以上	春学期	金3時限	早稲田	2	
9	GEC	The World of Labor Film 01	篠田 徹	1年以上	秋学期	水3時限	早稲田	2	
10	GEC	Global Labor Governance 01	篠田 徹	1年以上	春学期	木1時限	早稲田	2	
11	GEC	グローバル・スタディーズ特別演習：グローバル社会の分析 /Advanced Seminar in Global Studies: Analysis in Global Perspective 01	太田 有子	2年以上	冬クォーター	金4-5	早稲田	2	
12	GEC	グローバル・スタディーズ特別演習：グローバル社会の分析 /Advanced Seminar in Global Studies: Analysis in Global Perspective 02	太田 有子	2年以上	夏クォーター	金4-5	早稲田	2	
13	GEC	Intercultural Communication α 01	ケイト エルウッド	1年以上	春クォーター	月3時限	早稲田	1	
14	GEC	Intercultural Communication β 01	ケイト エルウッド	1年以上	夏クォーター	月3時限	早稲田	1	
15	GEC	Introductory Seminar on Conflict Resolution and Social Innovation α 01	小山 淑子	1年以上	春クォーター	火4時限	早稲田	1	
16	GEC	Introductory Seminar on Conflict Resolution and Social Innovation α 02	小山 淑子	1年以上	秋クォーター	火4時限	早稲田	1	
17	GEC	Introductory Seminar on Conflict Resolution and Social Innovation β 01	小山 淑子	1年以上	夏クォーター	火4時限	早稲田	1	
18	GEC	Introductory Seminar on Conflict Resolution and Social Innovation β 02	小山 淑子	1年以上	冬クォーター	火4時限	早稲田	1	
19	GEC	Synthesis of Conflict Resolution and Social Innovation α 01	小山 淑子	1年以上	春クォーター	水4時限	早稲田	1	
20	GEC	Synthesis of Conflict Resolution and Social Innovation α 02	小山 淑子	1年以上	秋クォーター	水4時限	早稲田	1	
21	GEC	Synthesis of Conflict Resolution and Social Innovation β 01	小山 淑子	1年以上	夏クォーター	水4時限	早稲田	1	
22	GEC	Synthesis of Conflict Resolution and Social Innovation β 02	小山 淑子	1年以上	冬クォーター	水4時限	早稲田	1	
23	GEC	平和をつくるプロフェッショナル 01	梅森 直之 他	1年以上	春学期	火5時限	早稲田	2	
24	GEC	平和をつくるプロフェッショナル 02	中野 佳裕	1年以上	秋学期	火5時限	早稲田	2	
25	GEC	イノベーション概論 α：次世代イノベーターのためのエッセンシャルズ（学部生用）	朝日 透 他	1年以上	秋クォーター	木6時限	西早稲田	1	
26	GEC	イノベーション概論 β：次世代イノベーターのためのエッセンシャルズ（学部生用）	朝日 透 他	1年以上	冬クォーター	木6時限	西早稲田	1	

★領域・分野b 「課題を深く理解する／Understanding Issues」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科 目 名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備 考
1	政経	Japanese Political History 01	ブルチャー ミヒャエル	2年以上	秋学期	水4時限	早稲田	2	Area 2
2	政経	Japanese Political Thought A 01	梅森 直之	2年以上	春学期	金2時限	早稲田	2	Area 2
3	政経	Japanese Political Thought B 01	梅森 直之	2年以上	秋学期	金2時限	早稲田	2	Area 1
4	法学	国際関係論Ⅰ A	河野 真理子	2年以上	春学期	月4時限	早稲田	2	Area 1
5	法学	International Law	河野 真理子	3年以上	秋学期	月3時限	早稲田	2	Area 1
6	教育	ジェンダー・スタディーズⅠ（身近なことを視座にして）	金井 景子	1年以上	春学期	木4時限	早稲田	2	Area 2
7	社会学	地球環境論	赤尾 健一	2年以上	春学期	月4時限 水5時限	早稲田	4	Area 2
8	文構	アジアにおける人間の安全保障	金 敬黙 他	1年以上	春学期	木6時限	戸山	2	Area 1
9	GEC	環境問題と持続可能な社会	松岡 俊二	1年以上	春クォーター	木3-4	早稲田	2	Area 2
10	GEC	海外・在日コリアンを考える	金 敬黙	1年以上	春クォーター	火4-5	早稲田	2	Area 2
11	GEC	国際政治学と平和 1	奥迫 元	1年以上	秋クォーター	水3時限	早稲田	1	Area 1
12	GEC	国際政治学と平和 2	奥迫 元	1年以上	冬クォーター	水3時限	早稲田	1	Area 1
13	GEC	Global Asia SeminarⅠ 01	平川 幸子	1年以上	春学期	水1時限	早稲田	2	Area 1
14	GEC	Global Asia SeminarⅠ 02	平川 幸子	1年以上	秋学期	水1時限	早稲田	2	Area 1
15	GEC	Global Asia SeminarⅡ 01	平川 幸子	1年以上	春学期	水2時限	早稲田	2	Area 1
16	GEC	Global Asia SeminarⅡ 02	平川 幸子	1年以上	秋学期	水2時限	早稲田	2	Area 1
17	GEC	Global Asia SeminarⅢ 01	平川 幸子	1年以上	春学期	水3時限	早稲田	2	Area 1
18	GEC	Global Asia SeminarⅢ 02	平川 幸子	1年以上	秋学期	水3時限	早稲田	2	Area 1
19	GEC	Advanced Studies on Global Asia 01	篠田 徹	1年以上	春学期	水2時限	早稲田	2	Area 1
20	GEC	Advanced Studies on Global Asia 02	篠田 徹	1年以上	秋学期	金3時限	早稲田	2	Area 1

★領域・分野c 「課題解決力をつける／Equipping with Problem-solving Capacities」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科目名	担当教員名	配当年次	学期	曜日・時間	キャンパス	単位	備 考
1	社会学	紛争解決論実習 1							Area 1 2021年度休講
2	社会学	Japan and Peacebuilding : Asian Policies	山田 満	1年以上	春学期	水3時限	早稲田	2	Area 1
3	社会学	Professionals Innovating Work 1: Exploring New Work and Life Styles in the Changing World	小山 淑子	3年以上	秋学期	金5時限	早稲田	2	Area 2
4	社会学	Professionals Innovating Work 2: Getting to Know the World of Work	小山 淑子	3年以上	春学期	金5時限	早稲田	2	Area 2
5	国際教養	Culture and Law 51	リー マージ クリ スティン	2年以上	秋学期	水1時限	早稲田	2	Area 2
6	GEC	国際協力の実践と理論 1							Area 1 2021年度休講
7	GEC	国際協力の実践と理論 2							Area 1 2021年度休講
8	GEC	Advanced Studies in Global Perspective : Social Inequality in Schools 01	松岡 亮二	1年以上	夏クォーター	木3時限	早稲田	1	Area 2
9	GEC	グローバル・スタディーズ特別研究：学校教育と不平等 01	松岡 亮二	1年以上	春クォーター	木3時限	早稲田	1	Area 2
10	GEC	グローバル・スタディーズ上級演習：教育格差と対策 01	松岡 亮二	1年以上	秋クォーター	火3時限	早稲田	1	Area 2
11	GEC	グローバル・スタディーズ上級演習：教育格差と対策 02	松岡 亮二	1年以上	春クォーター	火3時限	早稲田	1	Area 2
12	GEC	Global Studies Advanced Seminar: Confronting educational inequalities 01	松岡 亮二	1年以上	冬クォーター	火3時限	早稲田	1	Area 2
13	GEC	Global Studies Advanced Seminar: Confronting educational inequalities 02	松岡 亮二	1年以上	夏クォーター	火3時限	早稲田	1	Area 2
14	GEC	Conflict Resolution and Social Innovation in Practice α 01	中野 佳裕	1年以上	春クォーター	火3時限	早稲田	1	Area 1
15	GEC	Conflict Resolution and Social Innovation in Practice α 02	中野 佳裕	1年以上	秋クォーター	火3時限	早稲田	1	Area 1
16	GEC	Conflict Resolution and Social Innovation in Practice β 01	中野 佳裕	1年以上	夏クォーター	火3時限	早稲田	1	Area 1
17	GEC	Conflict Resolution and Social Innovation in Practice β 02	中野 佳裕	1年以上	冬クォーター	火3時限	早稲田	1	Area 1
18	GEC	CAMPUS Asia Intensive Program 01	梅森 直之 他	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	4	Area 2
19	GEC	CAMPUS Asia Intensive Program 02	梅森 直之 他	1年以上	春季集中	無その他	早稲田	4	Area 2
20	GEC	Internship Field Experience 01							Area 2 2021年度休講
21	GEC	起業特論A：トップリーダーマネジメント（学部生用）	朝日 透 他	1年以上	春クォーター	金6時限	早稲田	1	Area 2
22	GEC	Advanced Course on Entrepreneurship D（学部生用）	朝日 透 他	1年以上	冬クォーター	火6時限	早稲田	1	Area 2
23	GEC	CSR マネジメント実践（学部生用）	朝日 透	1年以上	秋学期	木2時限	早稲田	2	Area 2
24	GEC	イノベーション創出思考法 1（学部生用） 01	牛山 博文 他	1年以上	集中講義 (春学期)	土3-6	西早稲田	1	Area 2
25	GEC	イノベーション創出思考法 1（学部生用） 02	牛山 博文 他	1年以上	集中講義 (秋学期)	土3-6	西早稲田	1	Area 2
26	GEC	イノベーション創出思考法 2（学部生用） 01	牛山 博文 他	1年以上	集中講義 (春学期)	土3-6	西早稲田	1	Area 2
27	GEC	イノベーション創出思考法 2（学部生用） 02	牛山 博文 他	1年以上	集中講義 (秋学期)	土3-6	西早稲田	1	Area 2
28	GEC	デザインシンキング（学部生用） 01	澤谷 由里子 他	1年以上	集中講義 (春学期)	土その他	早稲田	1	Area 2
29	GEC	デザインシンキング（学部生用） 02	澤谷 由里子 他	1年以上	春季集中	無その他	早稲田	1	Area 2
30	GEC	イノベーション人材になるためのコーチング研修（ベーシック） (学部生用)	島岡 未来子	1年以上	夏クォーター	水6時限	早稲田	1	Area 2
31	GEC	東南アジアの開発問題とNGOの役割							Area 1 2021年度休講
32	GEC	インターンシップ講義 02（国際協力）	堀 芳枝 他	1年以上	秋クォーター	土その他	早稲田	1	Area 2
33	GEC	インターンシップ実習（国際協力-1）	堀 芳枝 他	1年以上	秋クォーター	土4-5	早稲田	1	Area 2
34	GEC	インターンシップ実習（国際協力-2）	堀 芳枝 他	1年以上	秋クォーター	土4-5	早稲田	1	Area 2
35	GEC	インターンシップ実習（国際協力-3）	堀 芳枝 他	1年以上	秋クォーター	土4-5	早稲田	1	Area 2